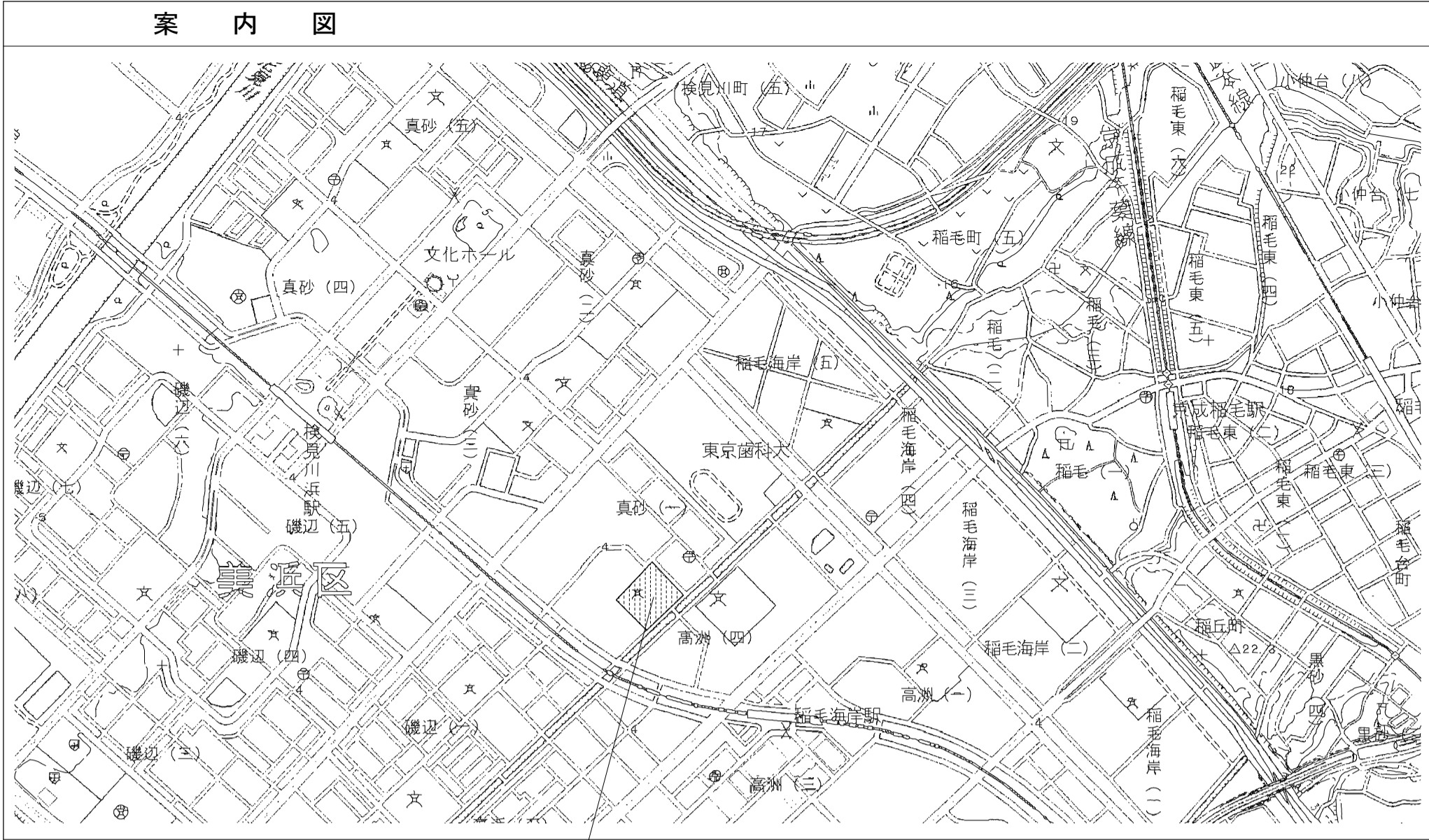


千葉市立真砂第五小学校エレベータ設置工事

図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称		図面番号	図面名称	縮尺
A-00	図面リスト	—	A-20	改修 展開図（1）	(A-1)1:50 (A-3)1:100	S-01	構造設計標準仕様書	—
A-01	案内図・配置図	(A-1)1:400 (A-3)1:800	A-21	改修 展開図（2）	(A-1)1:50 (A-3)1:100	S-02	鉄筋コンクリート構造配筋標準図	—
A-02	仕上表	—	A-22	既存・改修 建具表	(A-1)1:50 (A-3)1:100	S-03	鉄骨構造標準図	—
A-03	既存・改修 1階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300	A-23	東側昇降口段差解消詳細図（1）	(A-1)1:50 (A-3)1:100	S-04	伏図	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-04	既存・改修 2階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300	A-24	東側昇降口段差解消詳細図（2）	(A-1)1:30 (A-3)1:60	S-05	リスト、詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60
A-05	既存・改修 3階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300	A-25	スチールパーティション詳細図（参考図）	(A-1)1:3 (A-3)1:6			
A-06	既存・改修 4階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300	A-26	雑詳細図（1）	図示	E-01	単線結線図	NONSCALE
A-07	既存・改修 R階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300	A-27	外部仮設計画図（参考図）	(A-1)1:400 (A-3)1:800	E-02	ELV電灯盤結線図	NONSCALE
A-08	既存・改修 EV設置 基礎部平面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60	A-28	内部仮設計画図1（参考図）	(A-1)1:150 (A-3)1:300	E-03	電気設備 改修1階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300
A-09	既存・改修 EV設置 1階平面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60	A-29	内部仮設計画図2（参考図）	(A-1)1:150 (A-3)1:300	E-04	電気設備 改修2階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300
A-10	既存・改修 EV設置 2階平面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60				E-05	電気設備 改修3階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300
A-11	既存・改修 EV設置 3階平面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60				E-06	電気設備 改修4階平面図	(A-1)1:150 (A-3)1:300
A-12	既存・改修 EV設置 4階平面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60				E-07	電灯設備 1階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-13	既存 EV設置 断面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60	EV-01	昇降機設備図（1）	—	E-08	電灯設備 2階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-14	改修 EV設置 断面詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60	EV-02	昇降機設備図（2）（参考）	(A-1)1:20 (A-3)1:40	E-09	電灯設備 3階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-15	既存 EV設置 天井伏図	(A-1)1:50 (A-3)1:100	EV-03	昇降機設備図（3）（参考）	(A-1)1:20, 40 (A-3)1:40, 80	E-10	電灯設備 4階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-16	改修 EV設置 天井伏図	(A-1)1:50 (A-3)1:100	EV-04	昇降機設備図（4）（参考）	(A-1)1:4 (A-3)1:8	E-11	自動火災報知設備 1階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-17	既存・改修 間仕切壁改修詳細図	(A-1)1:30 (A-3)1:60	EV-05	昇降機設備図（5）（参考）	(A-1)1:10 (A-3)1:20	E-12	自動火災報知設備 2階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-18	既存 展開図（1）	(A-1)1:50 (A-3)1:100	EV-06	昇降機設備図（6）（参考）	(A-1)1:4 (A-3)1:8	E-13	自動火災報知設備 3階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200
A-19	既存 展開図（2）	(A-1)1:50 (A-3)1:100				E-14	自動火災報知設備 4階平面図（改修前・改修後）	(A-1)1:100 (A-3)1:200



工事場所：千葉市美浜区真砂1丁目12番15号

工事概要

I：エレベータ設置

- ・エレベータ内部設置工事：校舎 ①ー1棟
- ・上記に伴う設備工事（別途工事）

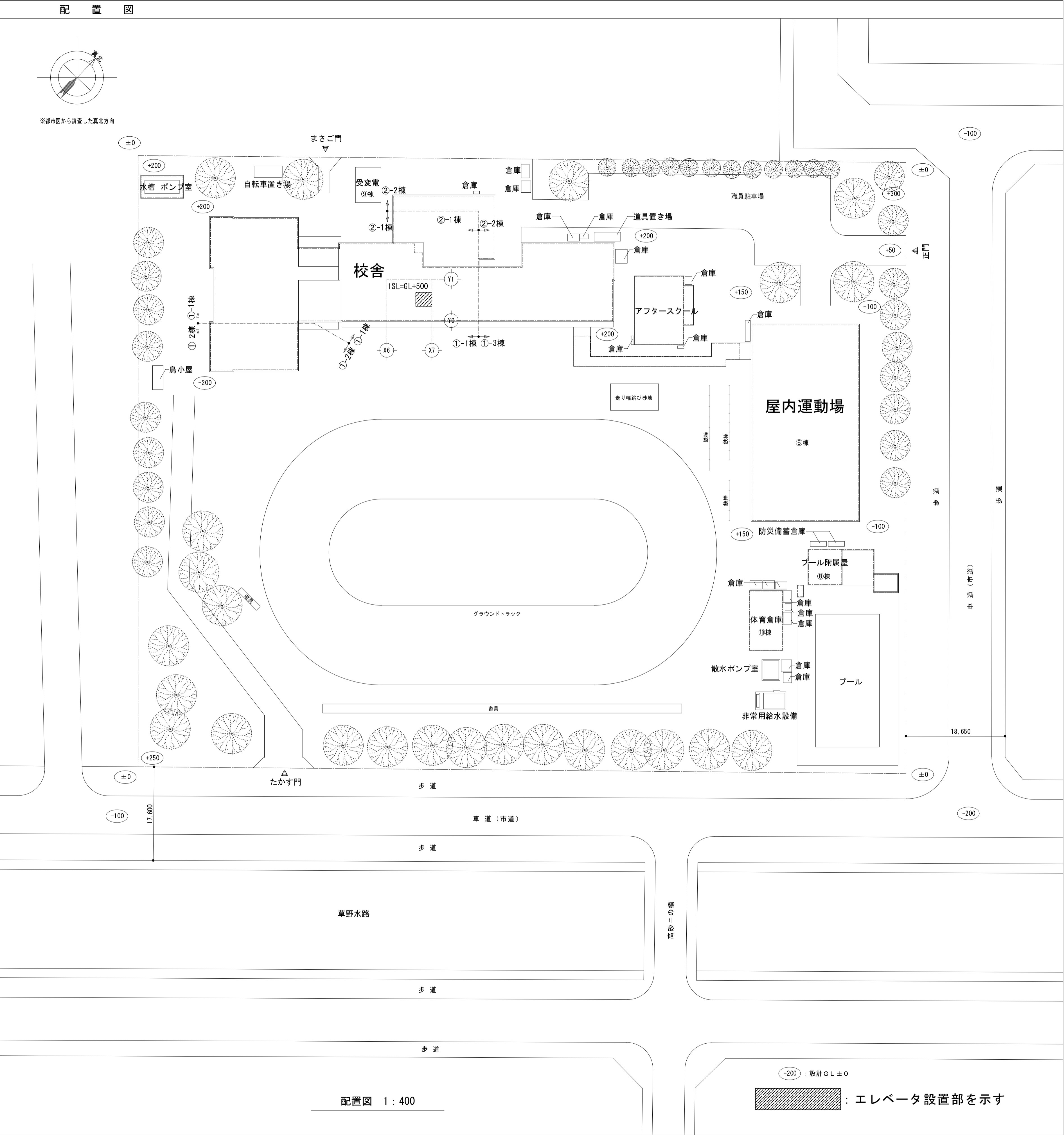
II：バリアフリー対策

- ・渡り廊下ー校庭 外部段差改修工事

III：その他工事

- ・既存廊下面木製間仕切壁改修工事

配置図



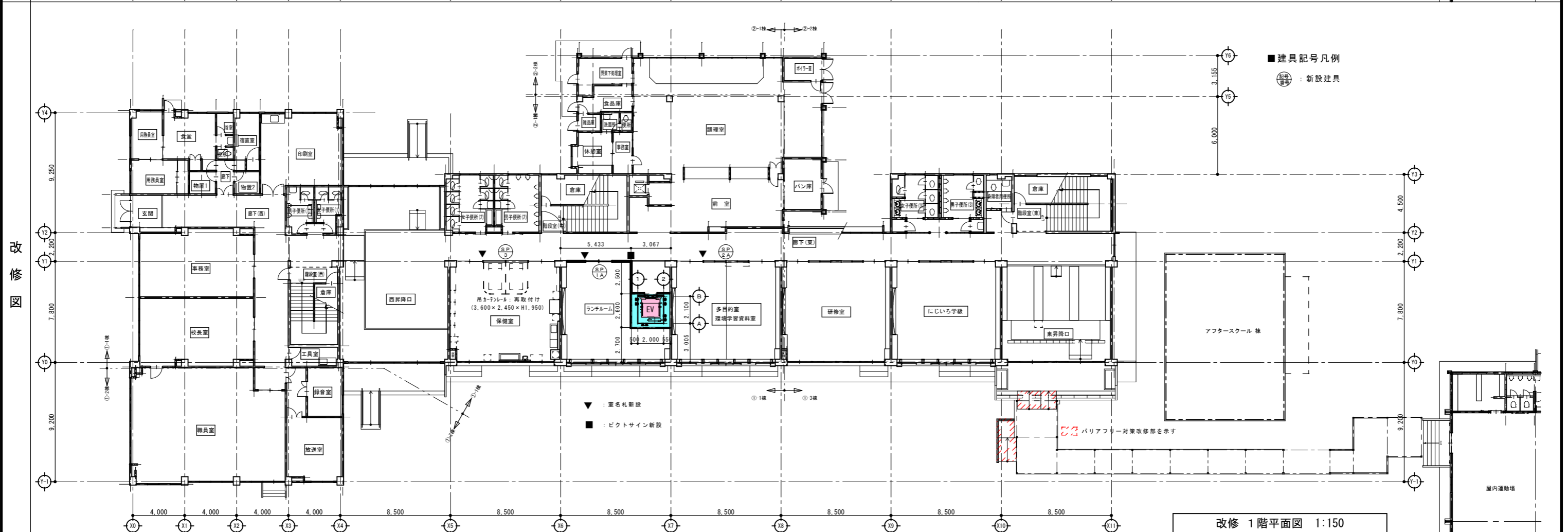
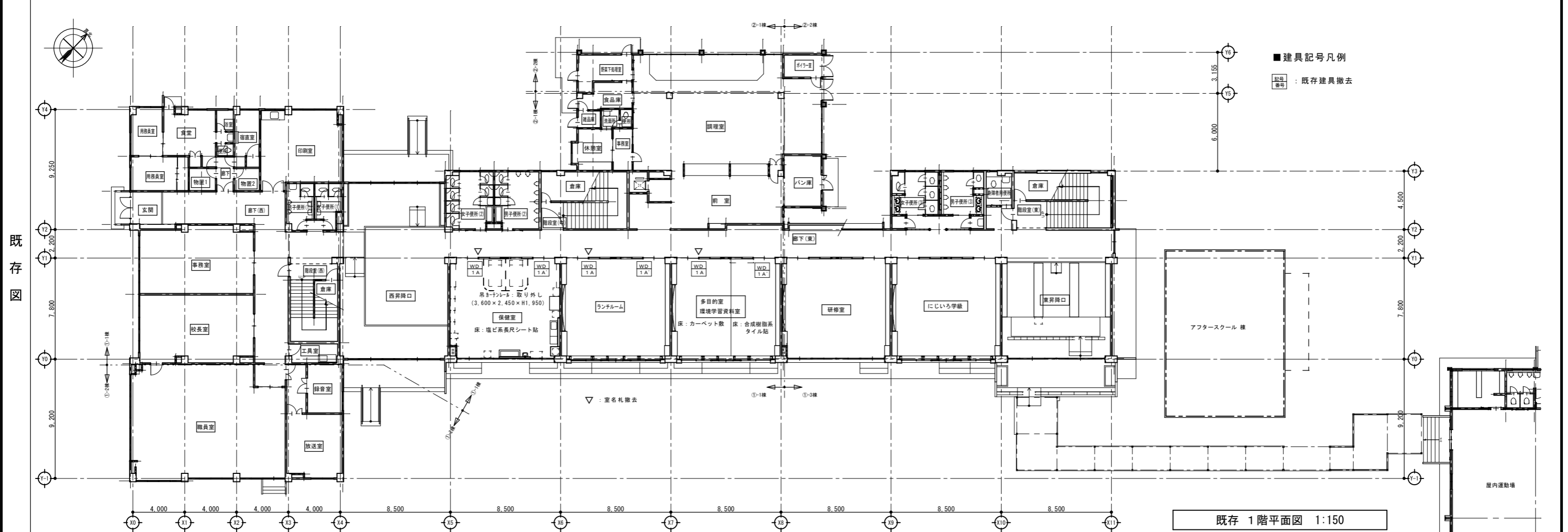
配置図 1：400

：エレベータ設置部を示す

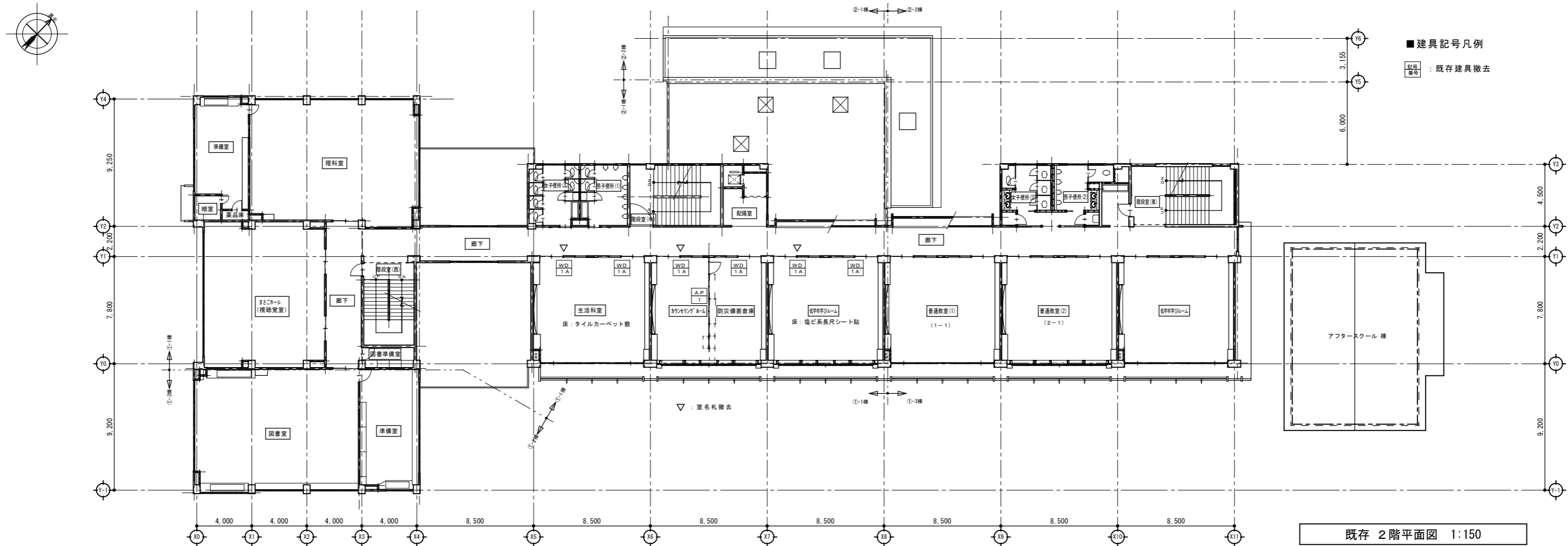
■特記事項

(1) . 合成樹脂系タイル及びビニル巾木接着剤はアスベスト含有（レベル3）

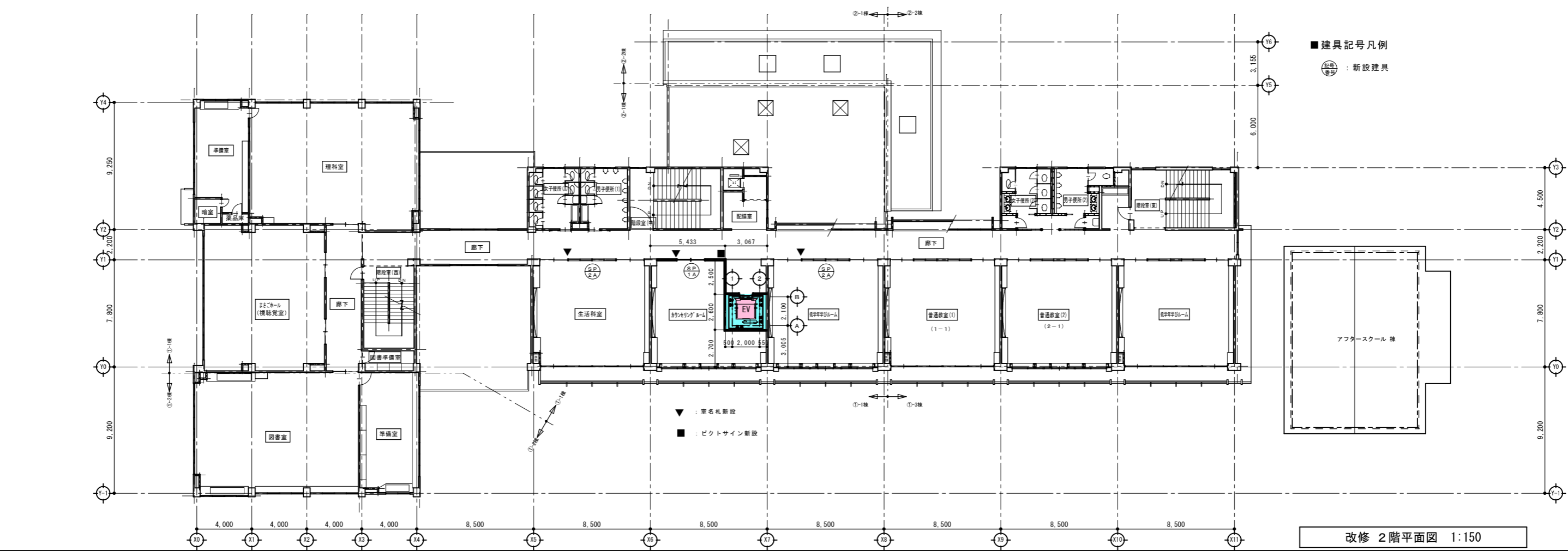
室 名			床		巾 木		壁		天 井			備 考	
			仕上		仕上	H	仕上		仕上	廻り縁	CH		
①～1棟 (EV設置)	1階 ランチルーム	既 存	合成樹脂系タイル貼 撤去 (アスベスト含有) 一部床スラブ 撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	石膏ボード 厚9 EP 一部撤去 (木製下地共) 梁型：モルタル金ゴテ EP 一部撤去	木製 30×30 一部撤去	CH=3,000	木製建具撤去、木製ロッカー撤去、背面掲示板撤去、背面黑板撤去 戸棚、教師用戸棚、曲面黑板、掃除具入：既存のまま			
		改 修	下地調整のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設 一部モルタル下地のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	廊下面：LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EVｼｬﾌﾄ壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 (片面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	石膏ボード 厚9.5 EP 一部新設 (木製下地共) 梁型：一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	木製 30×30 SOP 一部新設	CH=3,000	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設			
		既 存	合成樹脂系タイル貼 撤去 (アスベスト含有) 一部床スラブ 撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 アルミパーティション撤去 モルタル金ゴテ E P	石膏ボード 厚9 EP 一部撤去 (木製下地共) 梁型：モルタル金ゴテ EP 一部撤去	木製 30×30 一部撤去	CH=3,000	木製建具撤去、木製ロッカー撤去、背面掲示板撤去、背面黑板撤去 戸棚、教師用戸棚、曲面黑板、掃除具入：既存のまま			
		改 修	下地調整のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	廊下面：LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EVｼｬﾌﾄ壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 (片面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	石膏ボード 厚9.5 EP 一部新設 (木製下地共) 梁型：一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	木製 30×30 SOP 一部新設	CH=3,000	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設			
	3階 中学年学びルーム	既 存	塩ビ系長尺シート貼 撤去 一部床スラブ 撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	石膏ボード 厚9 EP 一部撤去 (木製下地共) 梁型：モルタル金ゴテ EP 一部撤去	木製 30×30 一部撤去	CH=3,000	木製建具撤去、木製ロッカー撤去、背面掲示板撤去、背面黑板撤去 戸棚、教師用戸棚、曲面黑板、掃除具入：既存のまま			
		改 修	下地調整のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	廊下面：LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EVｼｬﾌﾄ壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 (片面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	石膏ボード 厚9.5 EP 一部新設 (木製下地共) 梁型：一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	木製 30×30 SOP 一部新設	CH=3,000	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設			
		既 存	合成樹脂系タイル貼 撤去 (アスベスト含有) 一部床スラブ 撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	石膏ボード 厚9 EP 一部撤去 (木製下地共) 梁型：モルタル金ゴテ EP 一部撤去	木製 30×30 一部撤去	CH=3,000	木製建具撤去、木製ロッカー撤去、背面掲示板撤去、背面黑板撤去 戸棚、教師用戸棚、曲面黑板、掃除具入：既存のまま			
		改 修	下地調整のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	廊下面：LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EVｼｬﾌﾄ壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 (片面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	石膏ボード 厚9.5 EP 一部新設 (木製下地共) 梁型：一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	木製 30×30 SOP 一部新設	CH=3,000	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設			
	4階 高学年学びルーム	既 存	合成樹脂系タイル貼 撤去 (アスベスト含有) 一部床スラブ 撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	石膏ボード 厚9 EP 一部撤去 (木製下地共) 梁型：モルタル金ゴテ EP 一部撤去	木製 30×30 一部撤去	CH=3,000	木製建具撤去、木製ロッカー撤去、背面掲示板撤去、背面黑板撤去 戸棚、教師用戸棚、曲面黑板、掃除具入：既存のまま			
		改 修	下地調整のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	廊下面：LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EVｼｬﾌﾄ壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 (片面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	石膏ボード 厚9.5 EP 一部新設 (木製下地共) 梁型：一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	木製 30×30 SOP 一部新設	CH=3,000	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設			
	EVホール EVシャフト	改 修	長尺塩ビシート貼厚2.0 新設 SUS床見切り W=40 新設 エレベータピット新設 ピット底：モルタル金ゴテ厚50. 塗膜防水 新設	ビニル巾木 新設	H=100	LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EVｼｬﾌﾄ壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 (片面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) EP-G塗替、一部、モルタル金ゴテ補修 EP-G	化粧石膏ボード 厚9.5 新設 (軽量鉄骨天井下地共) 梁型：EP-G塗替	塩 じ	CH=3,000	スラブ補強鉄骨：耐火被覆 (半乾式吹付ロックウール：1時間耐火) t＝2.5			
	廊下	既 存	合成樹脂系タイル貼 一部撤去 (アスベスト含有)	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	一部、木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	パーミキュライト吹付 (4F：木毛セメント板 厚25打込) 梁型：モルタル金ゴテ EP		CH=3,340	一部、木製建具 撤去 一部、室名板撤去、救助袋表示撤去			
		改 修	一部、下地調整のうえ、塩ビ製タイル厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 一部、下地補修のうえ、EP-G	既存のまま 梁型：一部、下地補修のうえ、EP-G		CH=3,340	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設 室名板新設、ビクトサイン新設、救助袋表示新設			
	①～3棟	1階 東側昇降口	既 存	無彩クリンカタイル貼 180角 合成樹脂系タイル貼	人造石研ぎ出し	H=100	モルタル金ゴテ E P	コンクリート打放し EP		CH=3,340	下駄箱：既存のまま、排水溝・蓋：既存のまま 木製台：既存のまま、木製可動スロープ：既存のまま		
			改 修	既存のまま	既存のまま		既存のまま		CH=3,340				
①～1棟	1階 保健室	既 存	塩ビ系長尺シート貼 一部撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	化粧石膏ボード 厚9.5 (木製下地) 梁型：モルタル金ゴテ EP 一部撤去	木製 30×30	CH=3,000	木製建具 撤去 吊カーテンレール 取り外し			
		改 修	一部、下地調整のうえ、長尺塩ビシート貼厚2.0 新設	ビニル巾木 一部新設	H=100	一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設	既存のまま 梁型：一部、下地補修のうえ、EP-G	既存のまま	CH=3,000	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設 吊カーテンレール 再取り付け			
		既 存	合成樹脂系タイル貼 一部撤去 (アスベスト含有) カーベット敷 一部撤去	ビニル巾木 一部撤去 (接着剤アスベスト含有)	H=100	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P	石膏ボード 厚9 EP (木製下地)						



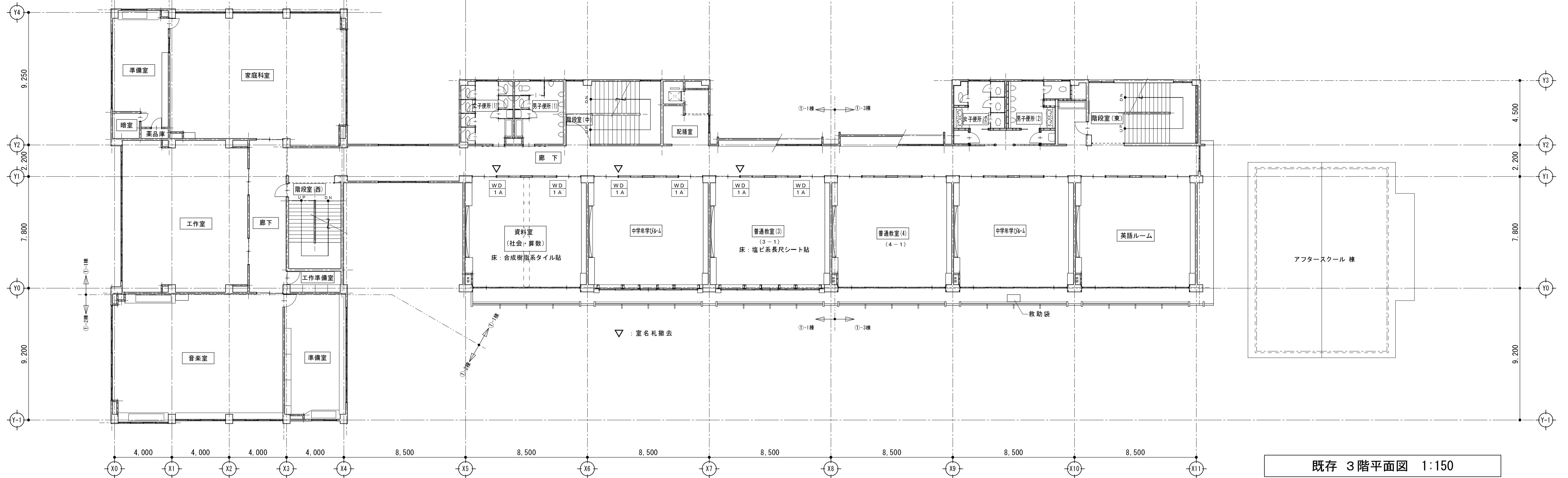
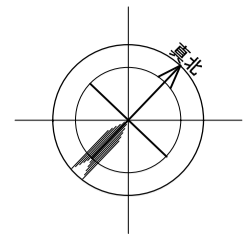
既存図



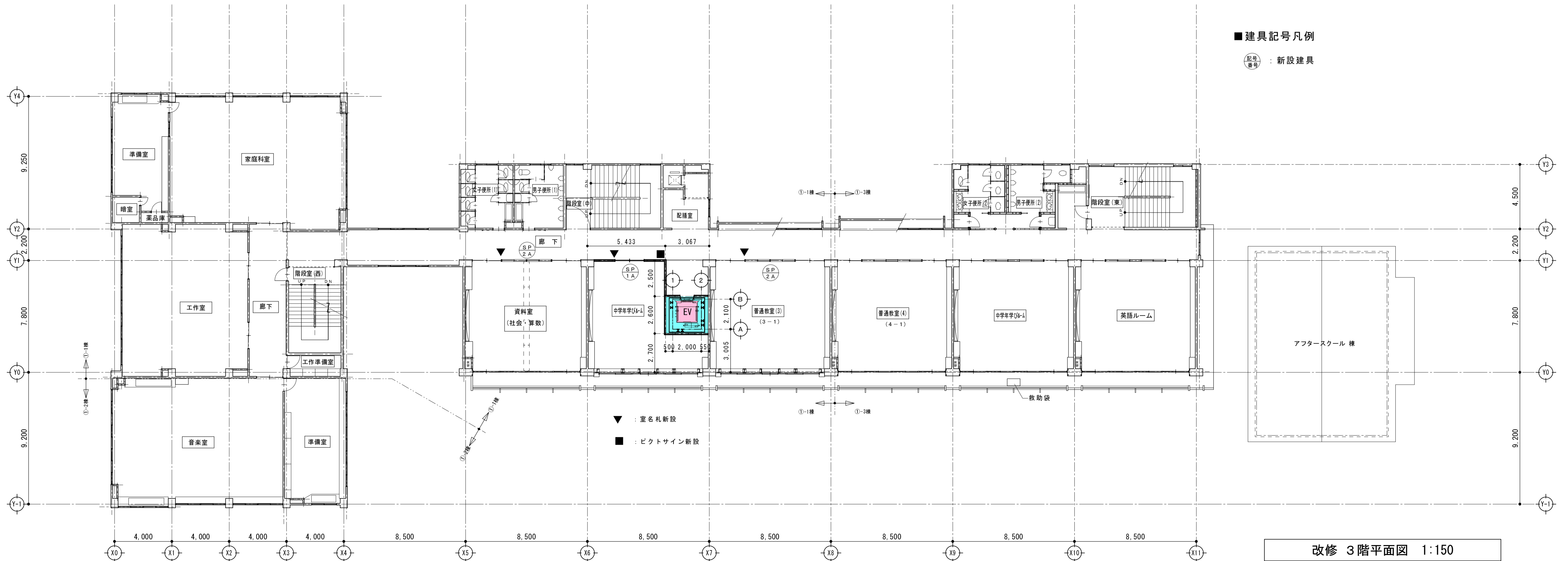
改修図



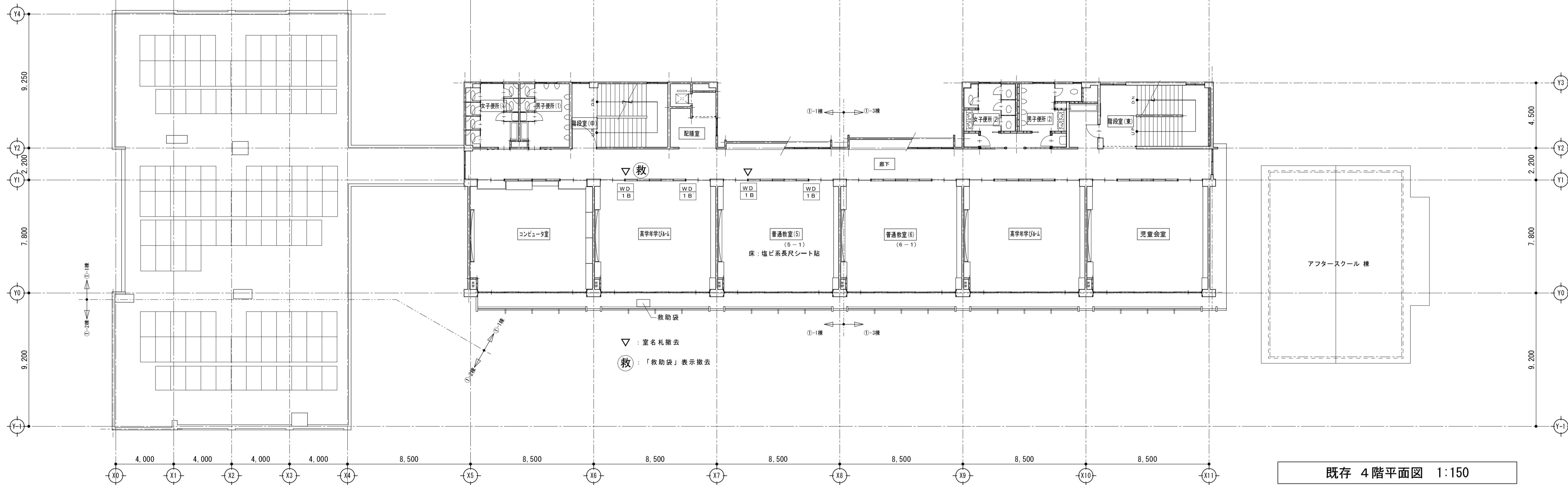
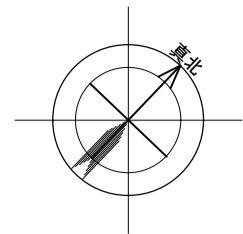
既存図



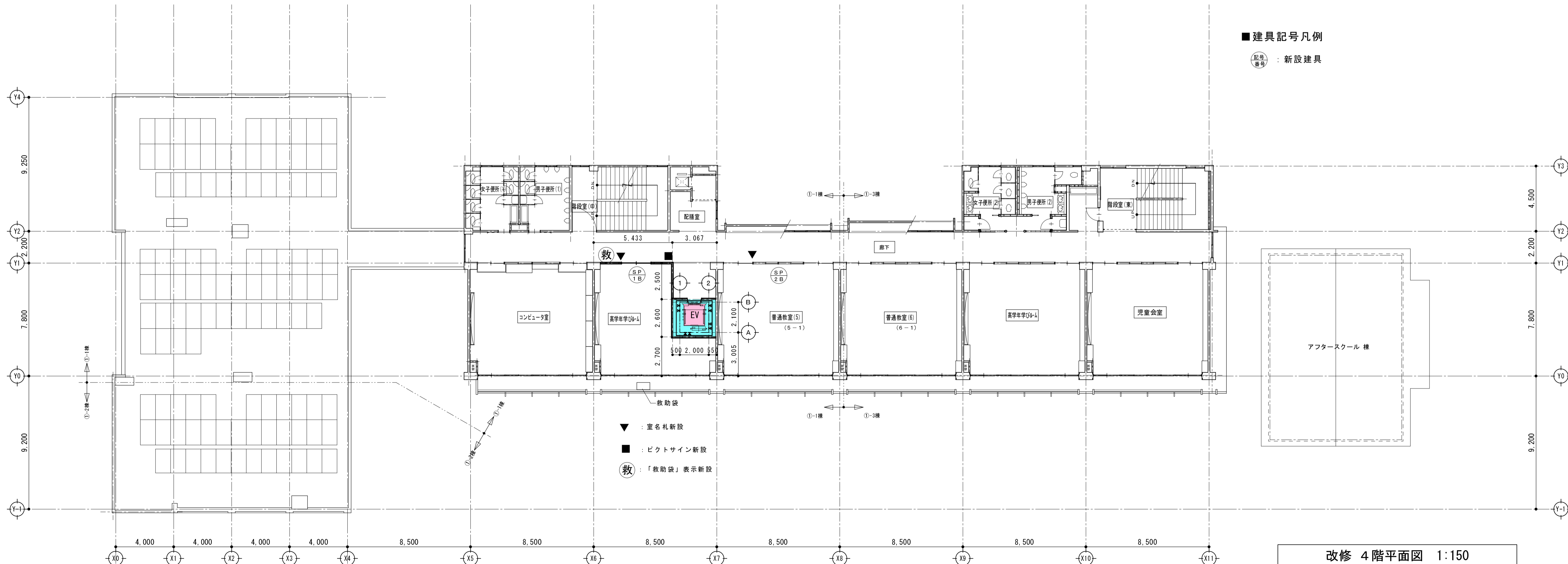
改修図



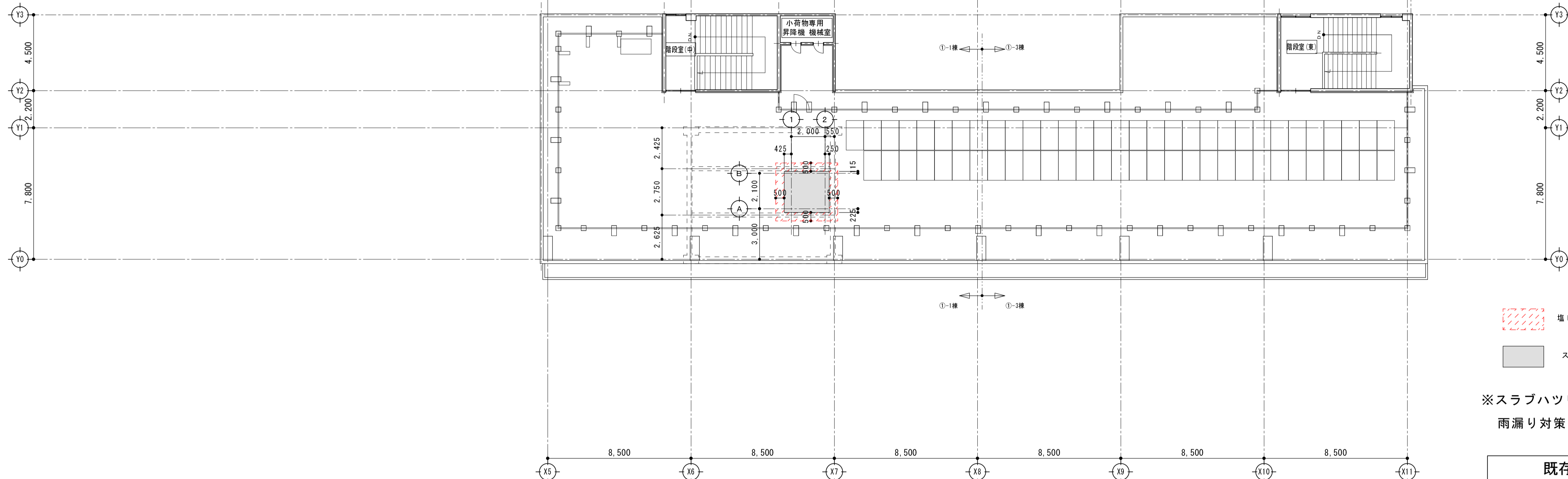
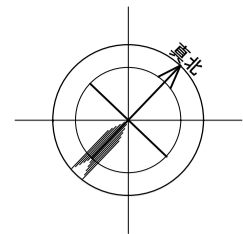
既存図



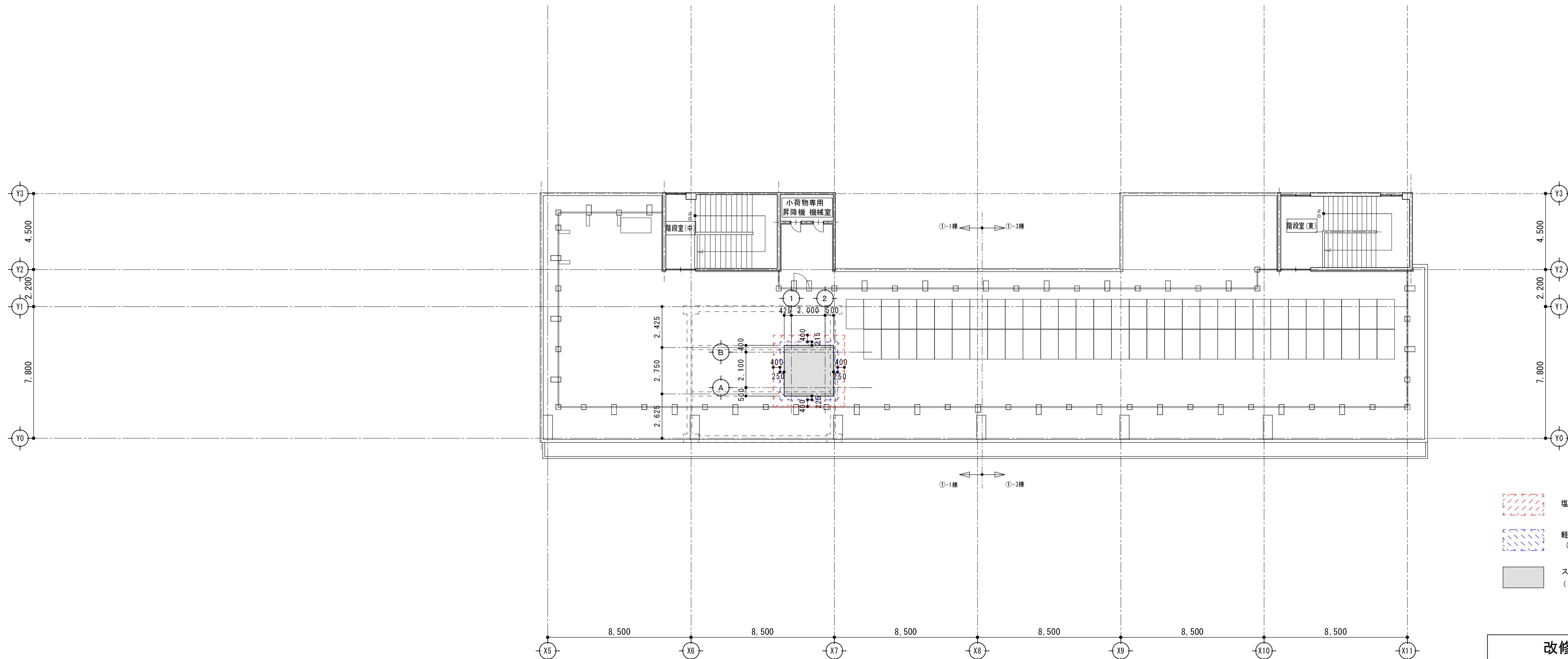
改修図



既存図



改修図



千葉市都市局建築部営繕課

工事名
千葉市立真砂第五小学校エレベータ設置工事

設計年月日
令和 7年 1月 日
特記事項

設計年月日
令和 年 月 日
特記事項

設計年月日
令和 年 月 日
特記事項

図面名

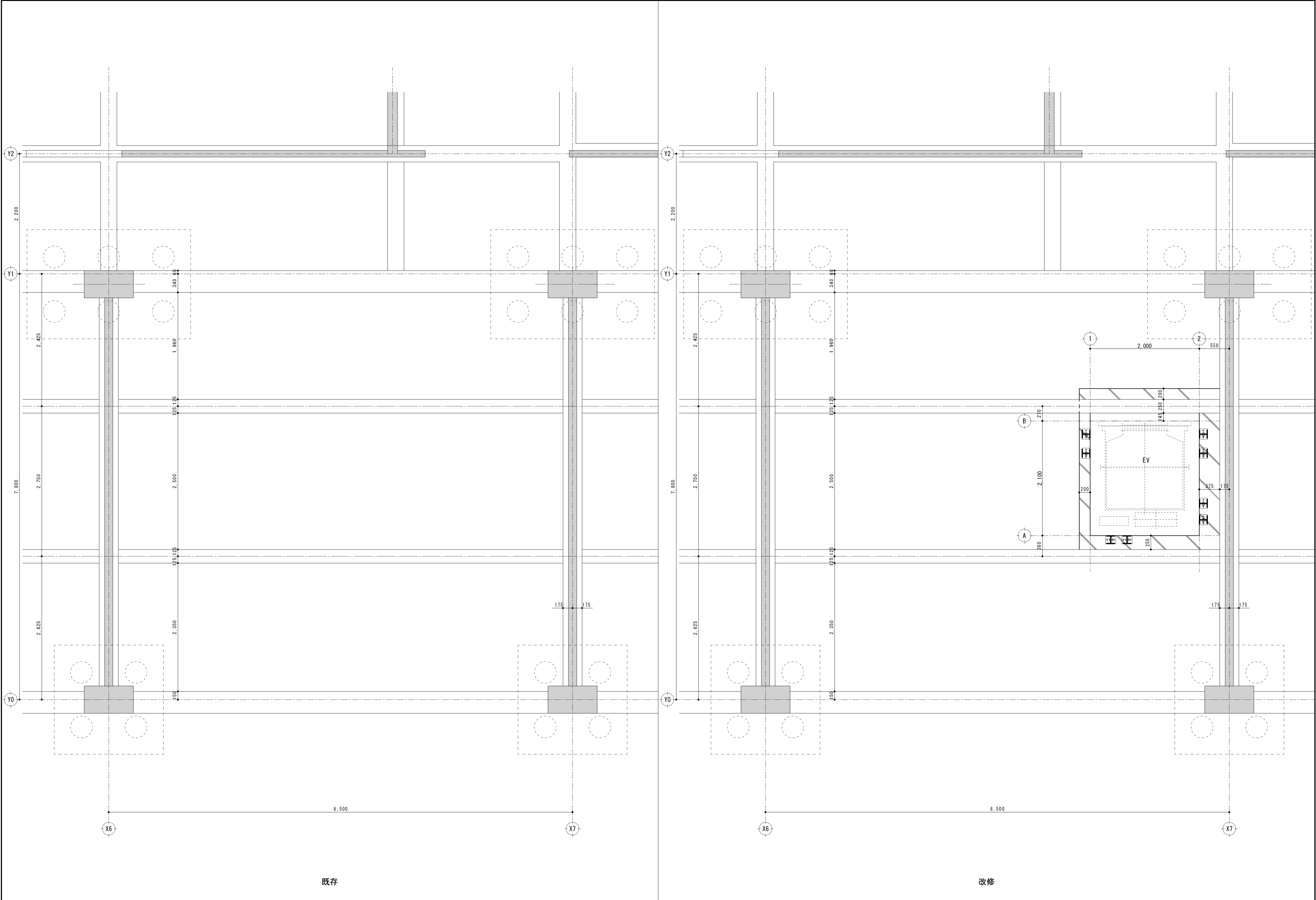
既存・改修 R階平面図

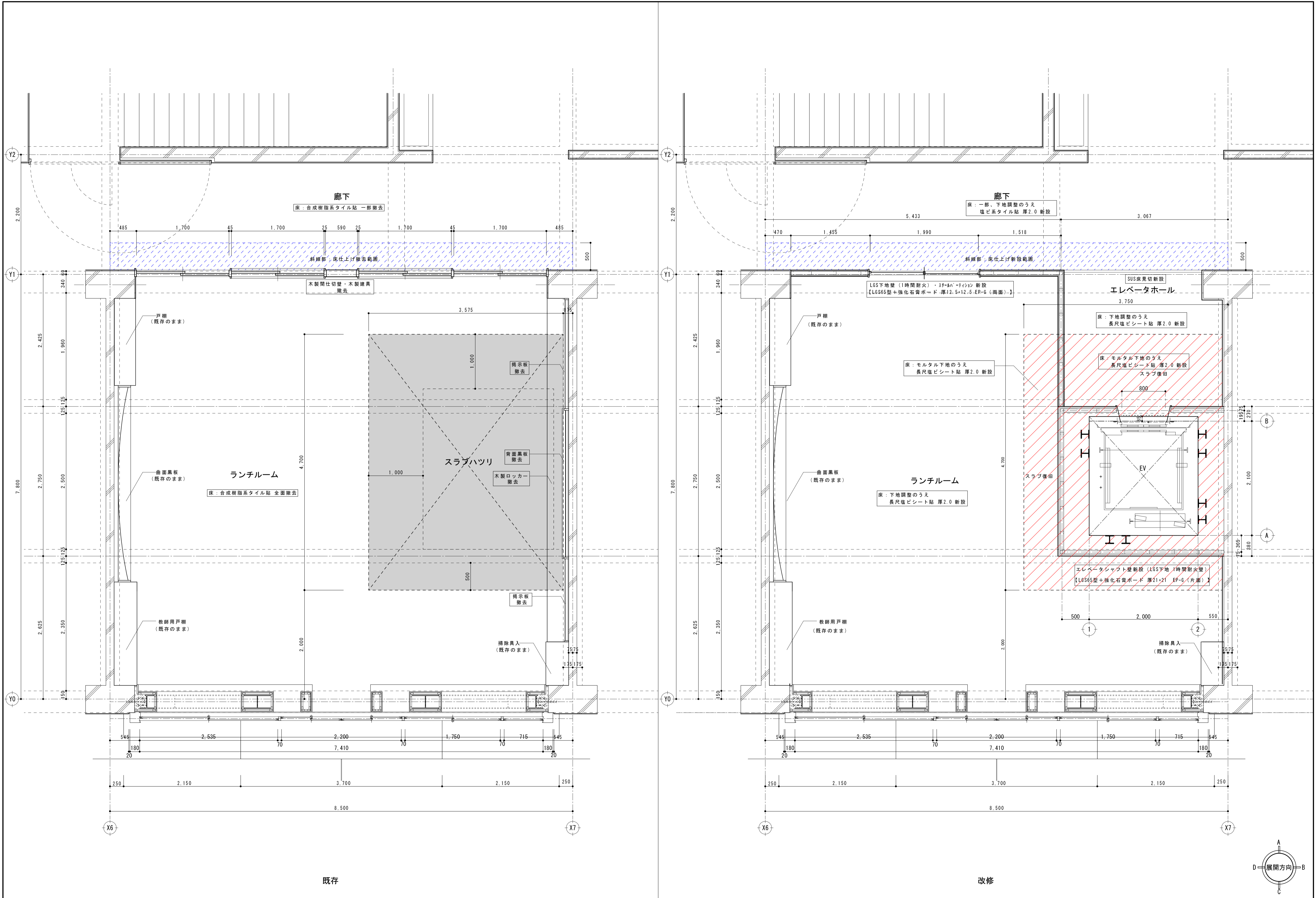
縮尺

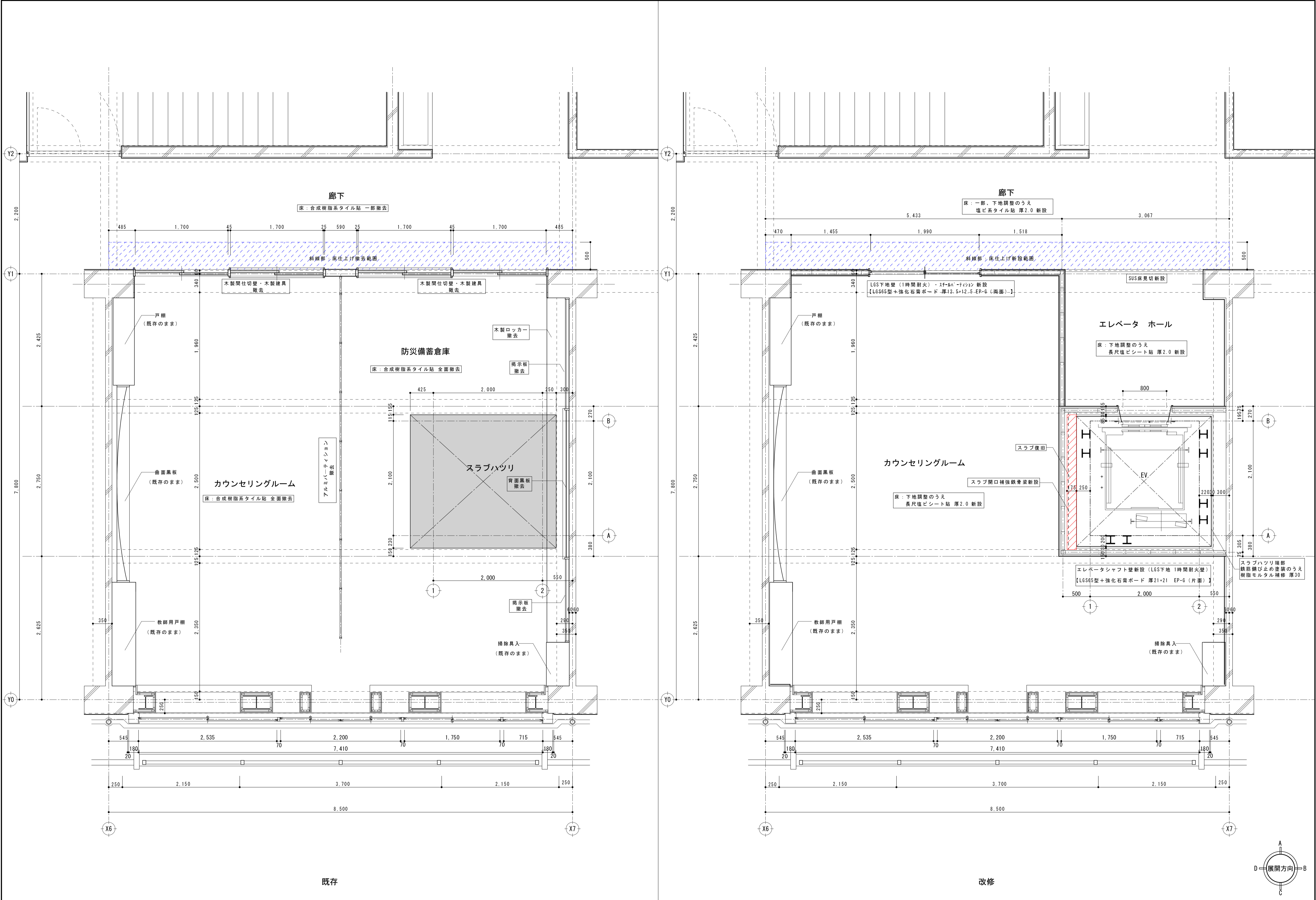
(A-1) 1:150
(A-3) 1:300

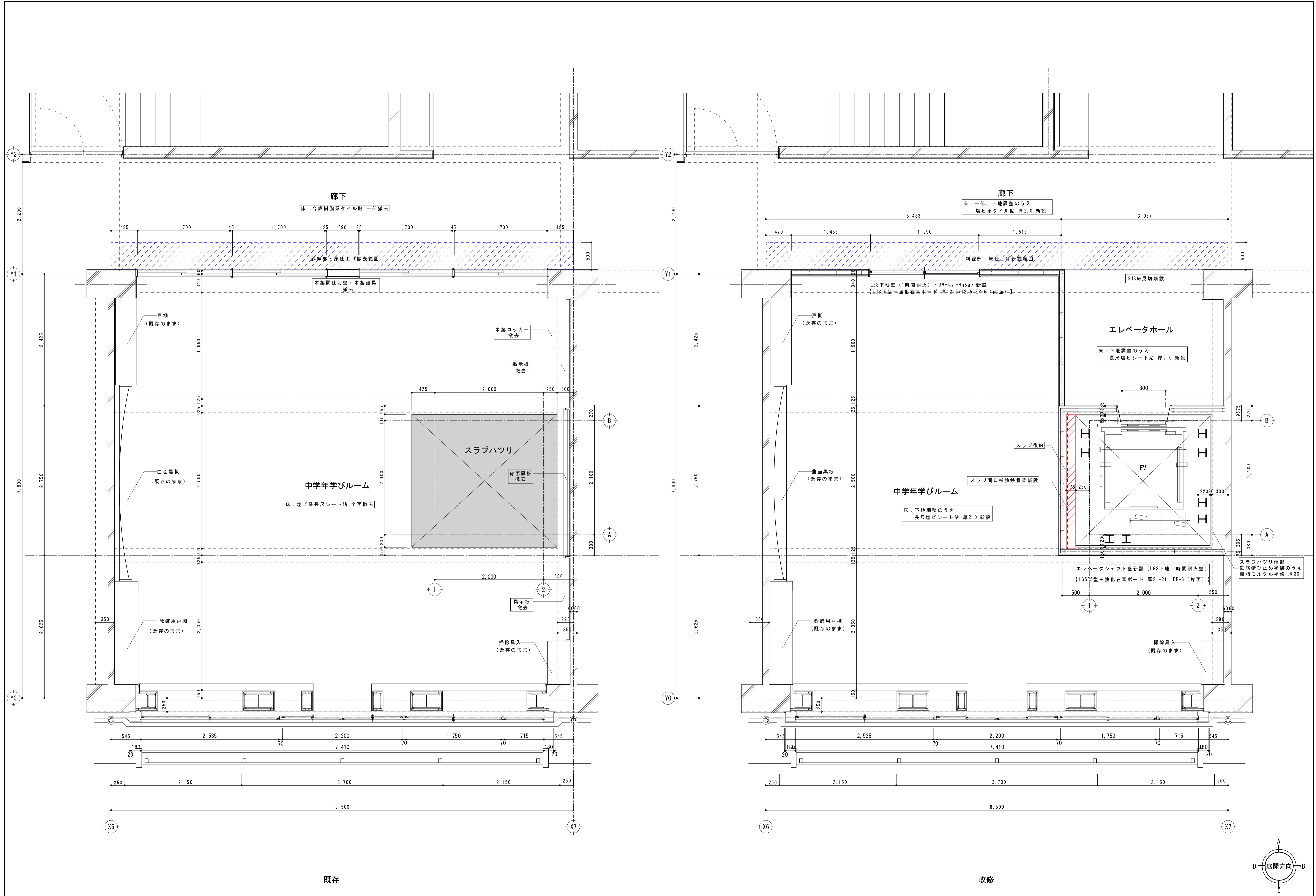
図面番号

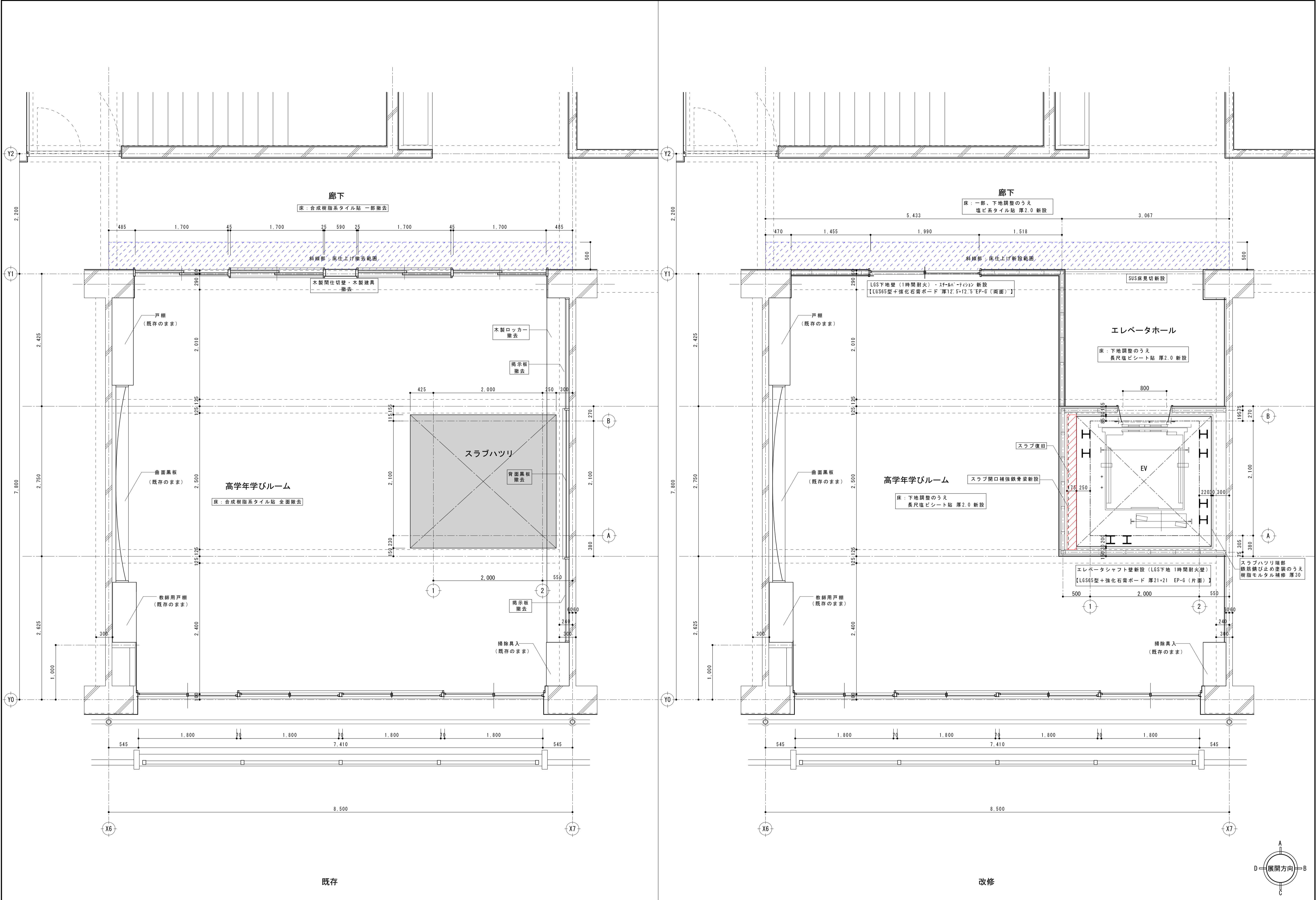
A-07

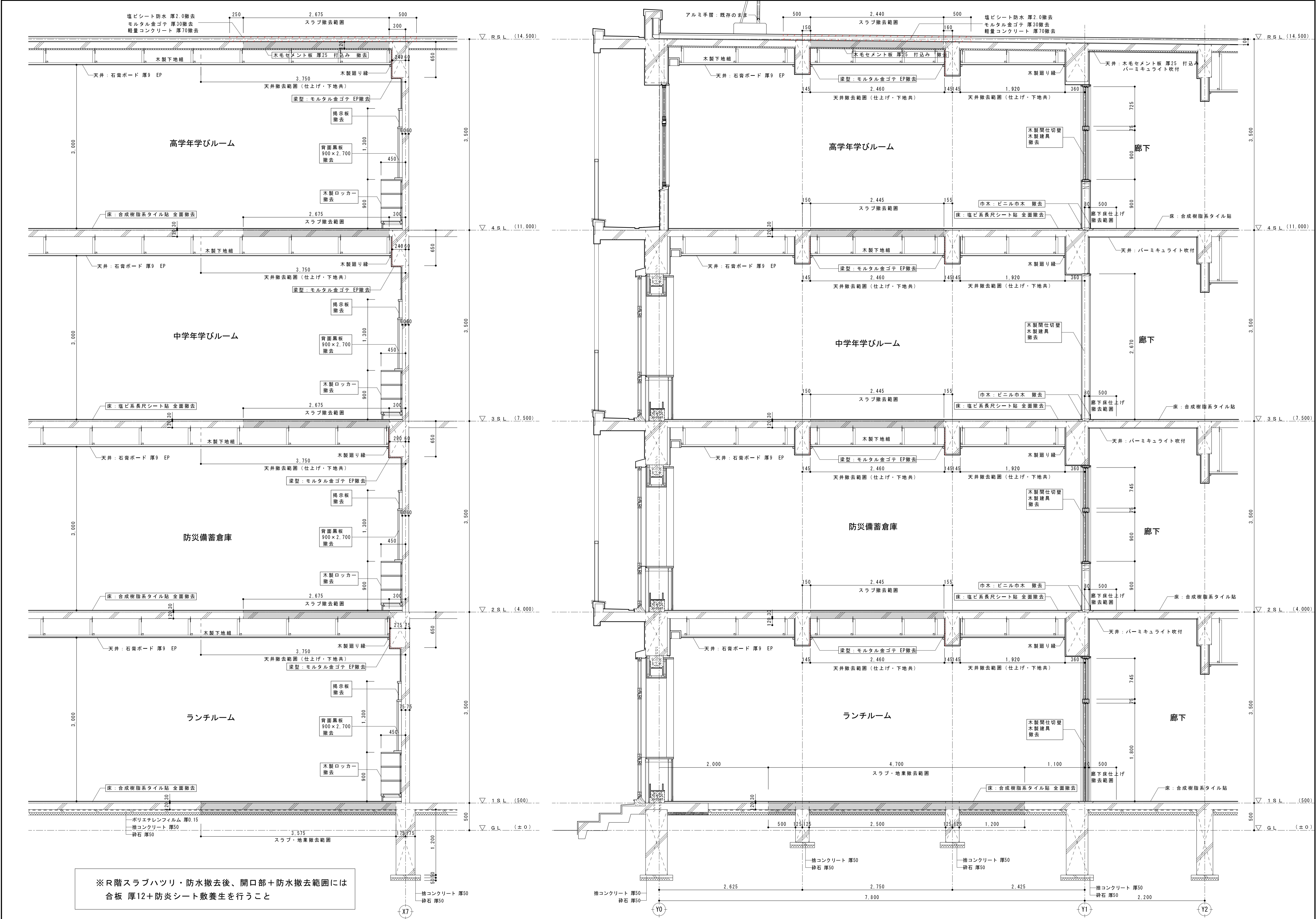


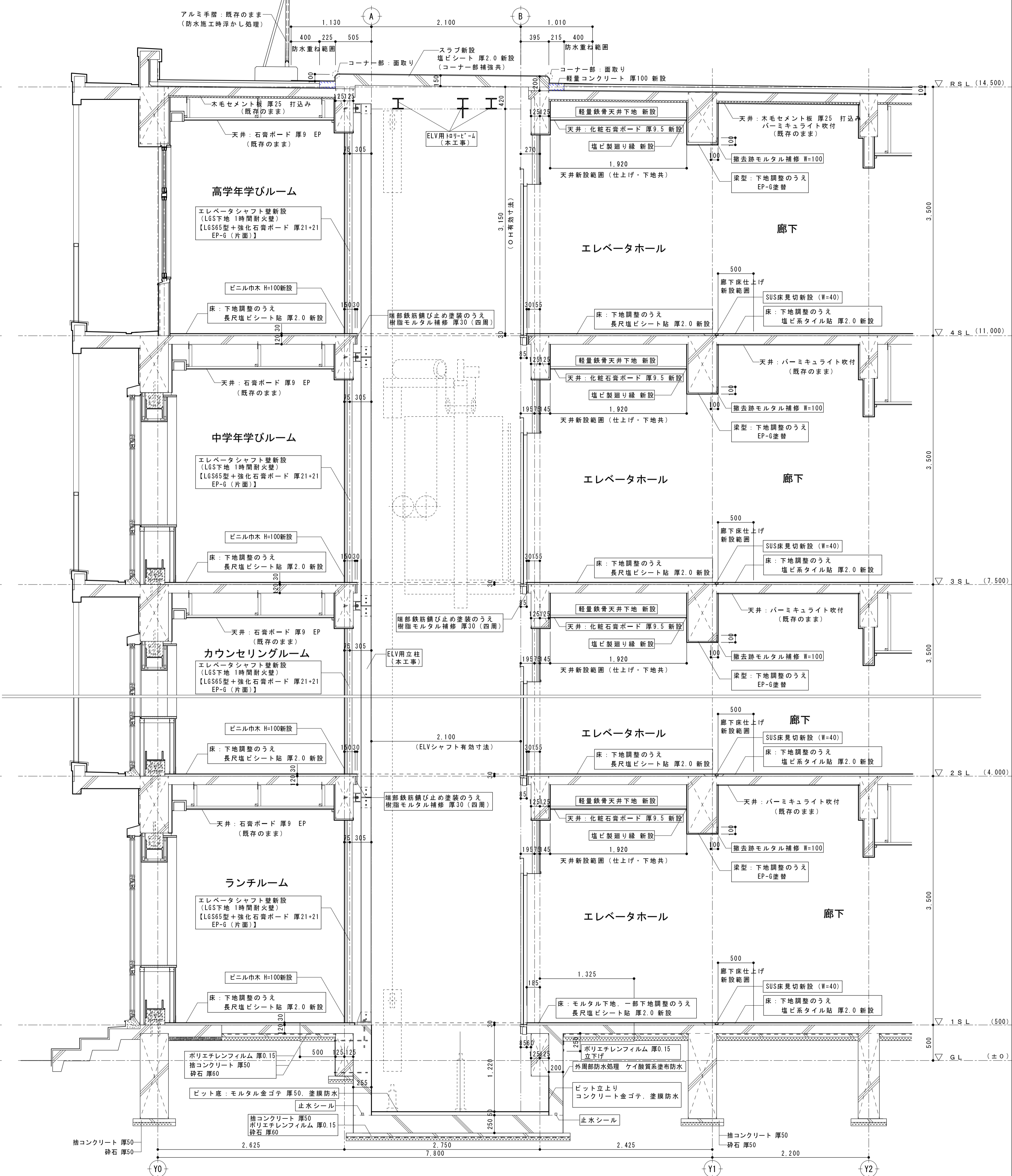


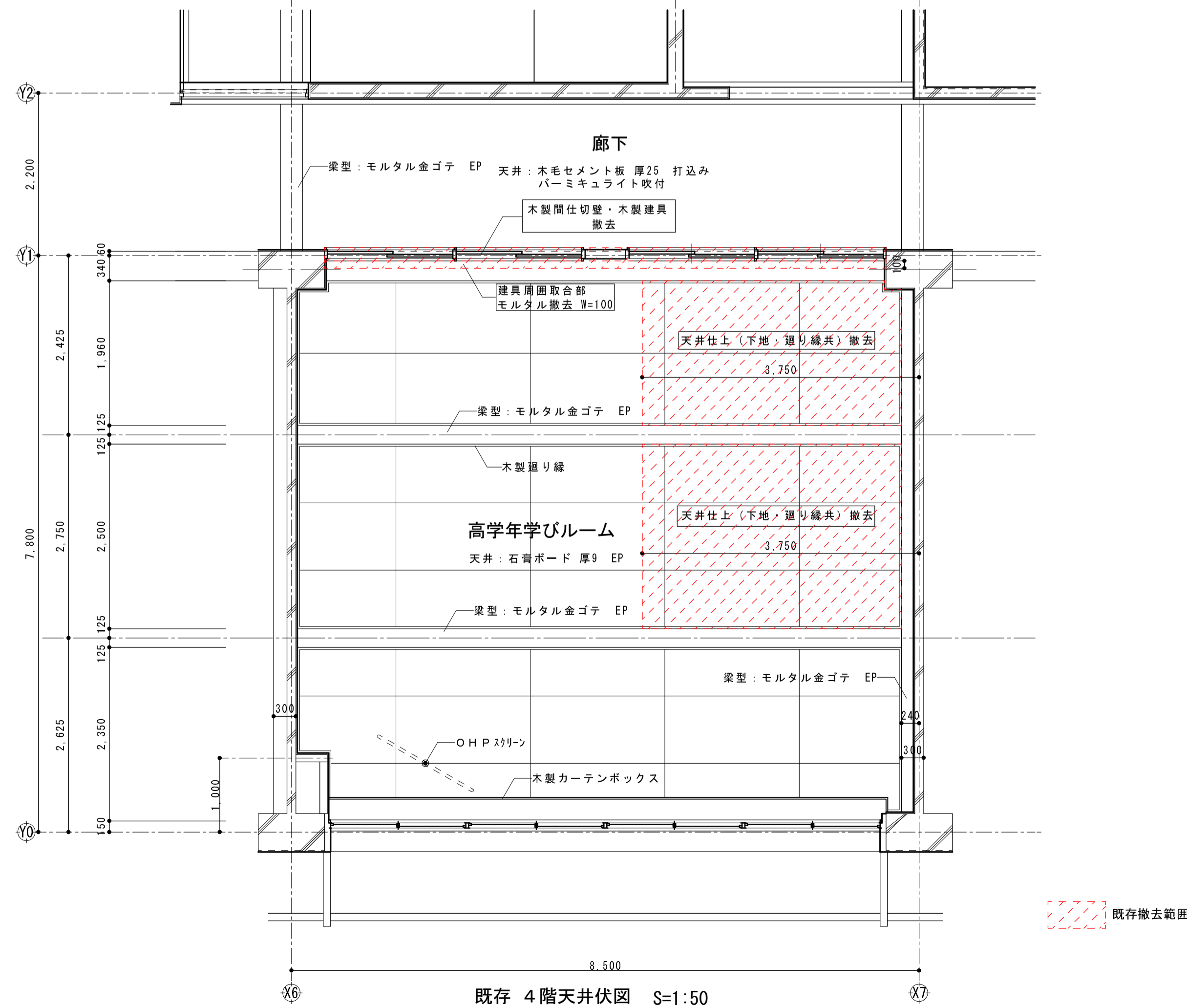
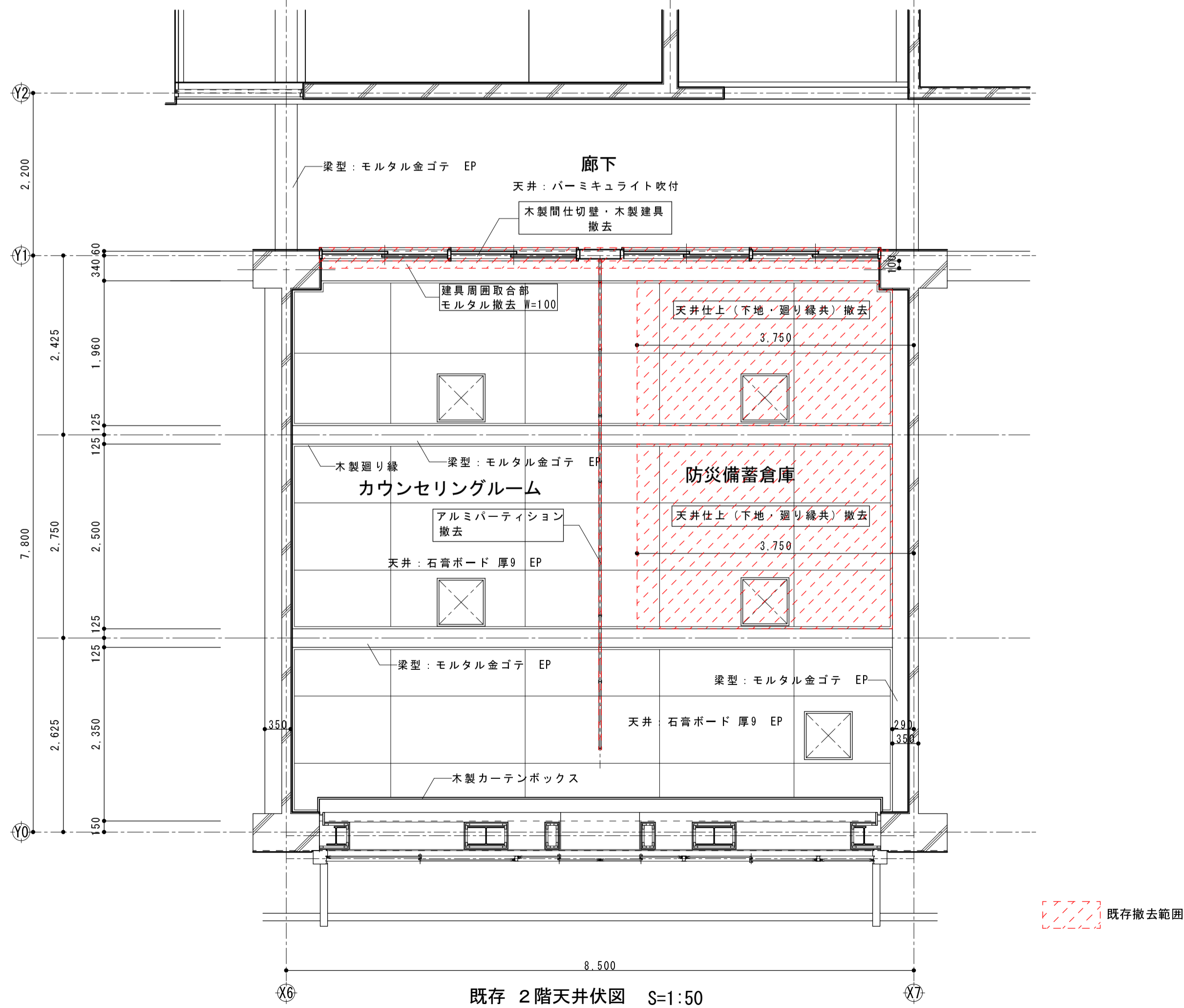
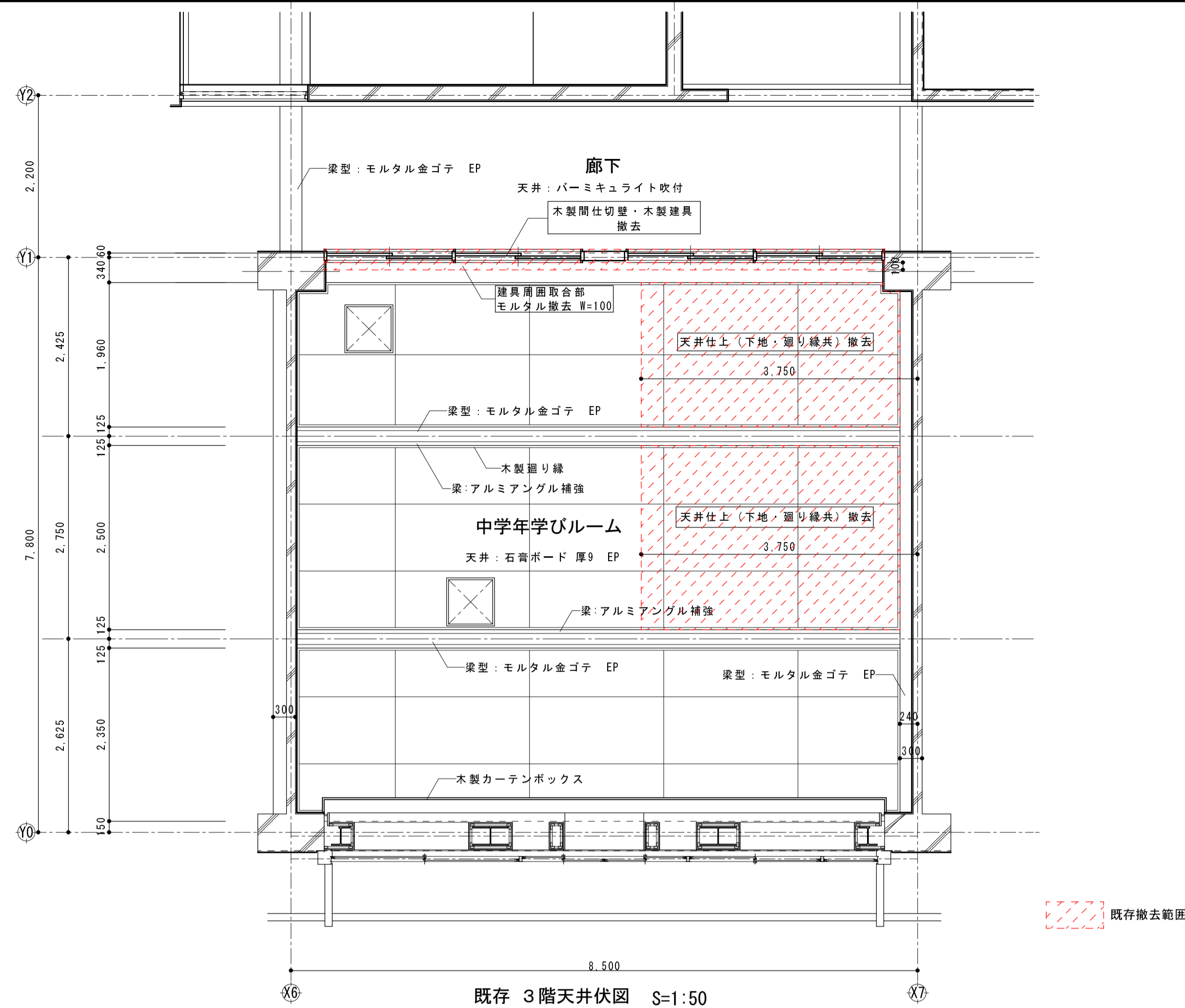
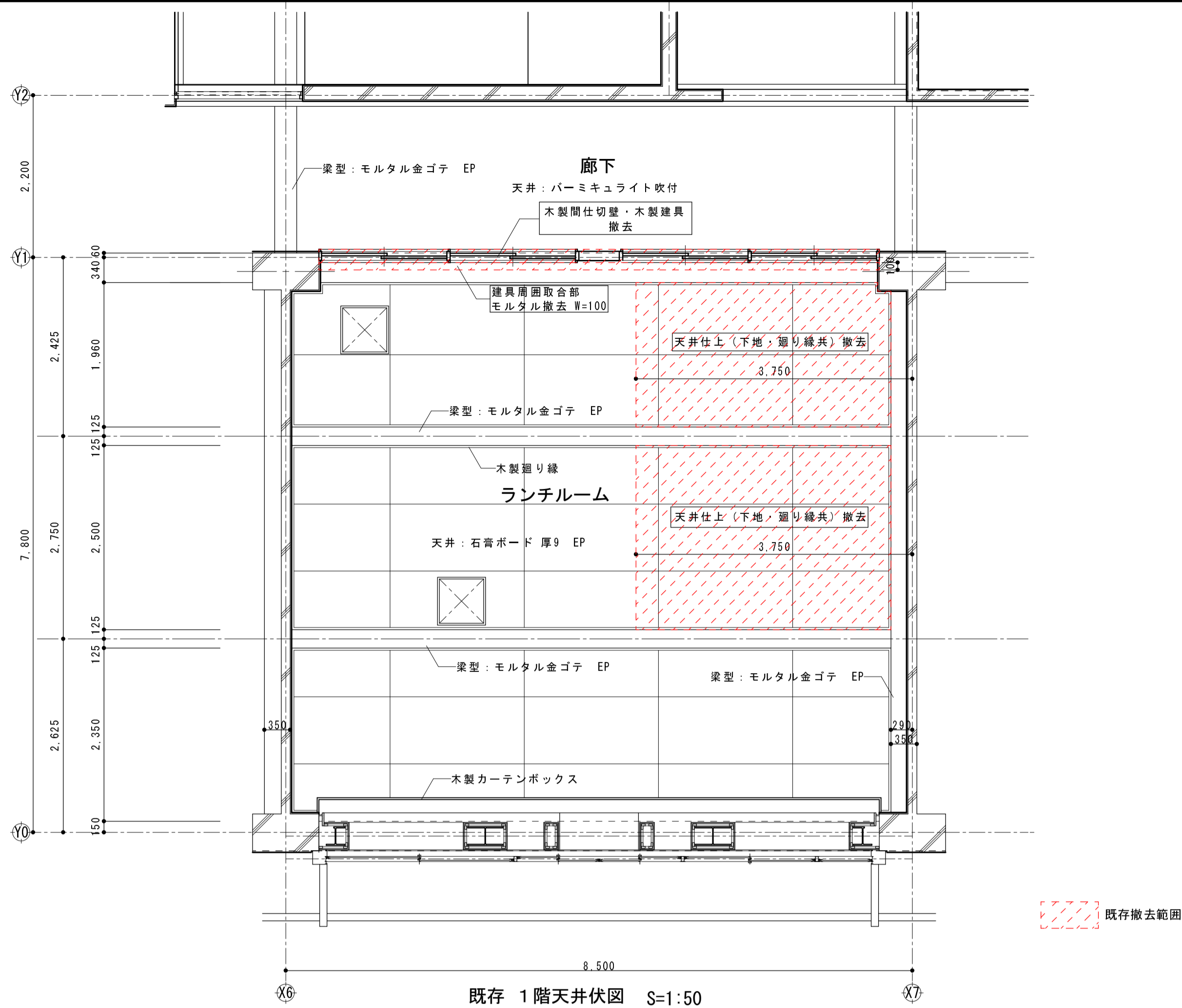


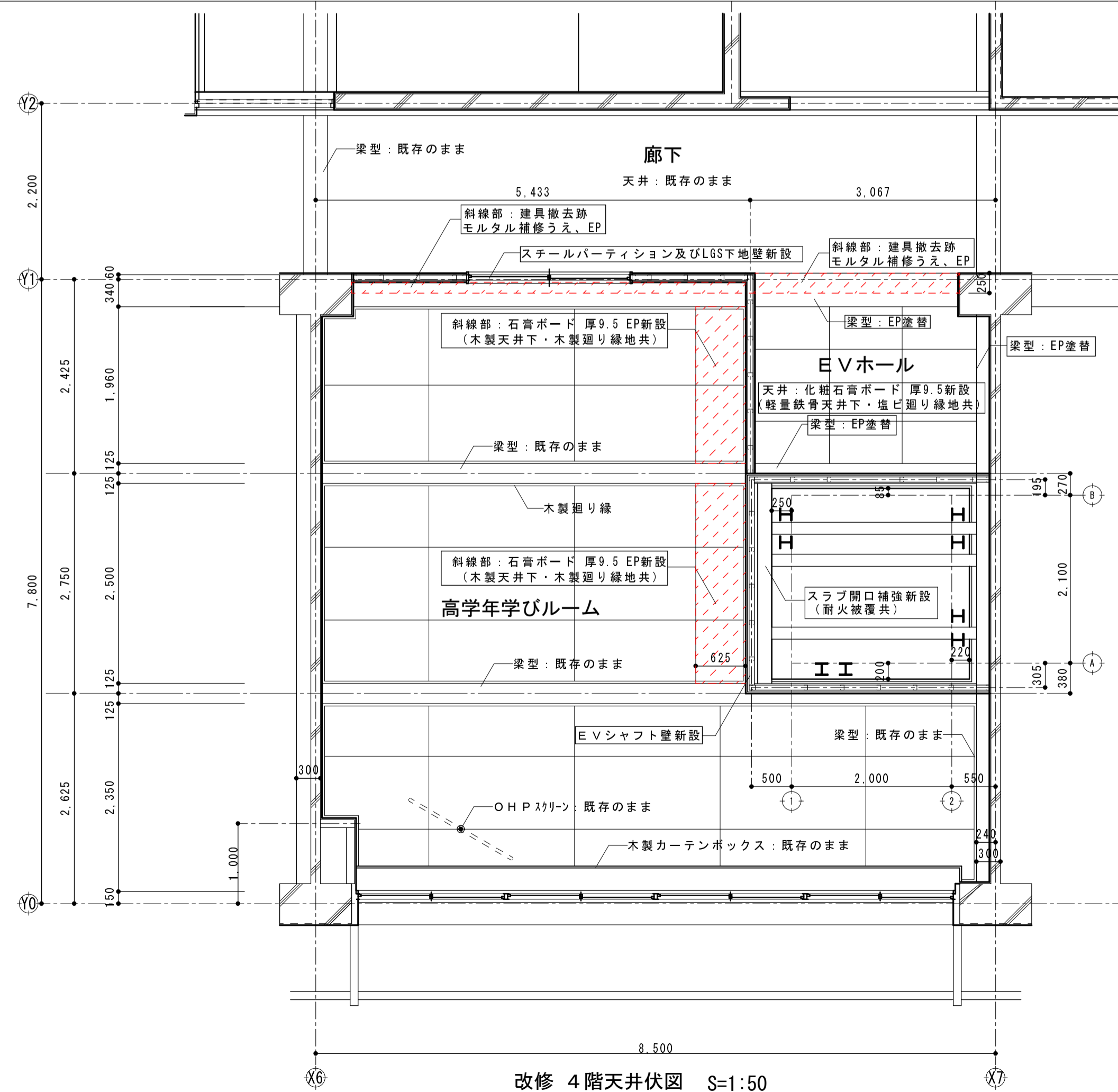
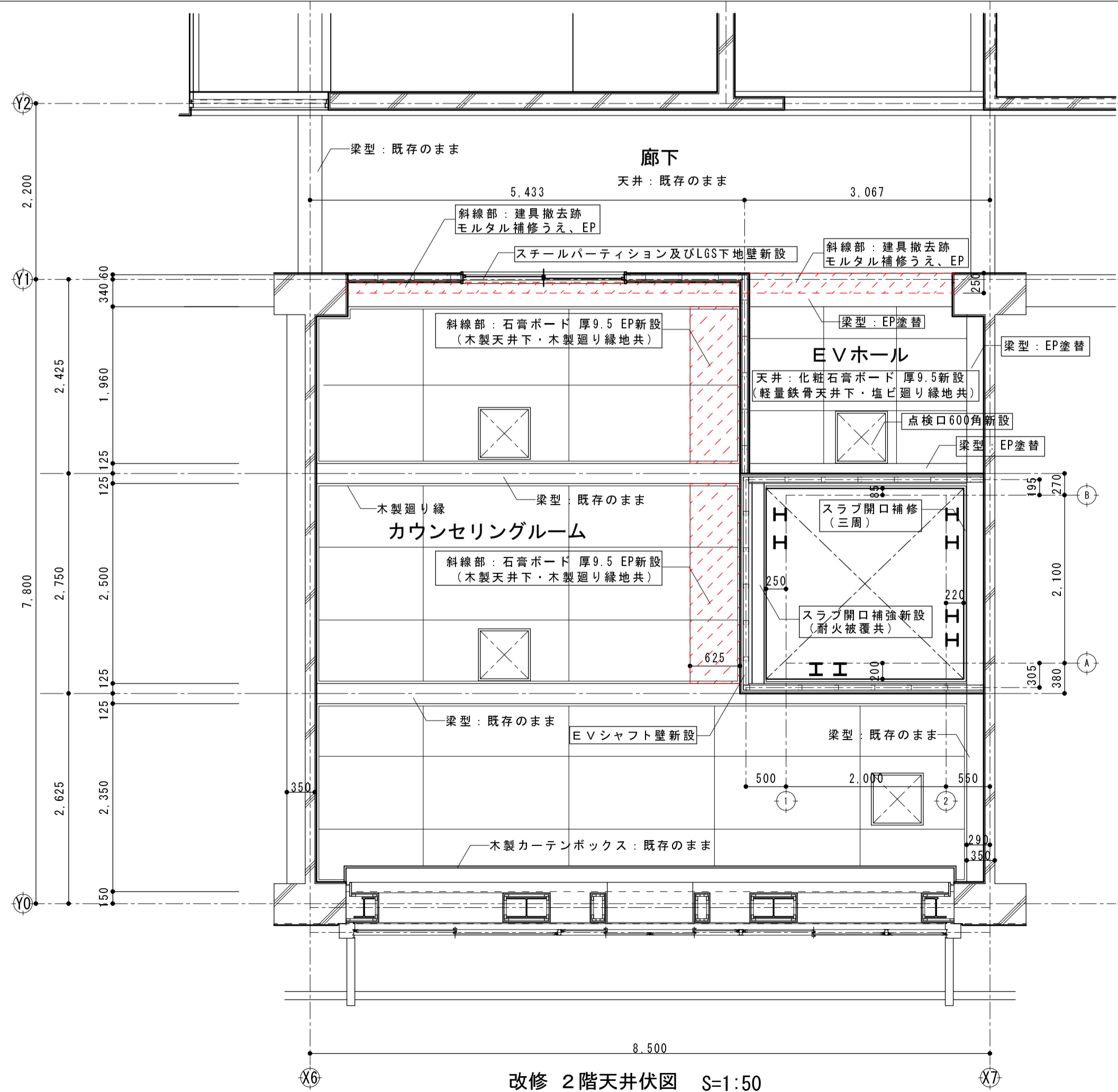
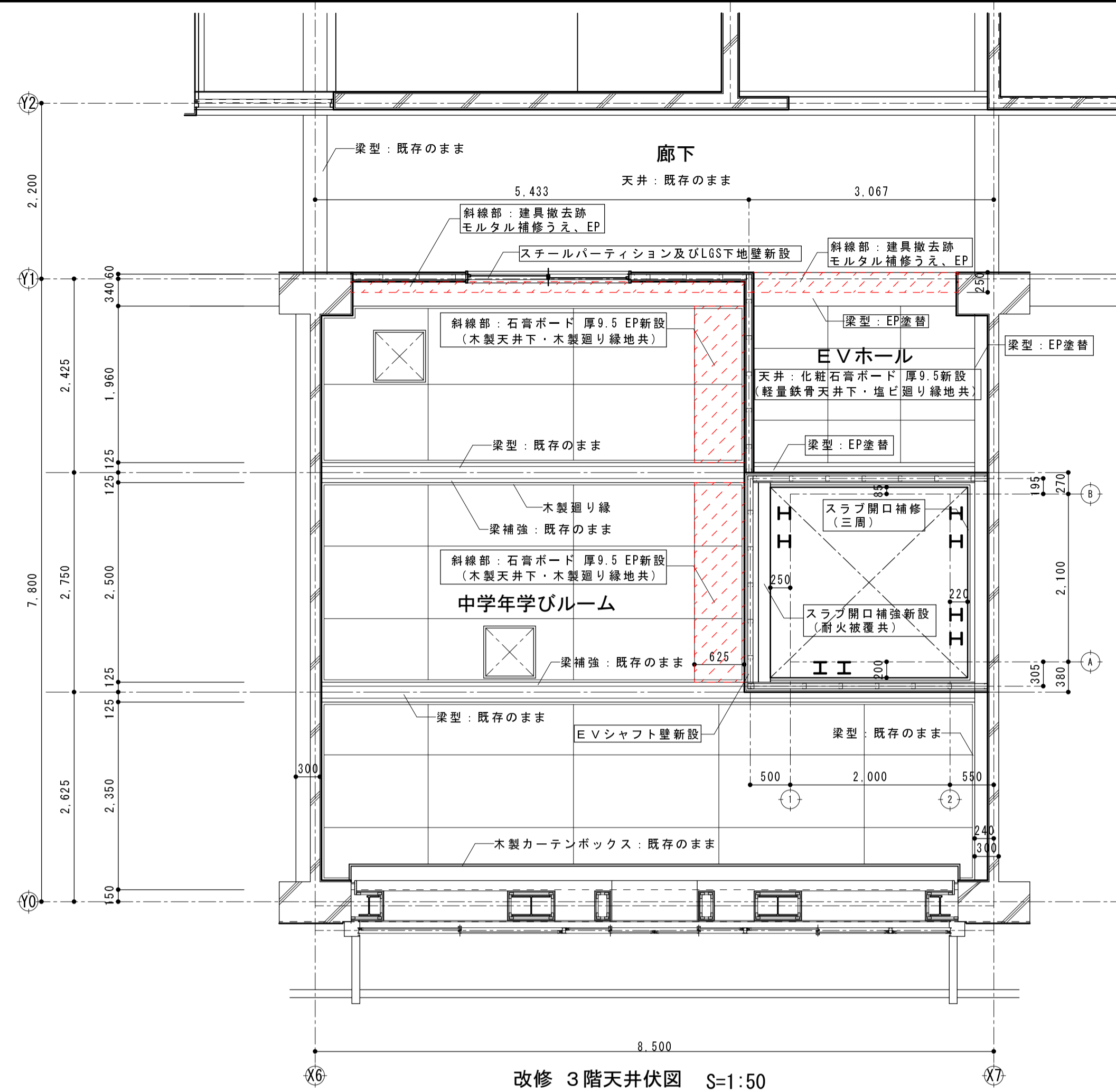
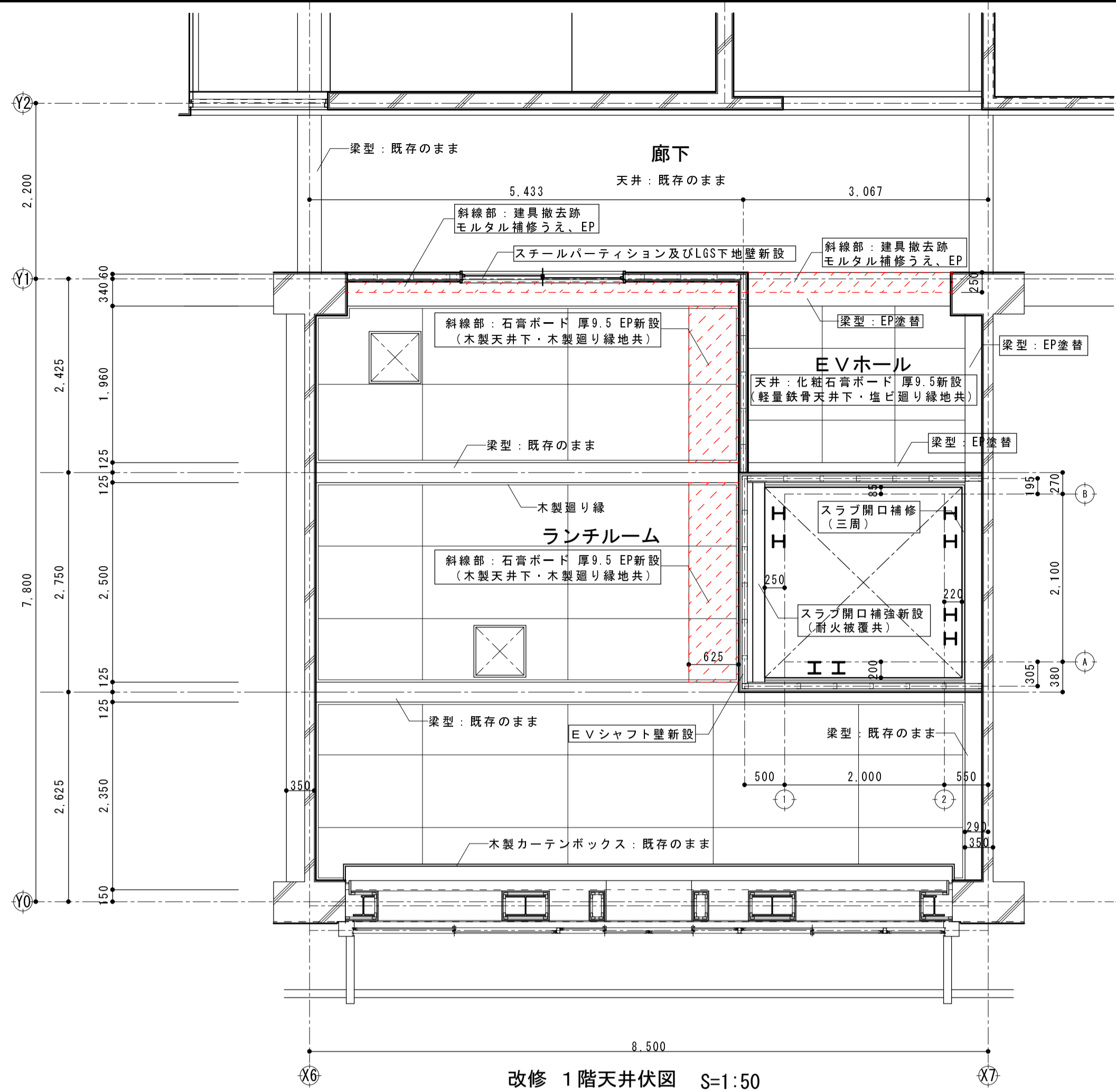


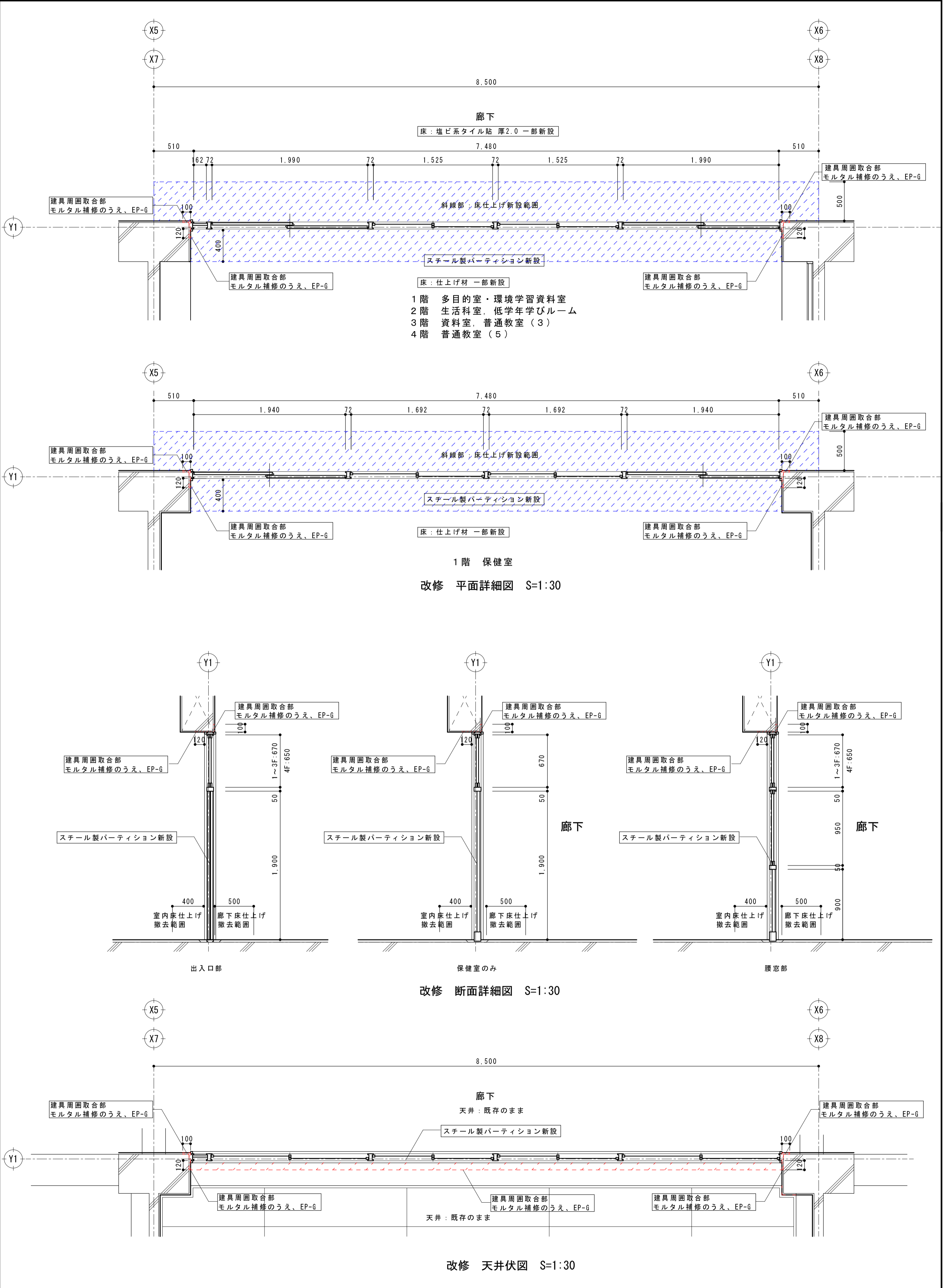
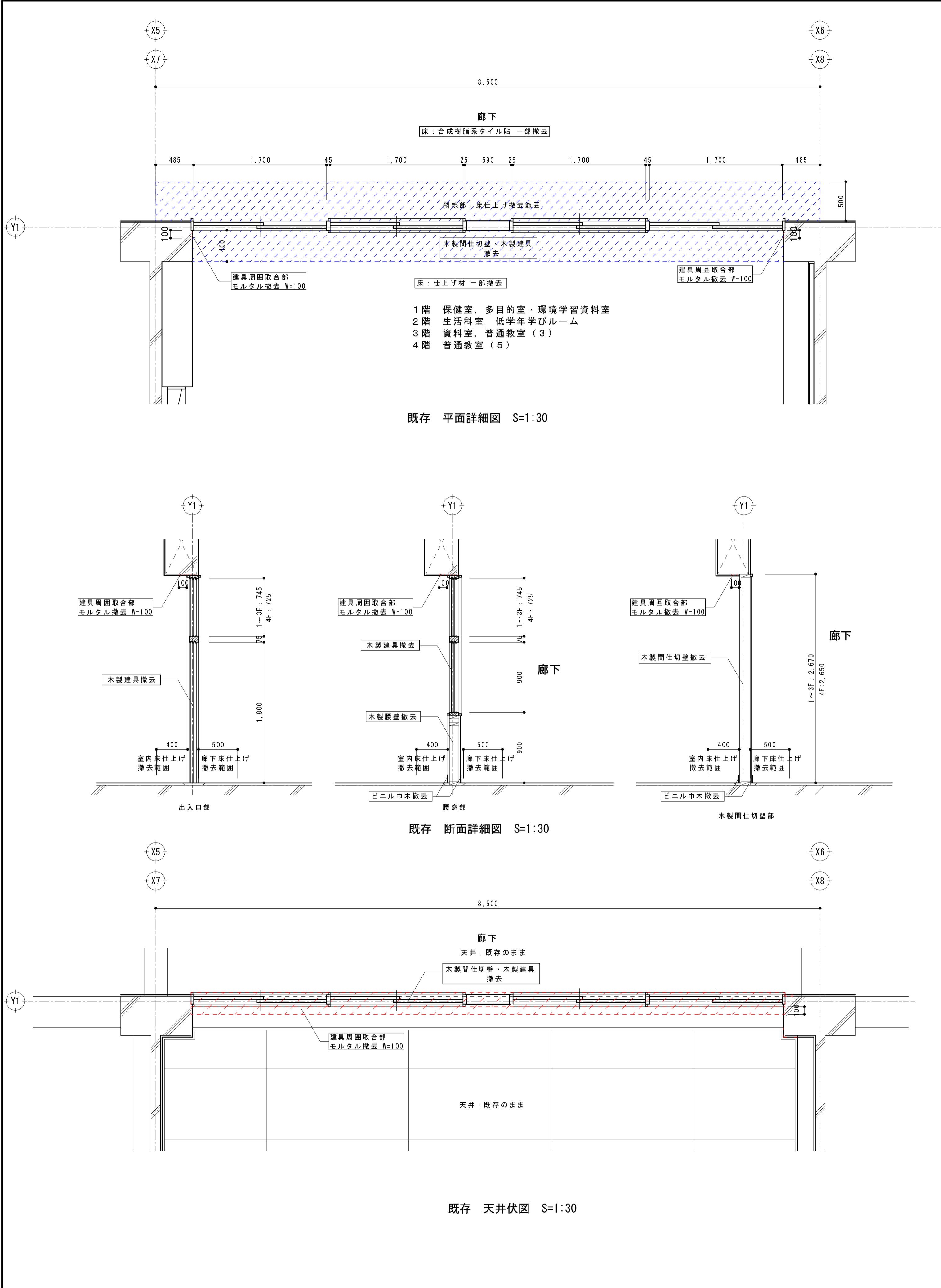




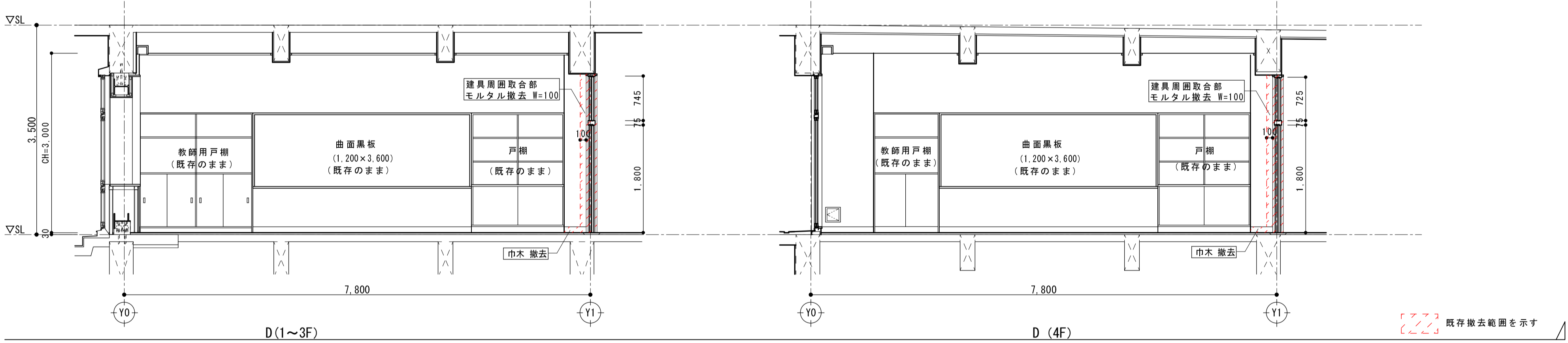
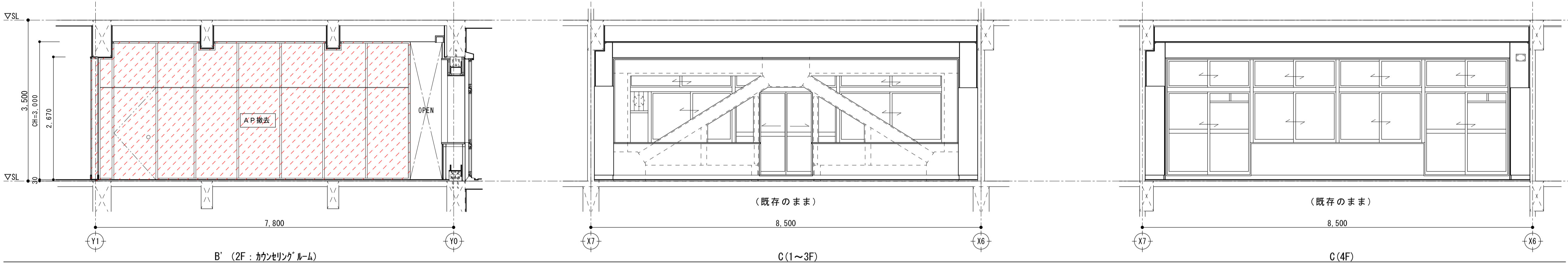
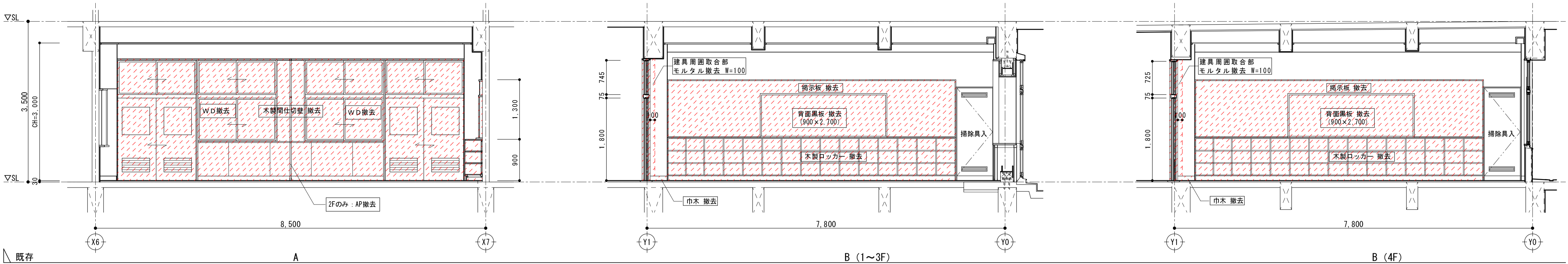




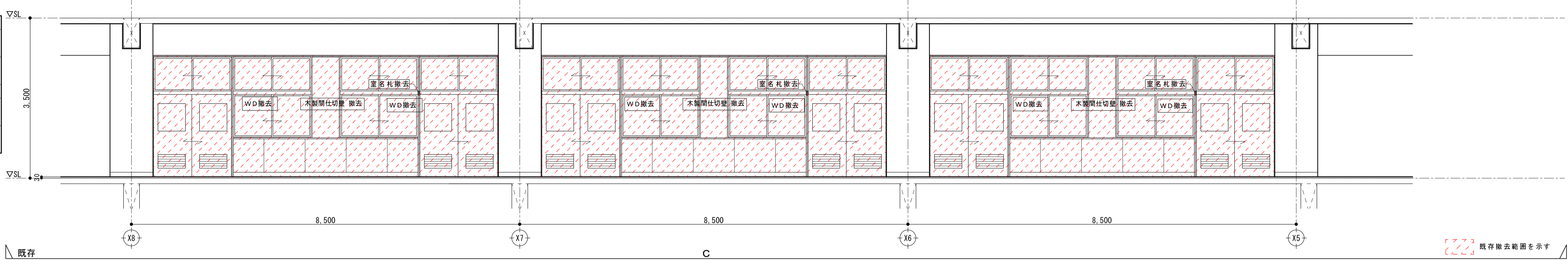




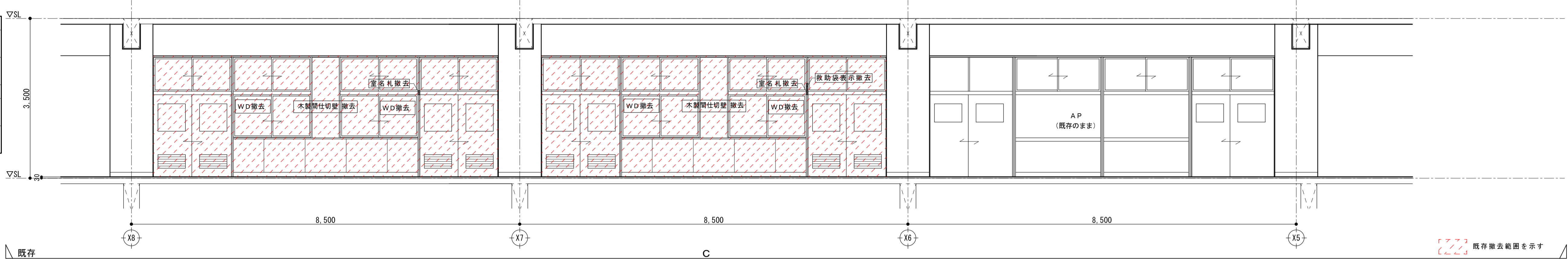
室名	既存 1F：ランチルーム 既存 2F：カウンセリングルーム・防災備蓄倉庫 既存 3F：中学年学びルーム 既存 4F：高学年学びルーム
天井	木製天井下地 一部撤去 石膏ボード 厚9 EP 一部撤去
壁	廊下面：木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ EP 一部撤去
巾木	ビニル巾木 H=100 一部撤去
床	モルタル金ゴテ下地 既存のまま 1.2.4F：合成樹脂系タイル貼 撤去 3Fのみ：長尺塩ビシート貼 撤去
備考	木製建具ン 撤去 背面黒板撤去(900×1,200)撤去、掲示板（背面）撤去 木製ロッカー 撤去、掃除用具入（既存のまま） 戸棚（既存のまま）、教師用戸棚（既存のまま） 曲面黒板（既存のまま） 2Fのみ：アルミパーティション撤去



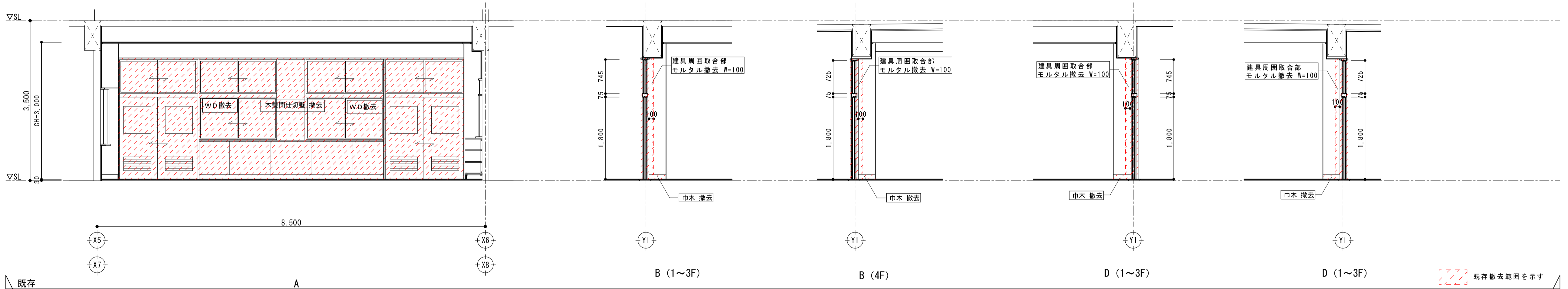
室 名	既存 1～3階 廊下
天 井	パーミキュライト吹付
壁	木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P
巾 木	ビニル巾木 H=100 一部撤去
床	モルタル金ゴテ下地 既存のまま 合成樹脂系タイル貼 一部撤去
備 考	木製建具 撤去 一部、室名板撤去



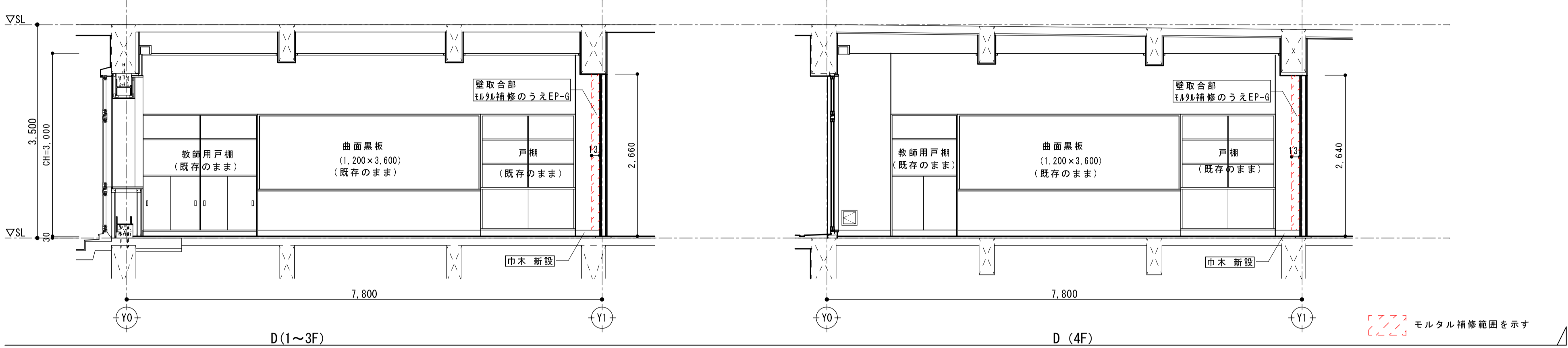
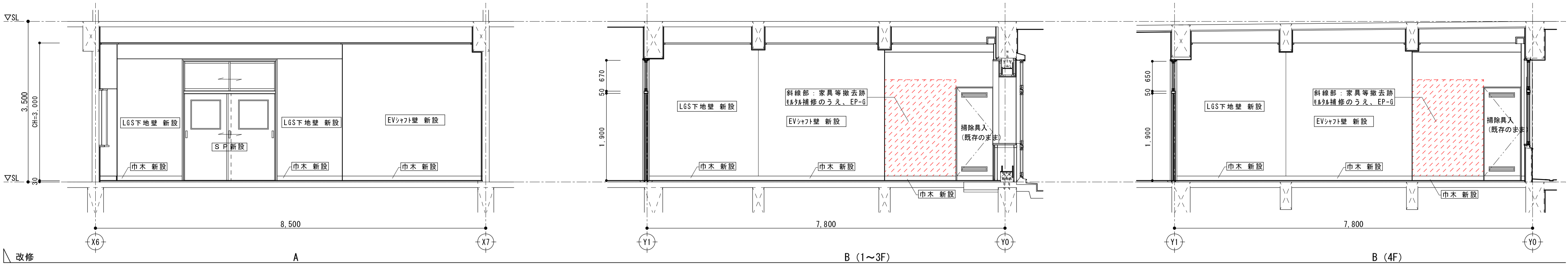
室 名	既存 4階 廊下
天 井	木モセメント板 厚25 打込み パーミキュライト吹付
壁	木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P
巾 木	ビニル巾木 H=100 一部撤去
床	モルタル金ゴテ下地 既存のまま 合成樹脂系タイル貼 一部撤去
備 考	木製建具 撤去 一部、室名板撤去、救助袋表示撤去



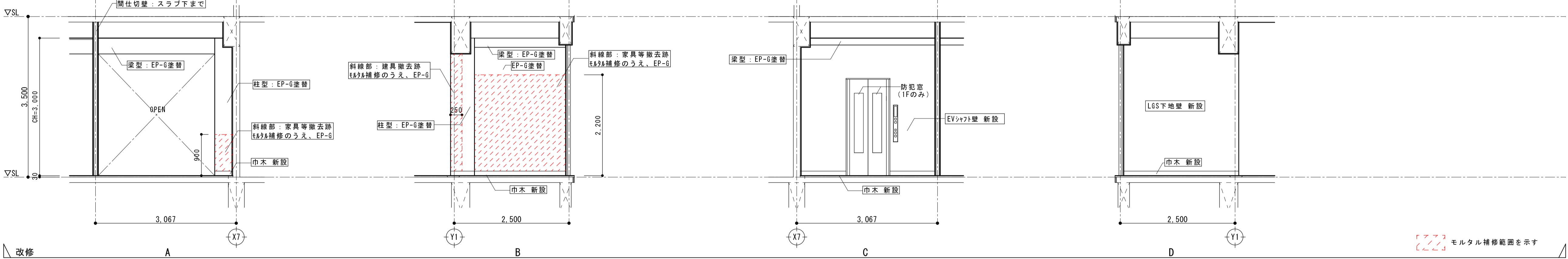
室 名	既存1F 保健室、多目的室・環境学習資料室 既存2F 生活科室、低学年学びルーム 既存3F 資料室、普通教室（3） 既存4F 普通教室（5）
天 井	既存のまま
壁	木製間仕切壁 撤去 モルタル金ゴテ E P 一部撤去
巾 木	ビニル巾木 H=100 一部撤去
床	モルタル金ゴテ下地 既存のまま 合成樹脂系タイル貼 一部撤去
備 考	木製建具 撤去



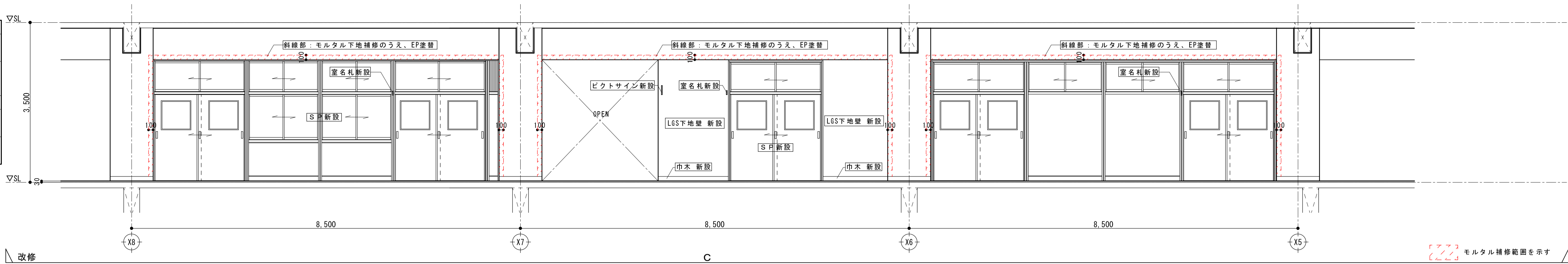
室名	改修 1F：ランチルーム 改修 2F：カウンセリングルーム 改修 3F：中学年学びルーム 改修 4F：高学年学びルーム
天井	軽量鉄骨天井下地 一部新設 石膏ボード 厚9.5 EP 一部新設
壁	廊下面：LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 （両面）EP-G 新設（1時間耐火壁仕様） EVシャフト壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 （片面）EP-G 新設（1時間耐火壁仕様） 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設
巾木	ビニル巾木 H=100 一部新設
床	下地調整のうえ、 塩ビタイル 厚2.0 一部新設
備考	ステールパーティション（不燃仕様）新設



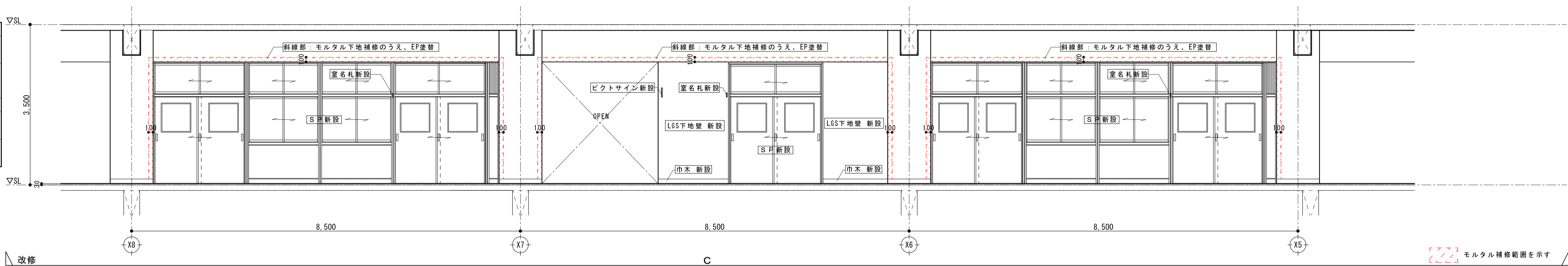
室名	エレベーターホール
天井	軽量鉄骨天井下地 化粧石膏ボード 厚9.5 新設
壁	LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 （両面）EP-G 新設（1時間耐火壁仕様） EVシャフト壁：LGS65型下地強化石膏ボード 厚21+21 （片面）EP-G 新設（1時間耐火壁仕様） 下地調整のうえ、EP-G塗替 一部、モルタル金ゴテ補修EP-G 新設
巾木	ビニル巾木 H=100 新設
床	下地調整のうえ、 塩ビ系長尺シート 厚2.0 新設
備考	SUS床見切り W=40



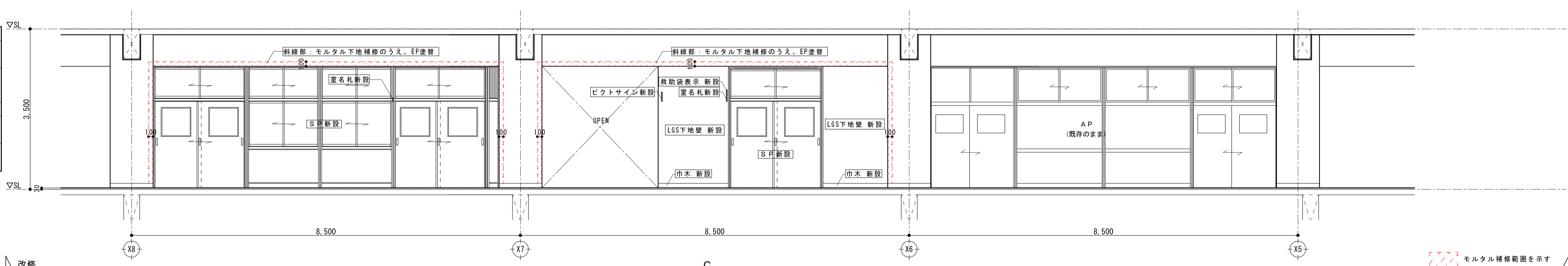
室名	改修 1階 廊下
天井	既存のまま
壁	LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、下地補修のうえ EP塗替
巾木	一部、ビニル巾木 H=100 新設
床	一部、下地調整のうえ、 塩ビ系タイル 厚2.0 新設
備考	スチールパーティション (不燃) 新設 一部、室名板新設



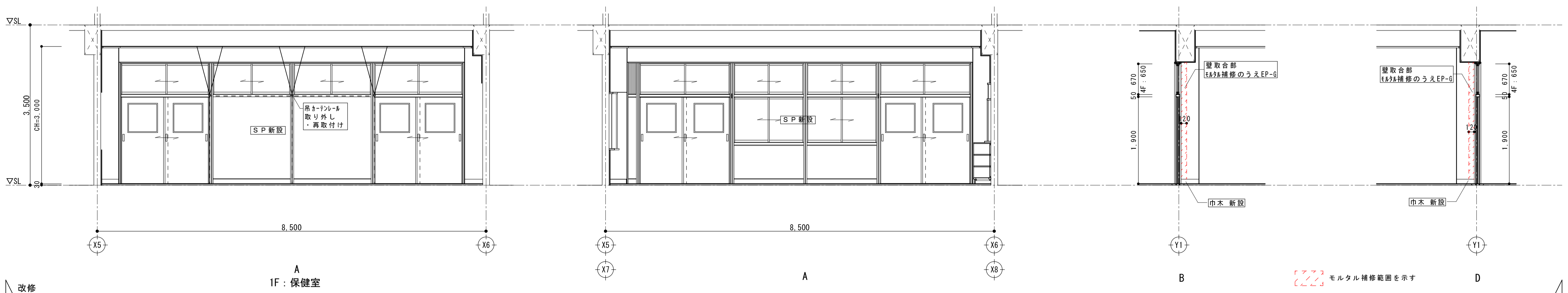
室名	改修 2・3階 廊下
天井	既存のまま
壁	LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、下地補修のうえ EP塗替
巾木	一部、ビニル巾木 H=100 新設
床	一部、下地調整のうえ、 塩ビ系タイル 厚2.0 新設
備考	スチールパーティション (不燃) 新設 一部、室名板新設



室名	既存 4階 廊下
天井	既存のまま
壁	LGS65型下地強化石膏ボード 厚12.5+12.5 (両面) EP-G 新設 (1時間耐火壁仕様) 一部、下地補修のうえ EP塗替
巾木	一部、ビニル巾木 H=100 新設
床	一部、下地調整のうえ、 塩ビ系タイル 厚2.0 新設
備考	スチールパーティション (不燃) 新設 一部、室名板新設、救助袋表示新設

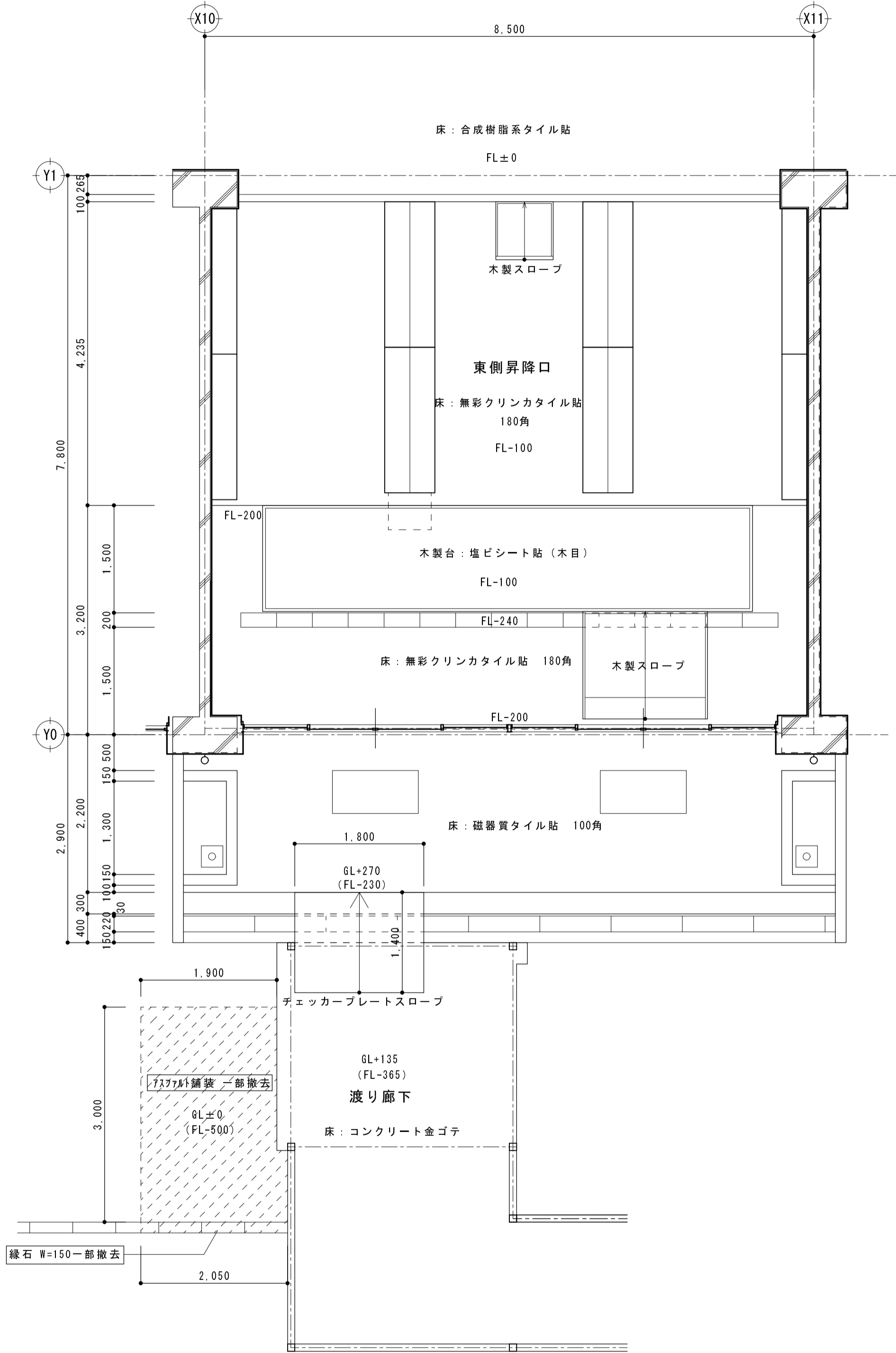


室名	改修1F 保健室、多目的室・環境学習資料室 改修2F 生活科室、低学年学習ルーム 改修3F 資料室、普通教室 (3) 改修4F 普通教室 (5)
天井	既存のまま
壁	一部、モルタル金ゴテ補修のうえ、EP-G
巾木	一部、ビニル巾木 H=100 新設
床	一部、下地調整のうえ、塩ビ製タイル厚2.0 新設
備考	スチール製パーティション (不燃仕様) 新設

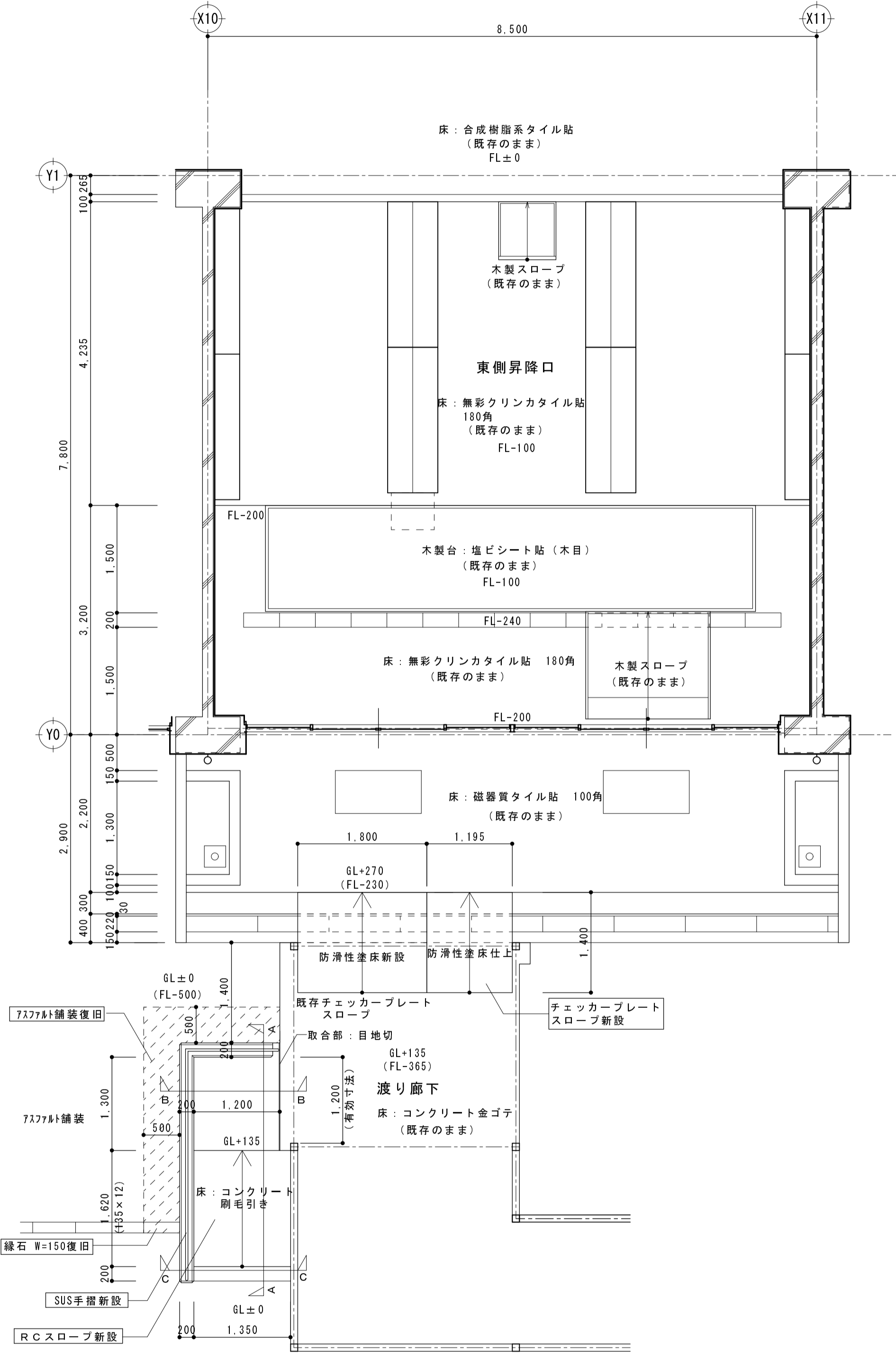


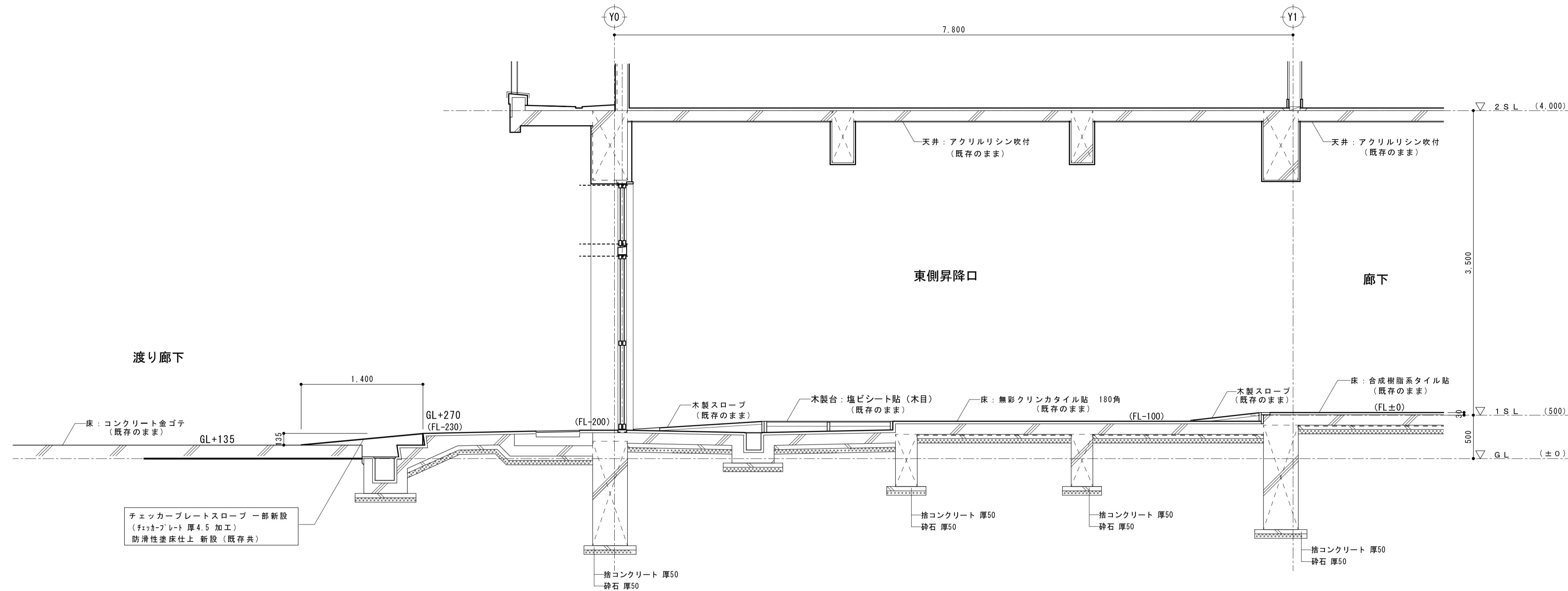
既存	記号・数量	<div><div>WD</div><div>1A</div></div> × 9	既存撤去	<div><div>WD</div><div>1A</div></div> × 9	既存撤去	<div><div>WD</div><div>1B</div></div> × 2	既存撤去	<div><div>WD</div><div>1B</div></div> × 2	既存撤去	<div><div>AP</div><div>1</div></div> × 1	既存撤去
	形状										
	場所	1F：ランテイルーム、保健室、多目的室・環境学習資料室 2F：カウンセリングルーム、生活科室、低学年学びルーム 3F：中学年学びルーム、資料室、普通教室（3）		1F：ランテイルーム、保健室、多目的室・環境学習資料室 2F：防災備蓄倉庫、生活科室、低学年学びルーム 3F：中学年学びルーム、資料室、普通教室（3）		4F：高学年学びルーム、普通教室（5）		4F：高学年学びルーム、普通教室（5）		2F：カウンセリングルーム・防災備蓄倉庫	
	形式	木製引違い戸、引違い窓及びランマ：引違い窓		木製引違い戸、引違い窓及びランマ：引違い窓		木製引違い戸、引違い窓及びランマ：引違い窓		木製引違い戸、引違い窓及びランマ：引違い窓		アルミ製パーティション	
	見込	扉：36、窓：26		合板 SOP		扉：36、窓：26		扉：36、窓：26		枠：38	
	材質・仕上	合板 SOP		ポリ合板フラッシュ		合板 SOP		合板 SOP		アルミ製フラッシュ	
	硝子	学校用強化ガラス 厚4、型板ガラス 厚4、ランマ：フロートガラス 厚3		学校用強化ガラス 厚4、型板ガラス 厚4、ランマ：フロートガラス 厚3		学校用強化ガラス 厚4、型板ガラス 厚4、ランマ：フロートガラス 厚3		学校用強化ガラス 厚4、型板ガラス 厚4、ランマ：フロートガラス 厚3			
改修	金物	附属金物一式、ガラリ		附属金物一式、ガラリ		附属金物一式、ガラリ		附属金物一式、ガラリ		附属金物一式	
	備考	アルミ製レール撤去		アルミ製レール撤去		アルミ製レール撤去		アルミ製レール撤去			
	記号・数量	<div><div>SP</div><div>1A</div></div> × 3	新設	<div><div>SP</div><div>1B</div></div> × 1	新設	<div><div>SP</div><div>2A</div></div> × 5	新設	<div><div>SP</div><div>2B</div></div> × 1	新設		
	形状										
	場所	1F：ランテイルーム、2F：カウンセリングルーム、3F：中学年学びルーム		4F：高学年学びルーム		1F：多目的室・環境学習資料室、2F：生活科室、低学年学びルーム、3F：資料室、普通教室（3）		4F：普通教室（5）			
	形式	スチール製パーティション（不燃仕様：芯材含む）		同左		同左		同左			
	見込	90		同左		同左		同左			
改修	材質・仕上	扉：焼付塗装鋼板・ペーパーコア、障子：アルミ押出型材（シルバー）		同左		扉・パネル：焼付塗装鋼板・ペーパーコア、障子：アルミ押出型材（シルバー）		同左			
	硝子	学校用強化ガラス 厚4、型板強化ガラス 厚4		同左		同左		同左			
	金物	高き調整式戸車、堀込引手、引違戸用鎖錠、振れ止め、外れ止め クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、SUSレール t=1.5 三方鎖縁：焼付塗装鋼板		同左		高き調整式戸車、堀込引手、引違戸用鎖錠、振れ止め、外れ止め クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、SUSレール t=1.5、アルミパネル 厚3 三方鎖縁：焼付塗装鋼板		同左			
	備考	扉：指挟み防止戸先ゴム（硬質・軟質塩化ビニル）		同左		扉：指挟み防止戸先ゴム（硬質・軟質塩化ビニル）、方立（廊下側）：室名札取り付補強用		同左			
	記号・数量	<div><div>SP</div><div>3</div></div> × 1		新設							
	形状										
	場所	1F：保健室									
改修	形式	スチール製パーティション（不燃仕様：芯材含む）									
	見込	90									
	材質・仕上	扉・パネル：焼付塗装鋼板・ペーパーコア、障子：アルミ押出型材（シルバー）									
	硝子	学校用強化ガラス 厚4、型板強化ガラス 厚4									
	金物	高き調整式戸車、堀込引手、引違戸用鎖錠、振れ止め、外れ止め クレセント、障子戸当り、落下防止ピン、SUSレール t=1.5 三方鎖縁：焼付塗装鋼板									
	備考	扉：指挟み防止戸先ゴム（硬質・軟質塩化ビニル）、方立（廊下側）：室名札取り付補強用									
	記号・数量										
改修	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
改修	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
改修	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
改修	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
改修	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
改修	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
改修	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
改修	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
改修	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
改修	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
改修	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
改修	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
改修	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
改修	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
改修	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
改修	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
改修	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
改修	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
改修	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
	硝子										
	金物										
改修	備考										
	記号・数量										
	形状										
	場所										
	形式										
	見込										
	材質・仕上										
改修	硝子										
	金物										
	備考										
	記号・数量										
	形状										

既存

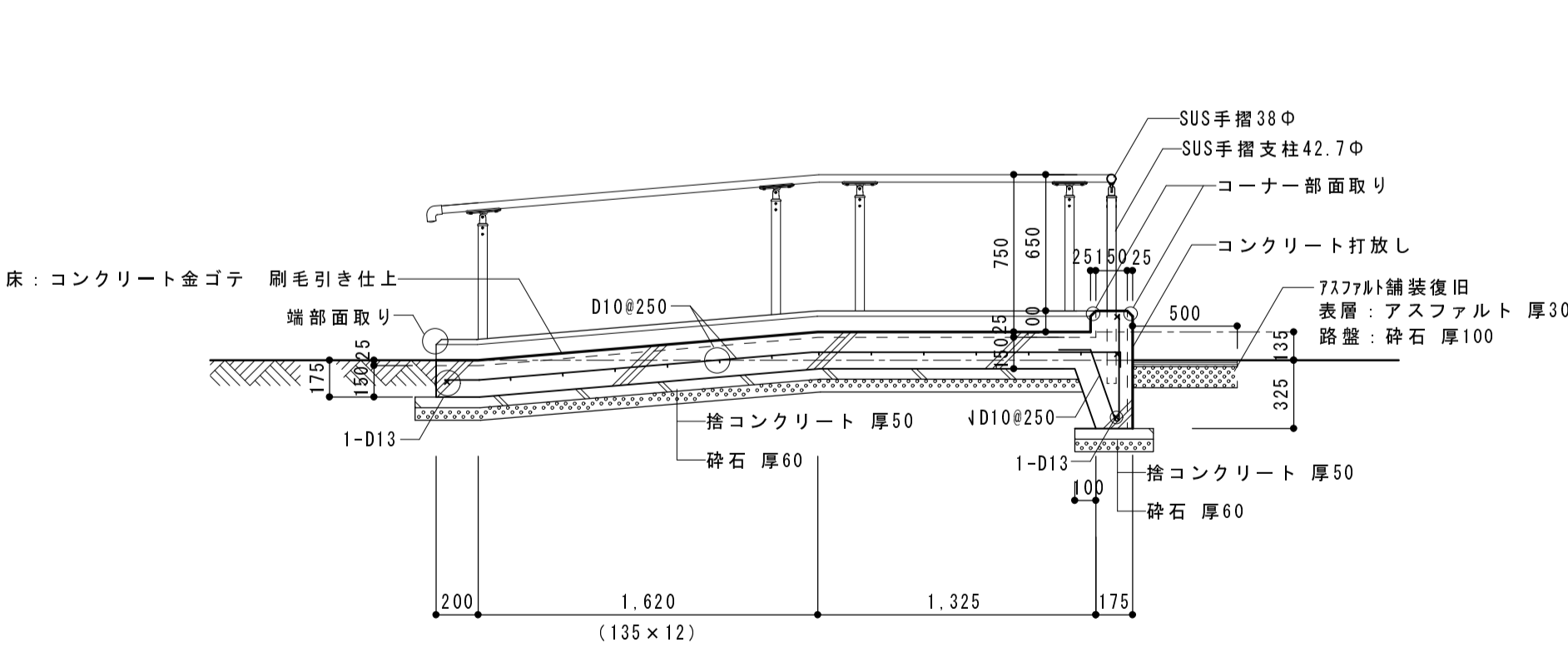


改修

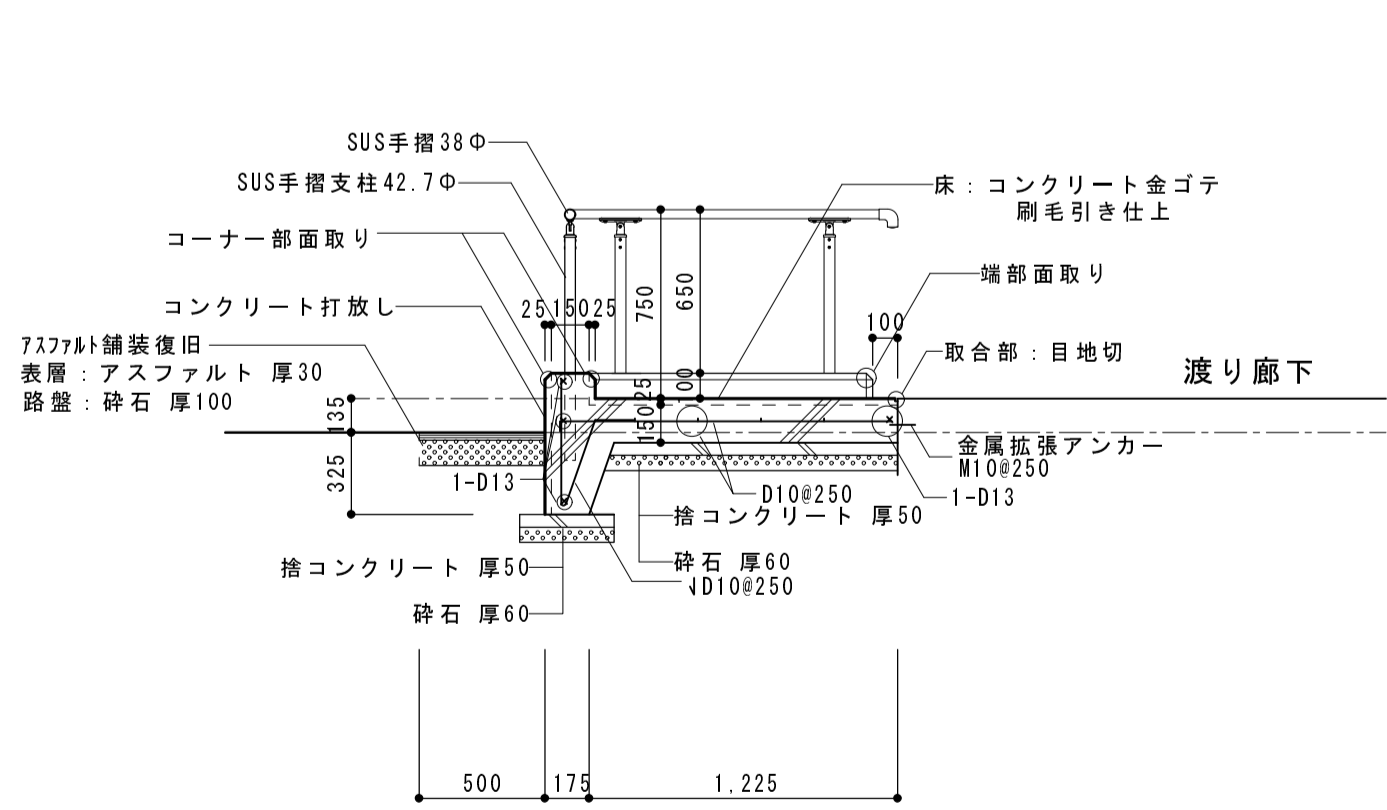




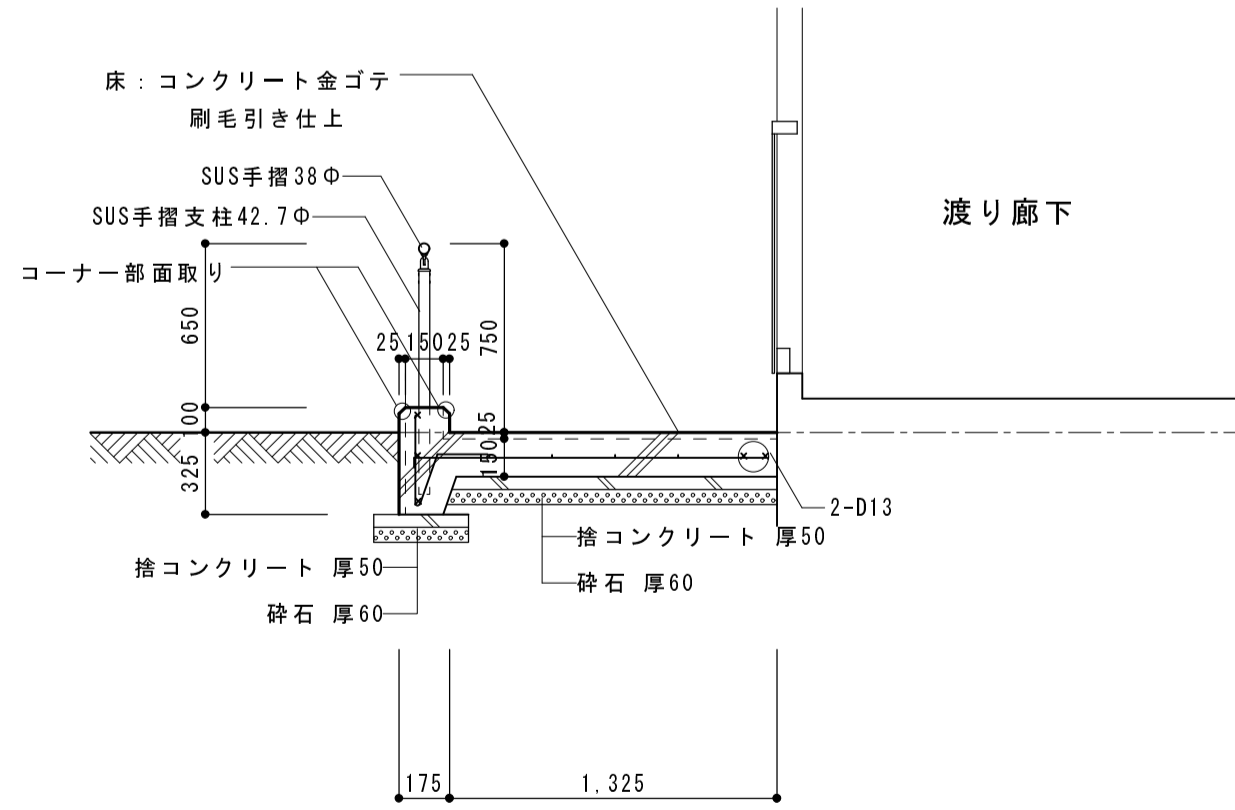
東側昇降口断面詳細図



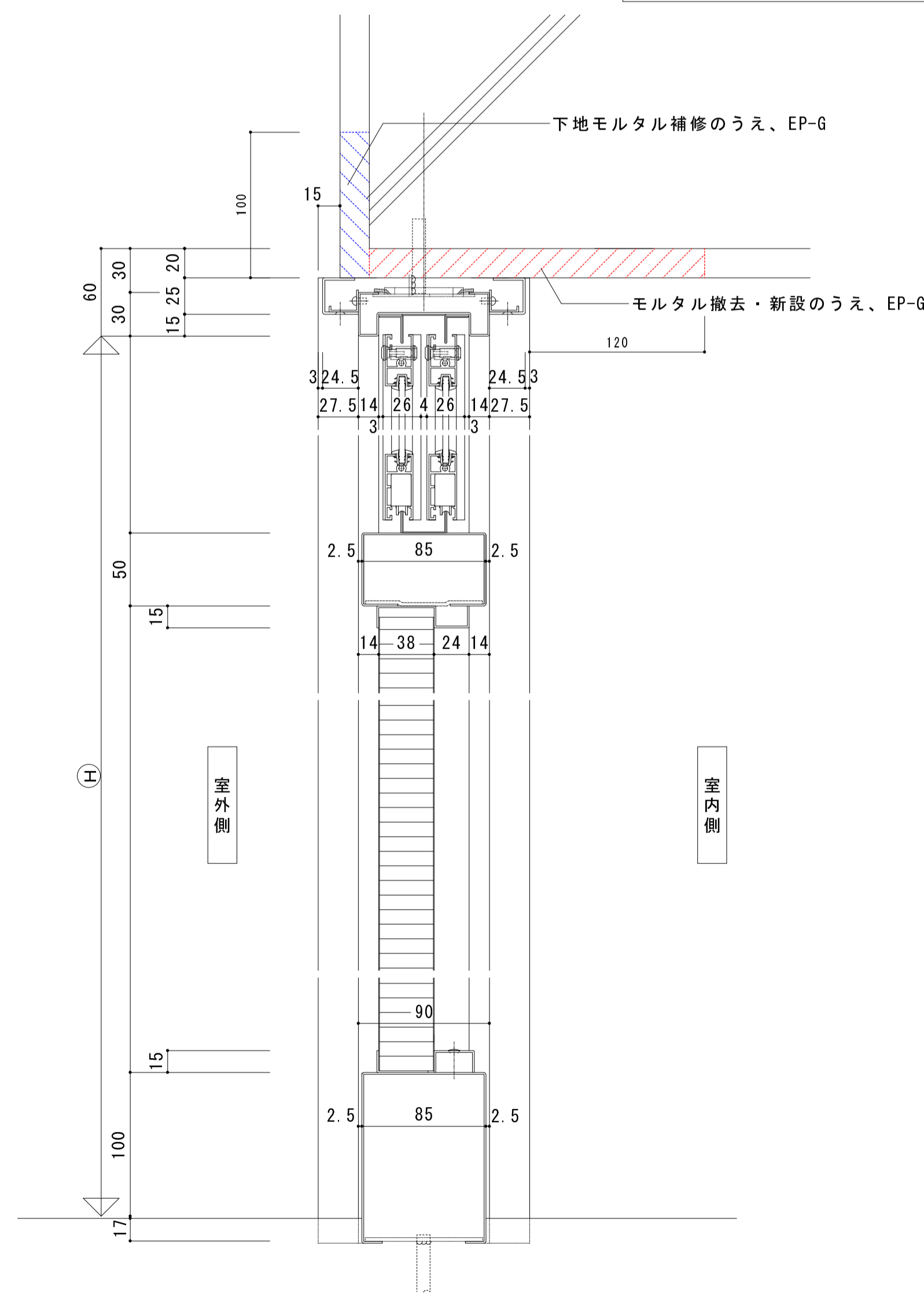
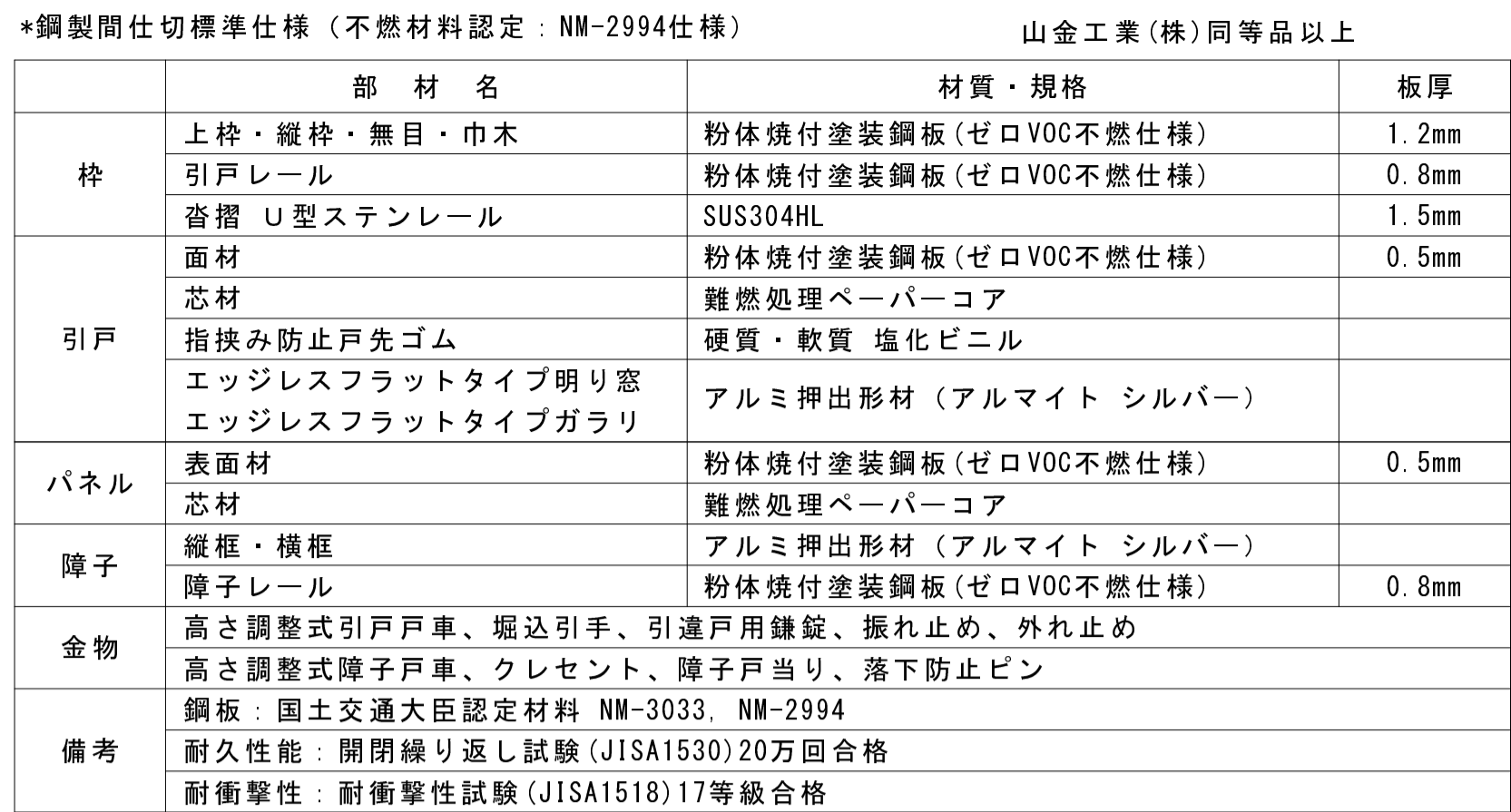
RCスロープ A-A断面詳細図

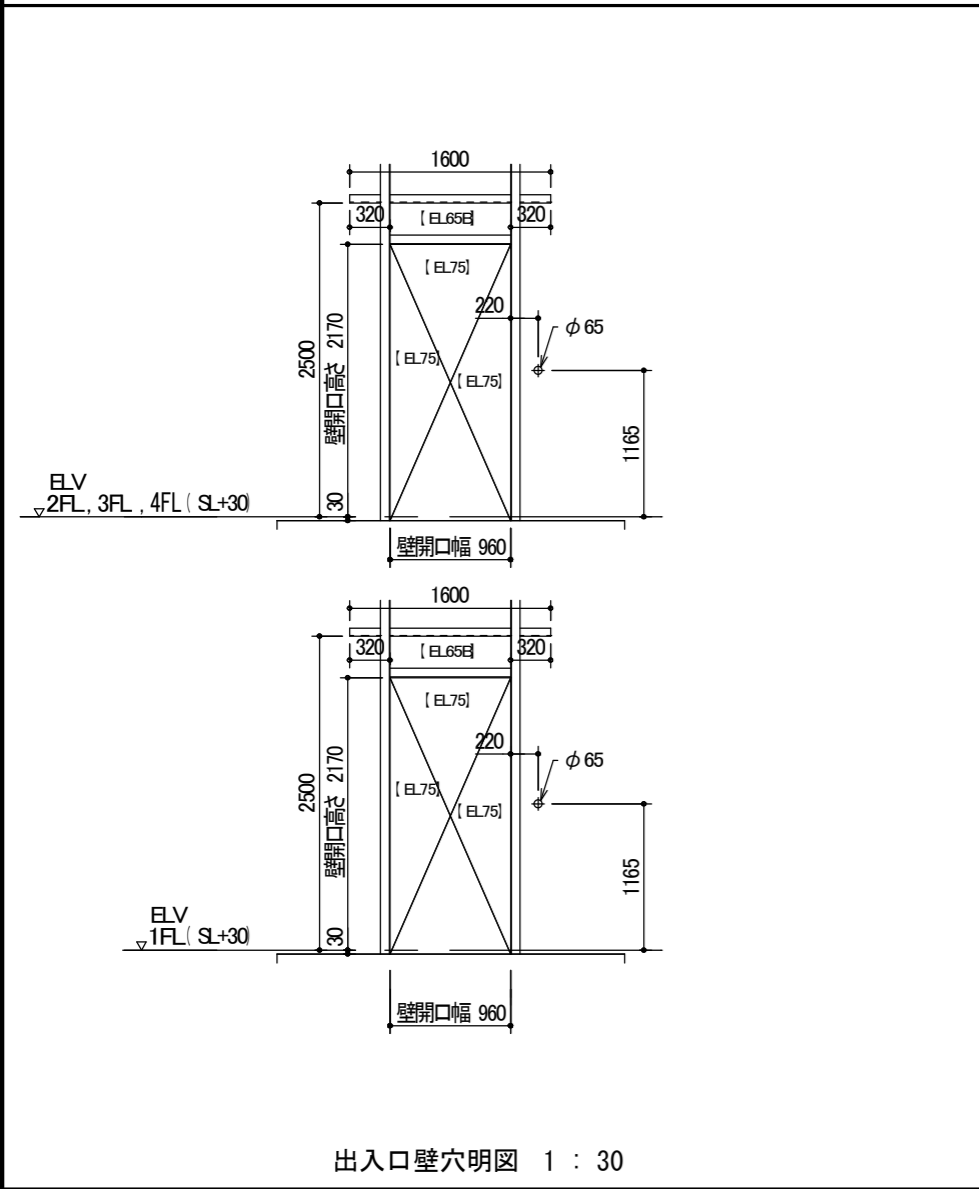


RCスロープ B-B断面詳細図



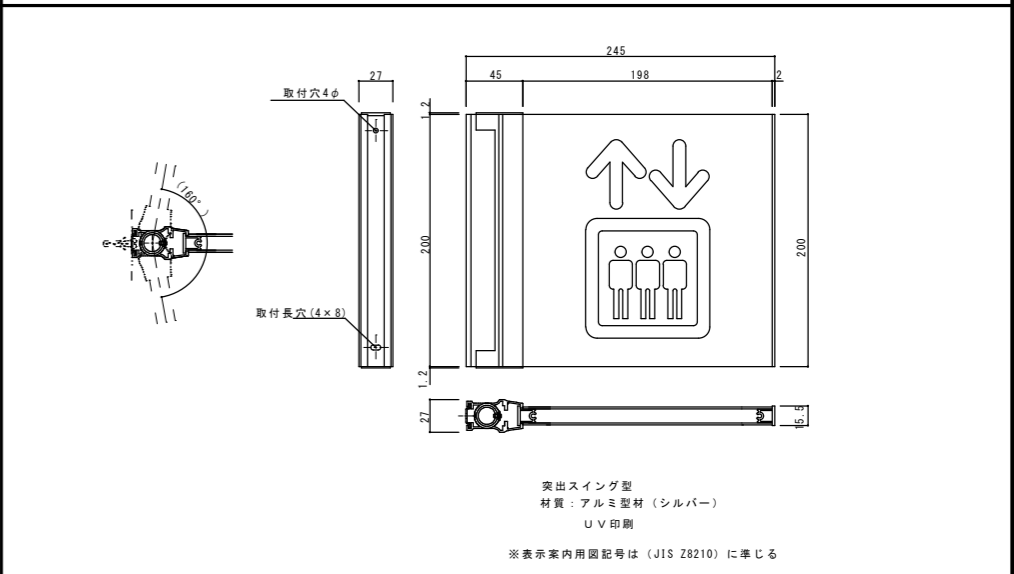
RCスロープ C-C断面詳細図





部材記号	部材用途	部材サイズ
BP15	レール支持柱	H-150x150x7x10
BP12	レール支持柱	H-125x125x6.5x9
EL75	三方枠取付材	L-75x75x6
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EL10S	敷居取付材	L-100x100x10

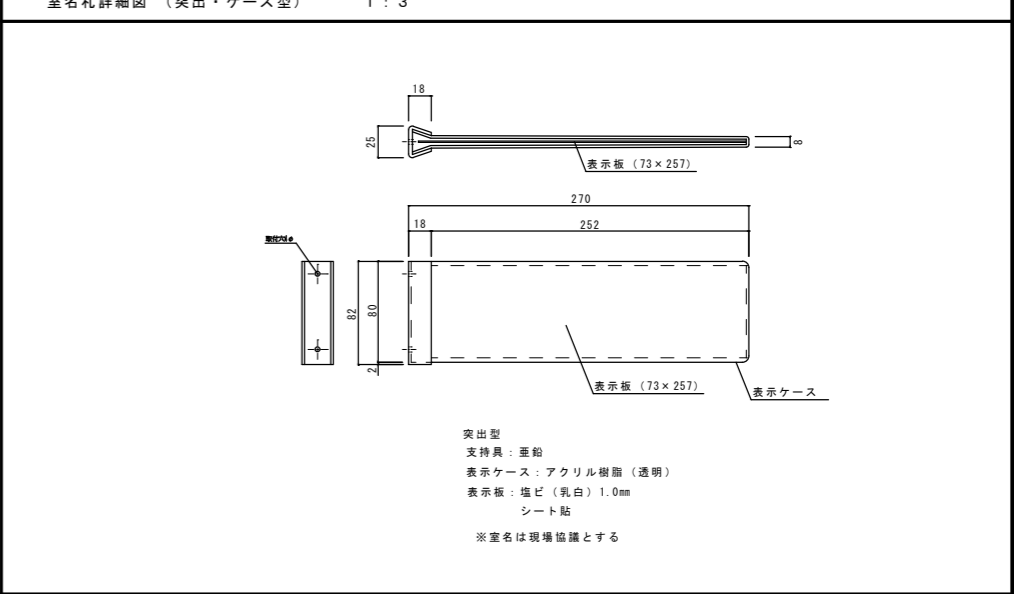
出入口壁穴明図 1 : 30



突出スイング型
材質：アルミ型材（シルバー）
UV印刷

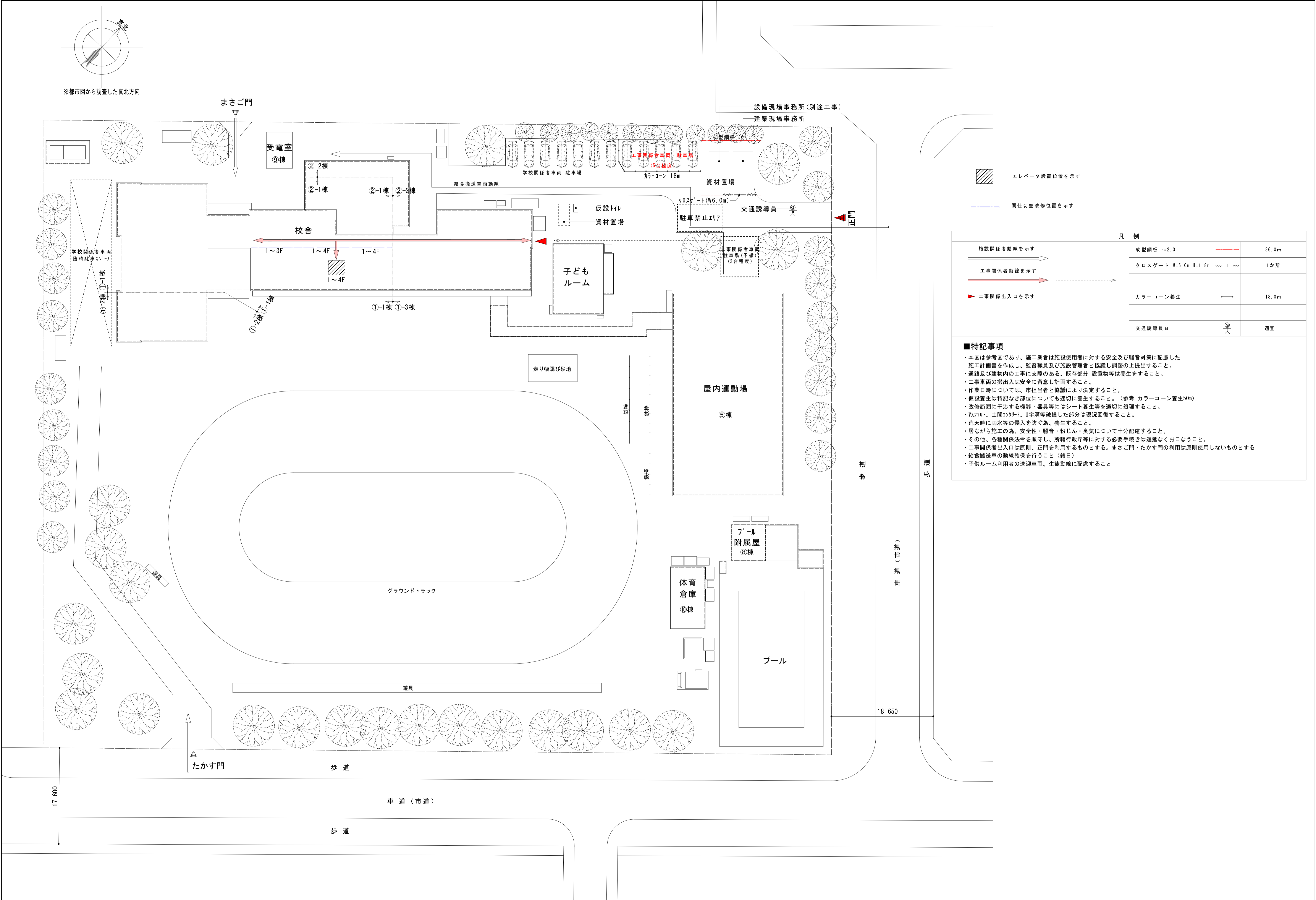
※表示案内用図記号は（JIS Z8210）に準じる

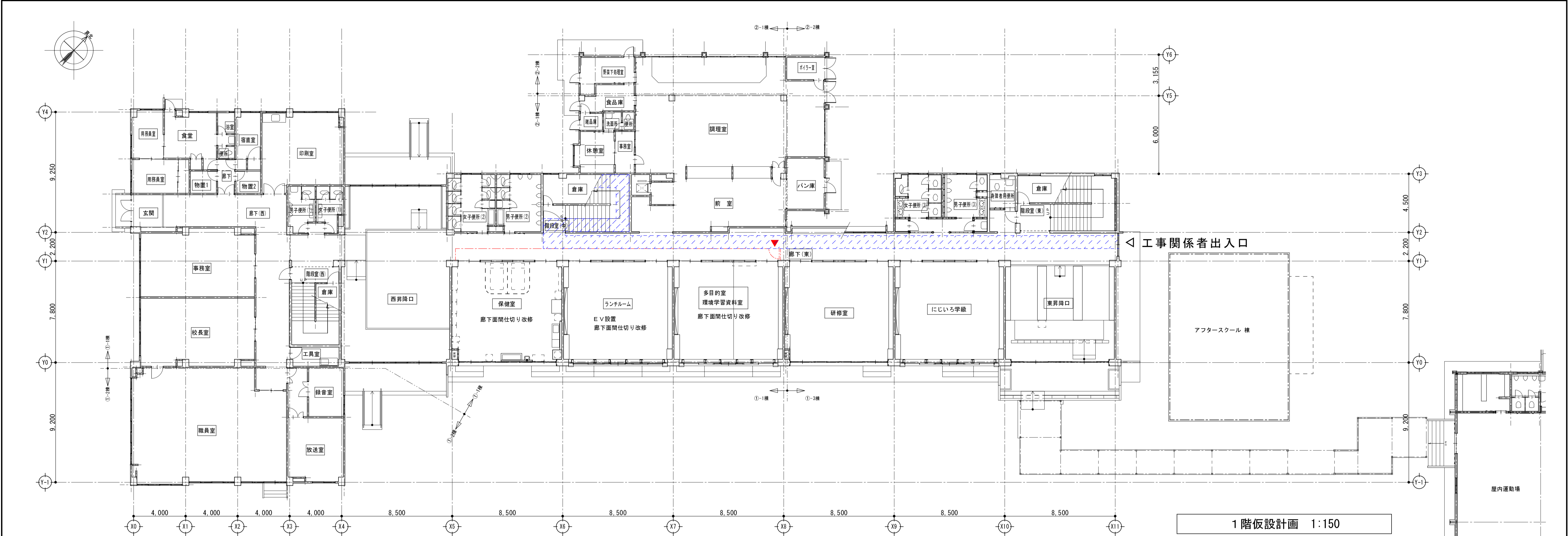
室名札詳細図（突出・ケース型） 1 : 3



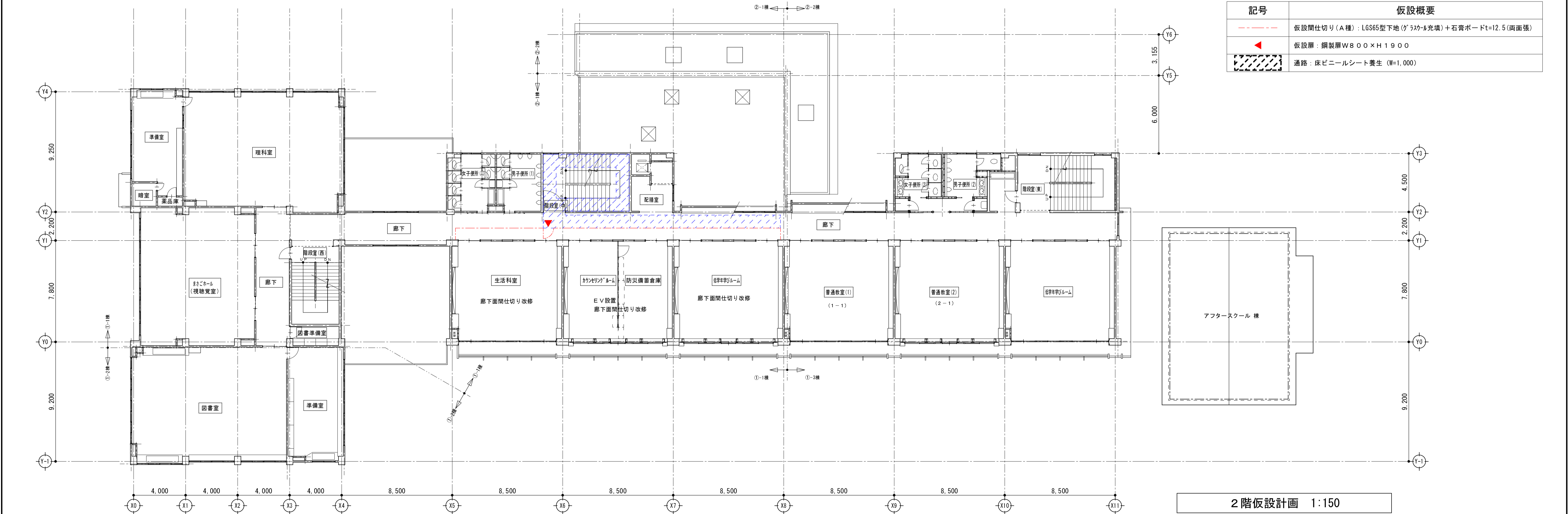
突出型
支持具：亜鉛
表示ケース：アクリル樹脂（透明）
表示板：塩ビ（乳白）1.0mm
シート貼

※室名は現場協議とする



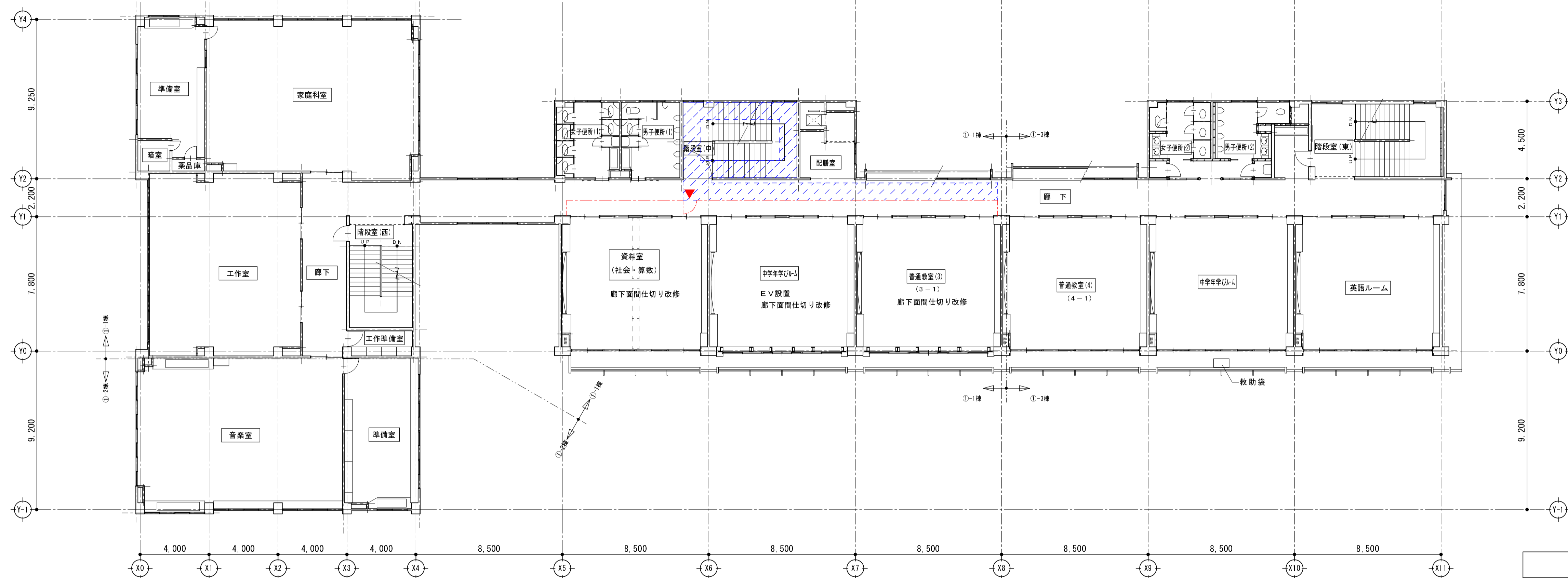
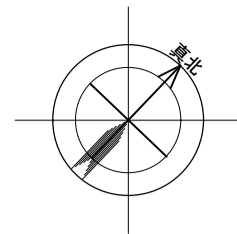


1階仮設計画 1:150

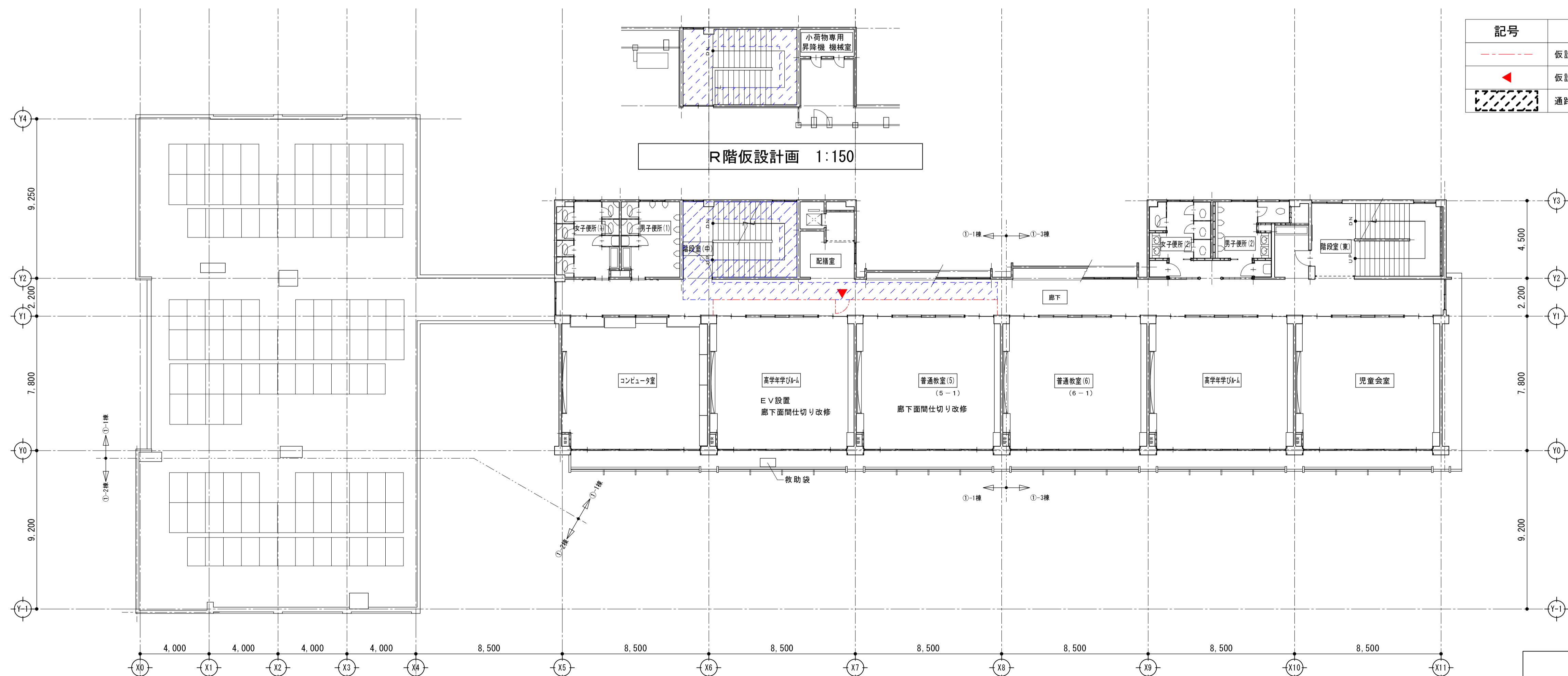


2階仮設計画 1:150

記号	仮設概要
---	仮設間仕切り (A種) : LGS85型下地 (グラウナル充填) + 石膏ボードt=12.5 (両面張)
▲	仮設扉 : 鋼製扉W800×H1900
▨	通路 : 床ビニールシート養生 (W=1,000)



3階仮設計画 1:150



4階仮設計画 1:150

記号	仮設概要
---	仮設間仕切り (A種) : LGS65型下地 (ｸﾞﾗｽﾌｨﾙﾙ充填) + 石膏ボードt=12.5 (両面張)
▲	仮設扉 : 鋼製扉W800×H1900
///	通路 : 床ビニールシート養生 (W=1,000)

R階仮設計画 1:150

エレベーター仕様					
概略仕様	号機名(台数)		No. 1 (1台)		
	用途(形式)		乗用 車いす仕様		
	積載量(定員)		750 kg (11 人)		
	速度		45 m/mi n		
	制御方式		交流インバータ制御方式		
	操作方式		乗合全自動方式		
	停止ヶ所・ 出入口方向		(1～4FL) 4ヶ所 1 方向		
	かご内法(Wx Dx H)		1400 mm X 1350 mmX 2300 mm		
	出入口寸法(Wx H)		800 mm X 2100 mm		
	ドア方式		2 枚戸中央開き(電動式)		
	電動機出力		AC－3. 5 k W (ギヤレス) (参考)		
	電源	動力	三相3 線 200 V 50 Hz		
		照明	単相 100 V 50 Hz		
	管制運転	地震時	有(P 波+S 波感知器 リスタート機能付)		
		火災時	有		
自家発時		無			
浸水時／冠水時		有 全自動形(ピット冠水時(指定階))			
停電時自動着床装置		有			
耐震クラス		A14			
かご内連絡装置		同時通話インターホン			
基本仕様 及び 標準装備仕様		ローラーガイド(かご、おもり) 2D 多光軸(マルチビーム) ドアセフティ 反転時呼び一括キャンセル機能 戸開放時間自動設定 アナウンス機能			
乗場仕様	三方枠		全階	大枠 ステンレス製ヘアライン仕上	
	ドア		全階	鋼板製単色塗装仕上、CAS認定品	
		防犯窓	1FL	網入ガラス(t 6 . 8) (J I S R 3 2 0 4) とフロートガラス (t 3 . 0) (J I S R 3 2 0 2) を合わせたもの・大窓[ドア面と面－]	
		遮煙	全階	有	
	敷居		全階	硬質アルミ 製	
	乗場	ボタン	全階	メーカー標準品	
	インジケータ	インジケータ	全階	デジタル階床表示式	
ボタン	フェースプレート	全階	板曲げ ステンレス 製ヘアライン 仕上 (一部樹脂製)		
かご仕様	天井照明		LED 照明		
	換気装置		ファン		
	リターンパネル		ステンレス製ヘアライン仕上		
	出入口柱		ステンレス製ヘアライン仕上		
	ドア		化粧鋼板		
		防犯窓	網入ガラス(t 6 . 8) (J I S R 3 2 0 4) とフロートガラス (t 3 . 0) (J I S R 3 2 0 2) を合わせたもの・大窓[ドア面と面－]		
	幕板		化粧鋼板		
	側板		化粧鋼板		
	幅木		ステンレス製ヘアライン仕上		
	床		ビニタイル (t 2)		
	敷居		硬質アルミ 製		
	操作盤	ボタン	抗菌凸文字ボタン(S I A A 認証)		
インジケータ		液晶(カラーユニバーサルデザイン 認証)			
フェースプレート		標準(広角ミラー付) ステンレス製ヘアライン仕上			

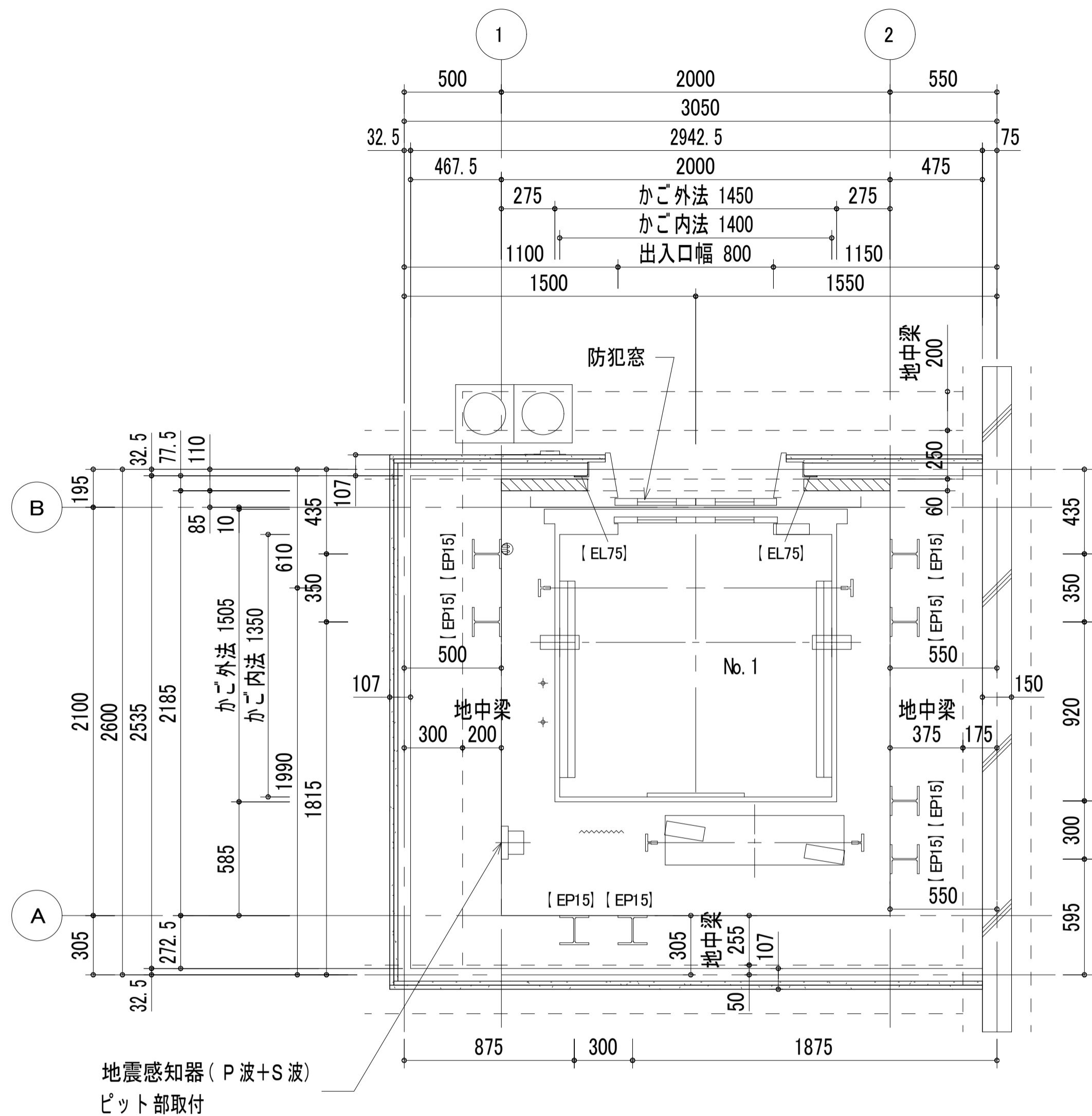
特記事項

<ul style="list-style-type: none">・スタンダード天井照明・車いす仕様一式・かご内鏡付（ステンレス製鏡面）・かご内手摺付（ステンレス製、2方向）・かご内荷摺付（ステンレス製、分割形スタッド止め、H350）・戸開延長ボタン付・非常放送スピーカー付・音声案内装置付・点字銘板付・乗場点字注意銘板付	<ul style="list-style-type: none">・高調波対策付・雷サージ対策・公共工事標準仕様書・バリアフリー新法の建築物移動等円滑化基準に準拠・千葉県福祉のまちづくり条例に準拠・キックプレート・外部インターホン（1F職員室）
---	---

(1台1回線)

電源設備（参考）				(高圧)
号機名		No. 1		
電源設備容量	動力	200V	4	kVA
	照明	100V	1.5	kVA
最大電流		21.4A		
動力線サイズ (mm ²)		5.5	8	14
最大引込み距離 (m)		76	117	204
建屋側MCCB		30A		
接地線最小サイズ		2	mm ²	
インターホン用配線		φ 0.9 × 10 本		
電話用配管・配線		φ 19 配管 ・ 電話線 P		
ビットコンセント容量		1 kVA/台		

千葉市都市局建築部営繕課	工事名	設計年月日	令和 7 年 1 月 日	設計年月日	令和 年 月 日	設計年月日	令和 年 月 日	図 面 名	昇降機設備図（１）	縮 尺	—	図 面 番 号	EV-01
	特記事項												



昇降路平面図(1 F L)

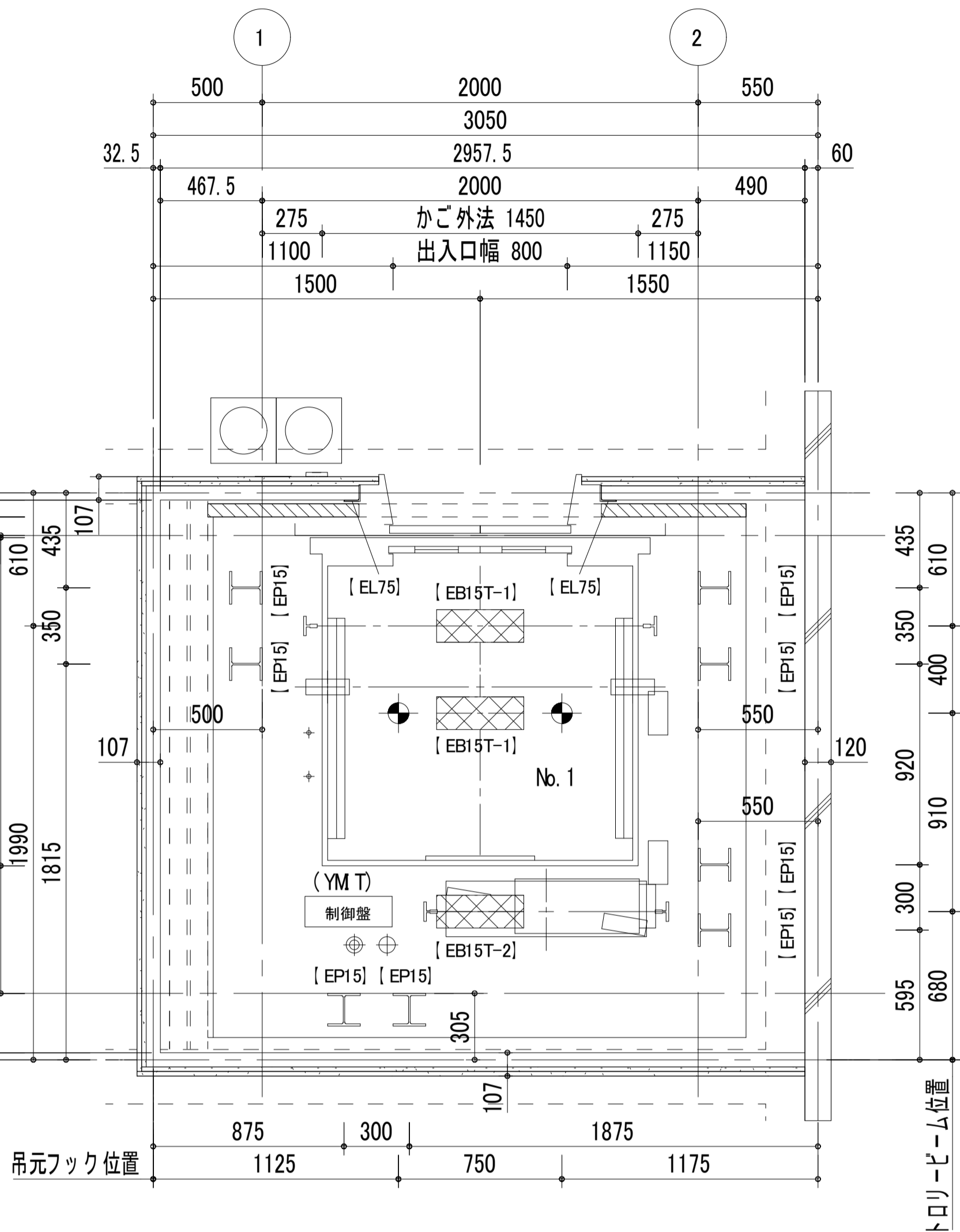
1 : 20

⊕	ビット点検用コンセント	(電気工事)
○	T . C 保護金網	(エレベーター工事)

鉄骨部材記号表 (建築工事)		
部材記号	部材用途	部材サイズ
EP15	レール支持柱	H-150x150x7x10
EL75	三方枠取付材	L-75x75x6
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EHST9	吊元 (荷重9.8kN用)	t12 (φ75穴付)
EB15T-2	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-150x150x7x10
EB15T-1	トロリービーム (荷重19.8kN)	H-150x150x7x10

レール反力リスト (地震時作用荷重)		No. 1
	かご側	Px
	一般階	Py
	かご側	Px
	最上階	Py
	おもり側	Px
	一般階	Py
	おもり側	Px
	最上階	Py

上記 荷重による柱及び梁のたわみは5mm以下となるよう選定すること。

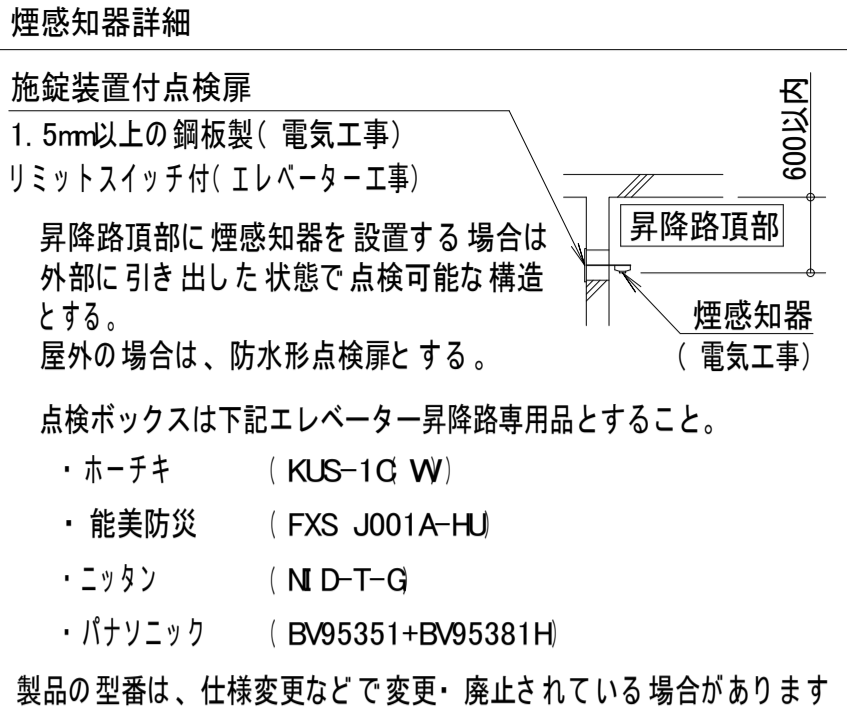
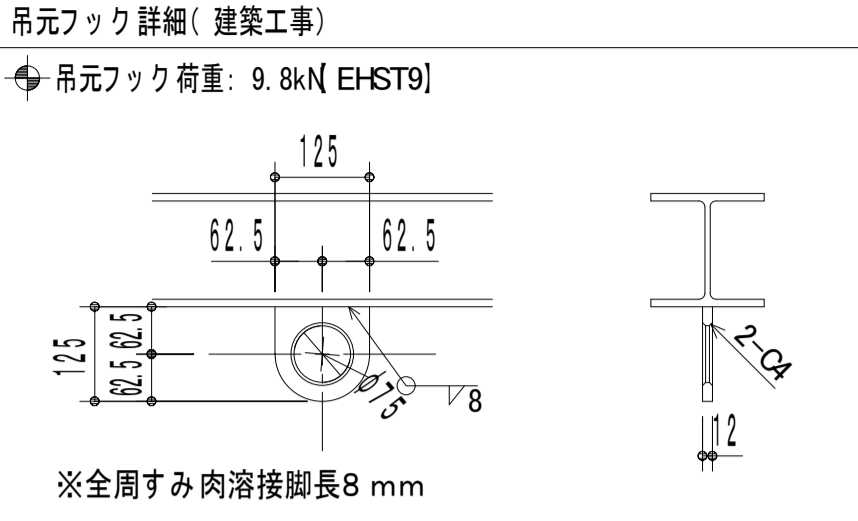


昇降路平面図(2 ~ 4 F L)

1 : 20

耐火被覆厚: 25mm (全階)

⊕	吊元フック ・荷重: 9.8 kN	(建築工事)
⊕	電源引込み (受電盤への接続) ・動力・照明・接地線 最上停止階F L - 1350 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)
⊕	配線引込み ・インターホン配線、電話線 最上停止階F L - 650 mm 引出長さ 3 m	(電気工事)

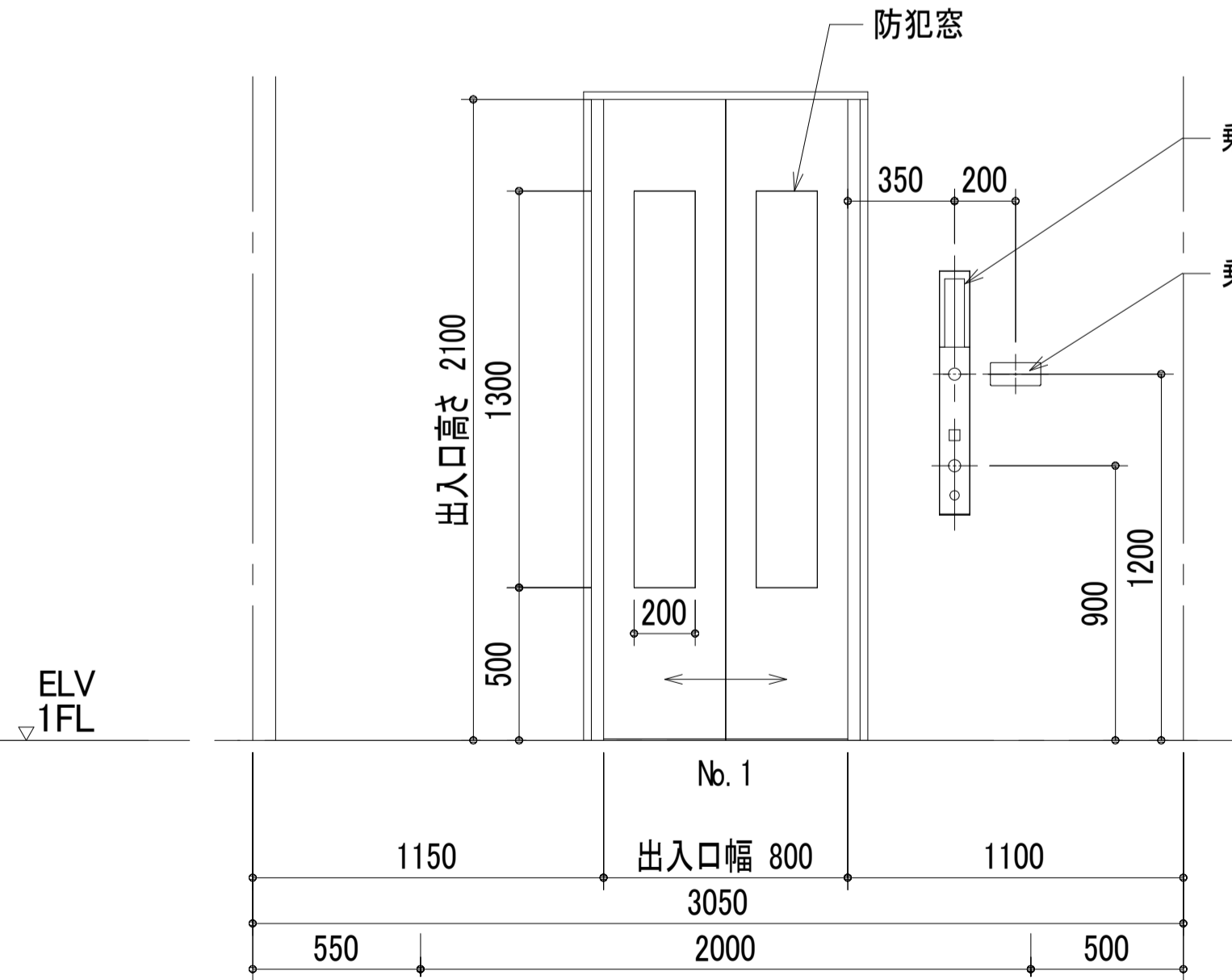
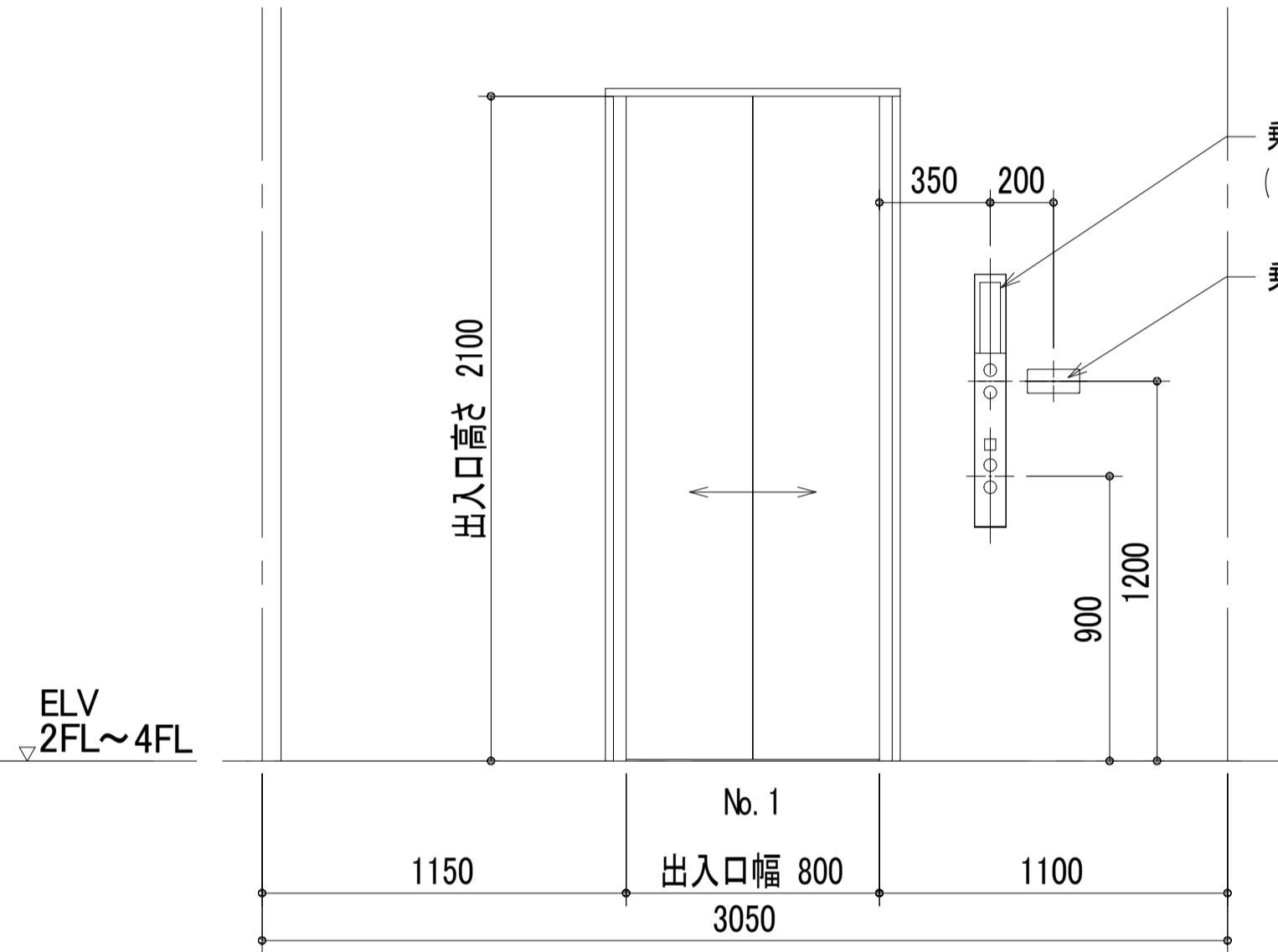


地震動感知後、概ね10秒以内 (加速時間含む) に停止できる最大距離

定格速度 (m / mi n)	出入口間隔 (m)
4.5	6.0

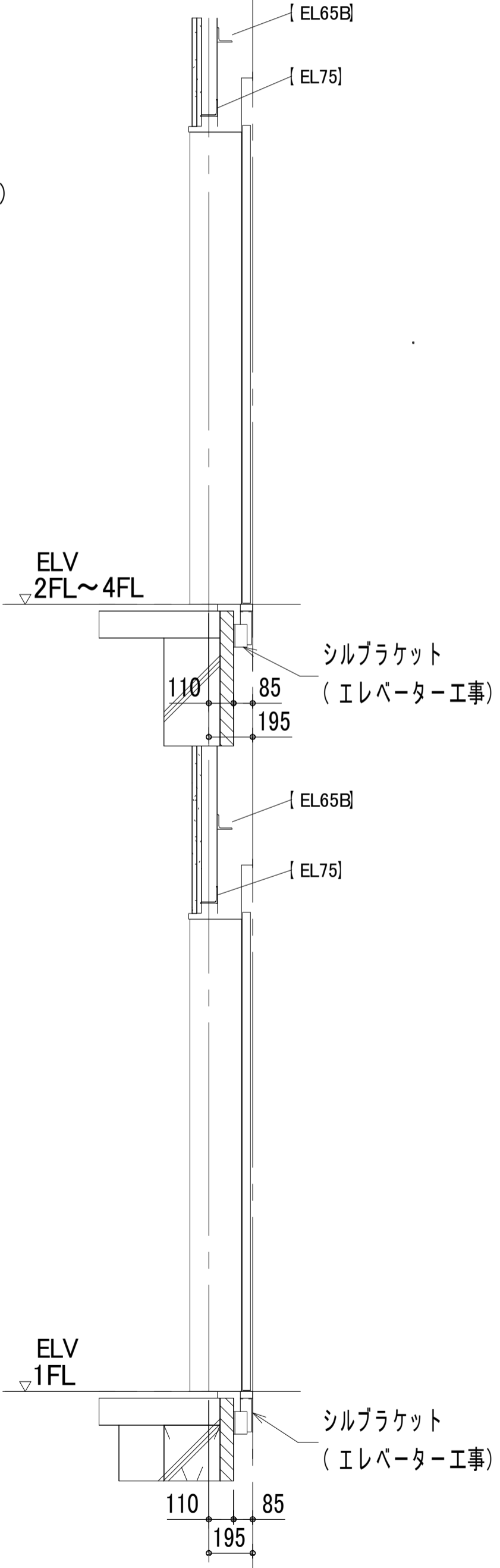
鉄骨部材記号表 (建築工事)

部材記号	部材用途	部材サイズ
EP15	レール支持柱	H-150x150x7x10
EL75	三方枠取付材	L-75x75x6
EL65B	バックアングル取付材	L-65x65x6
EH-ST9	吊元 (荷重9.8kN用)	t12 (φ75穴付)
EB15T-2	トロリービーム (荷重9.8kN)	H-150x150x7x10
EB15T-1	トロリービーム (荷重19.6kN)	H-150x150x7x10



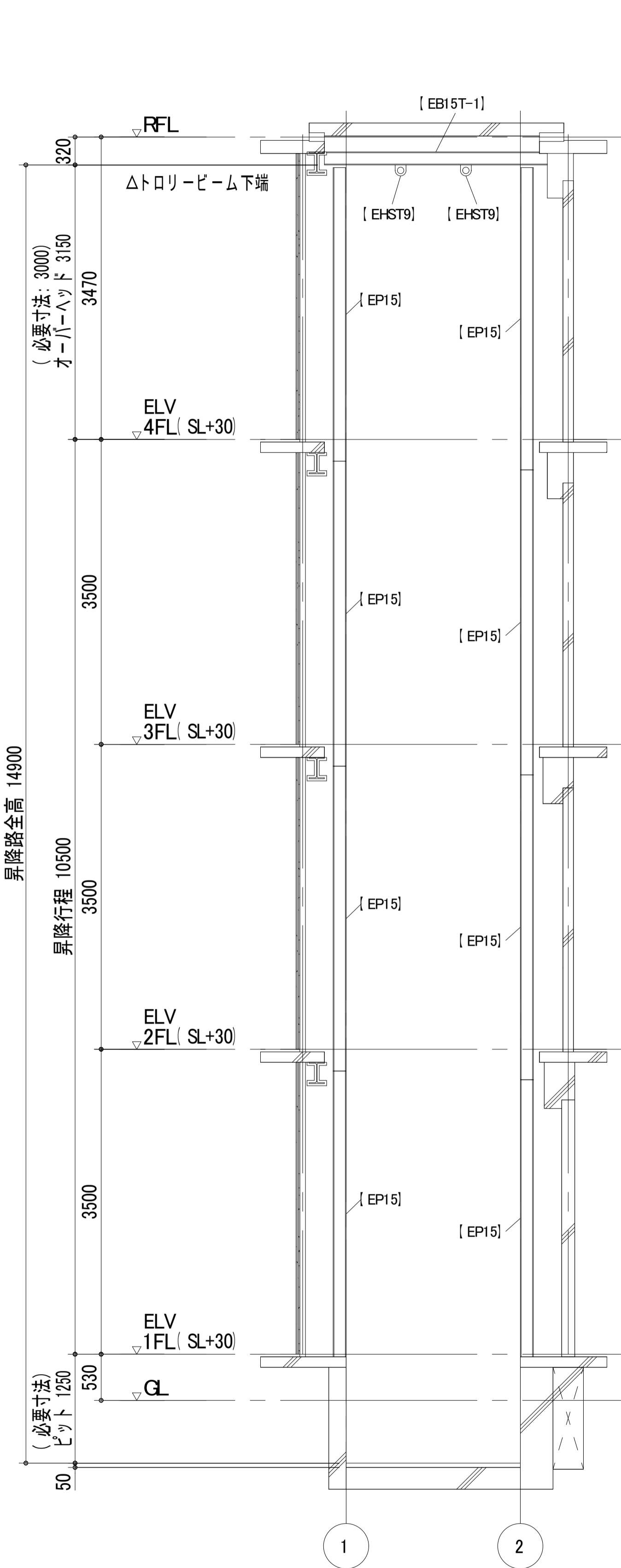
出入口正面図

1: 20



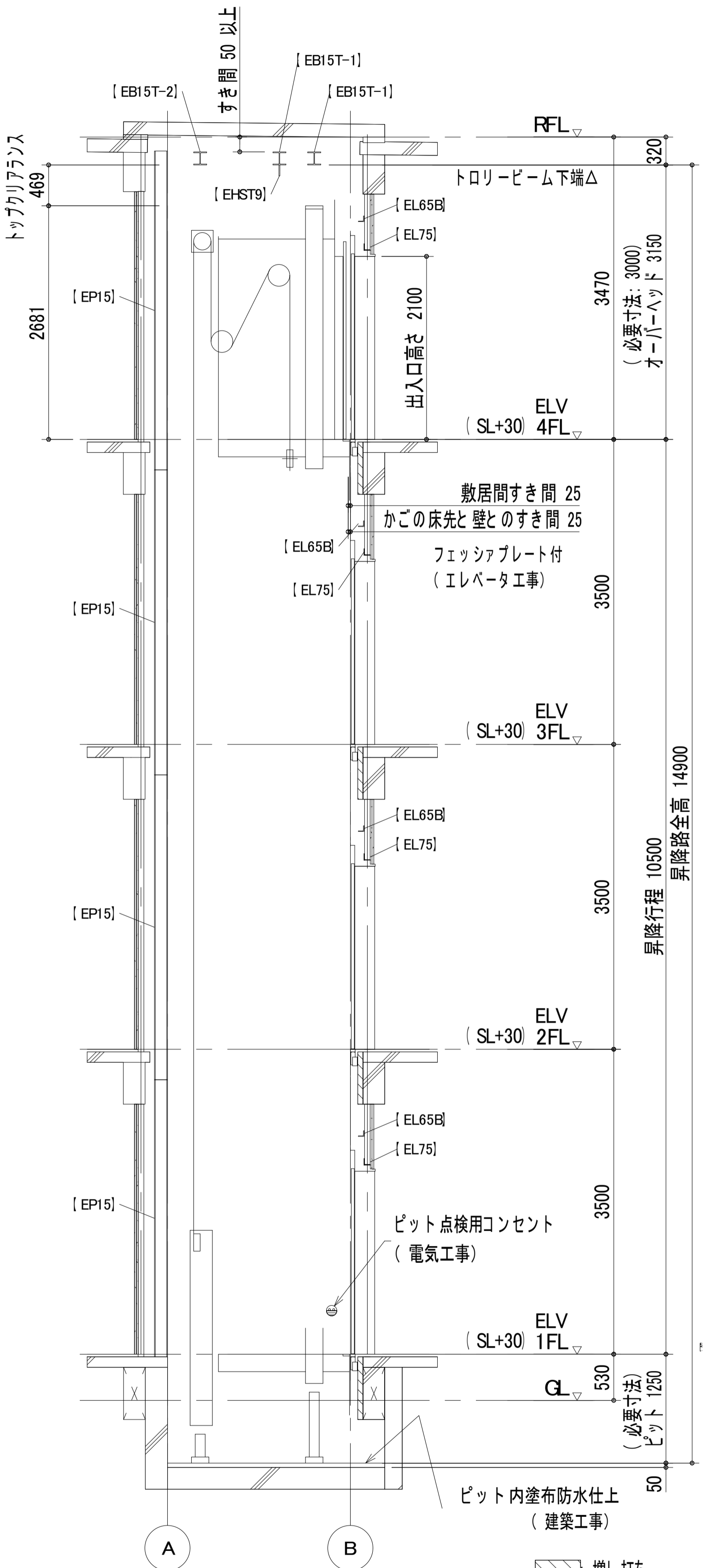
断面図

1: 20



昇降路縦断面図 (間口)

1: 40

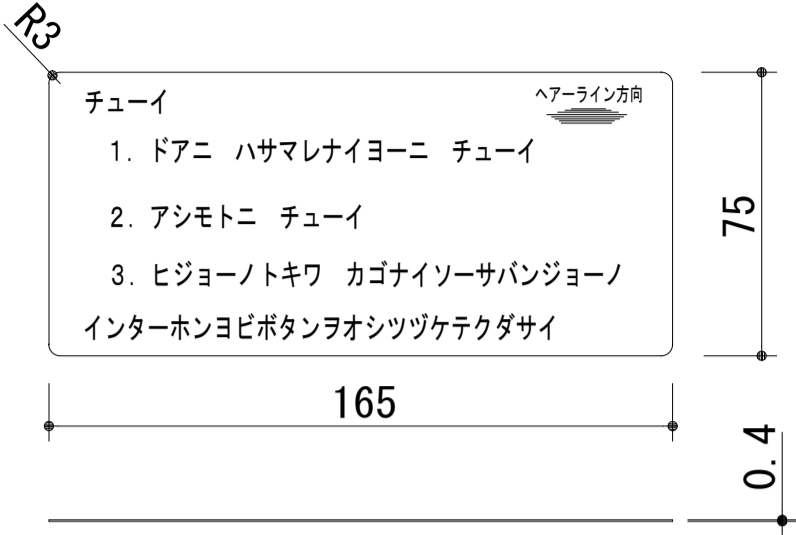


昇降機縦断面図 (奥行)

1: 40

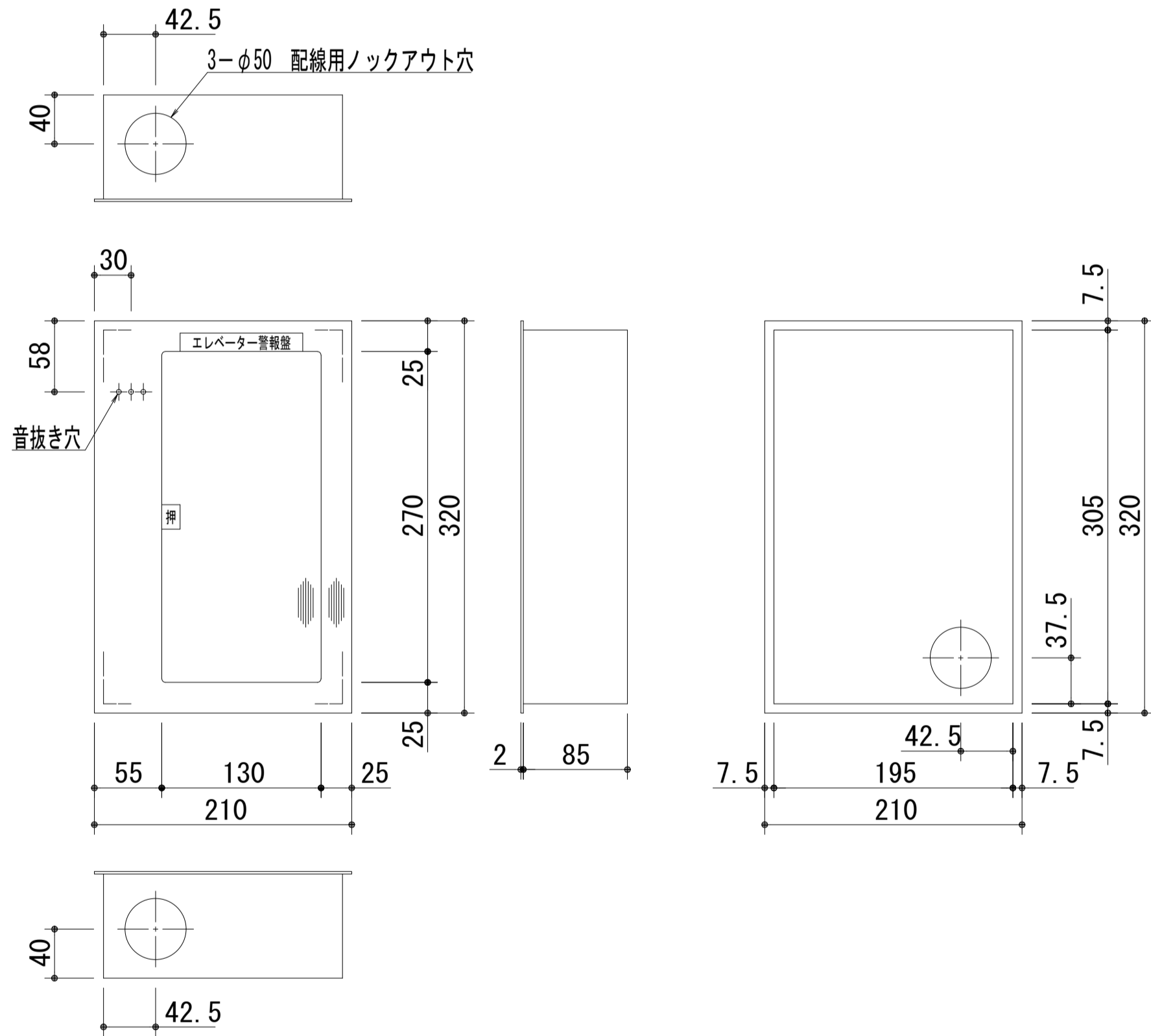
No. 1

ピット反力	74.00 kN
ピット衝撃荷重	かご側 61.90 kN C/W側 48.80 kN



※上図のカタカナ表記は、点字文字を示す。

1. 実際の版下文字とは、図形文字の為若干異なる。
2. 文字詳細は、文字書体集での確認による。



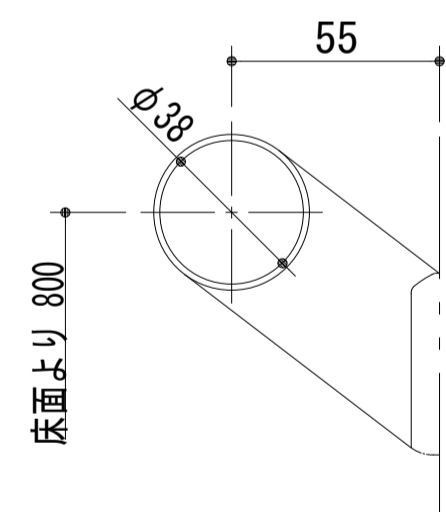
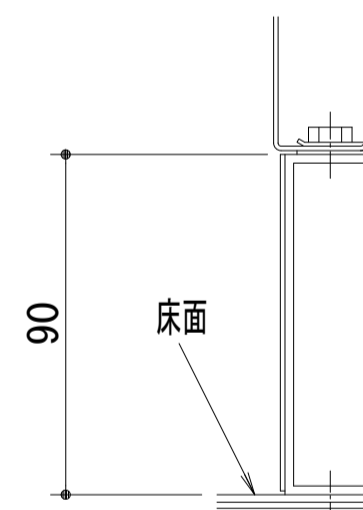
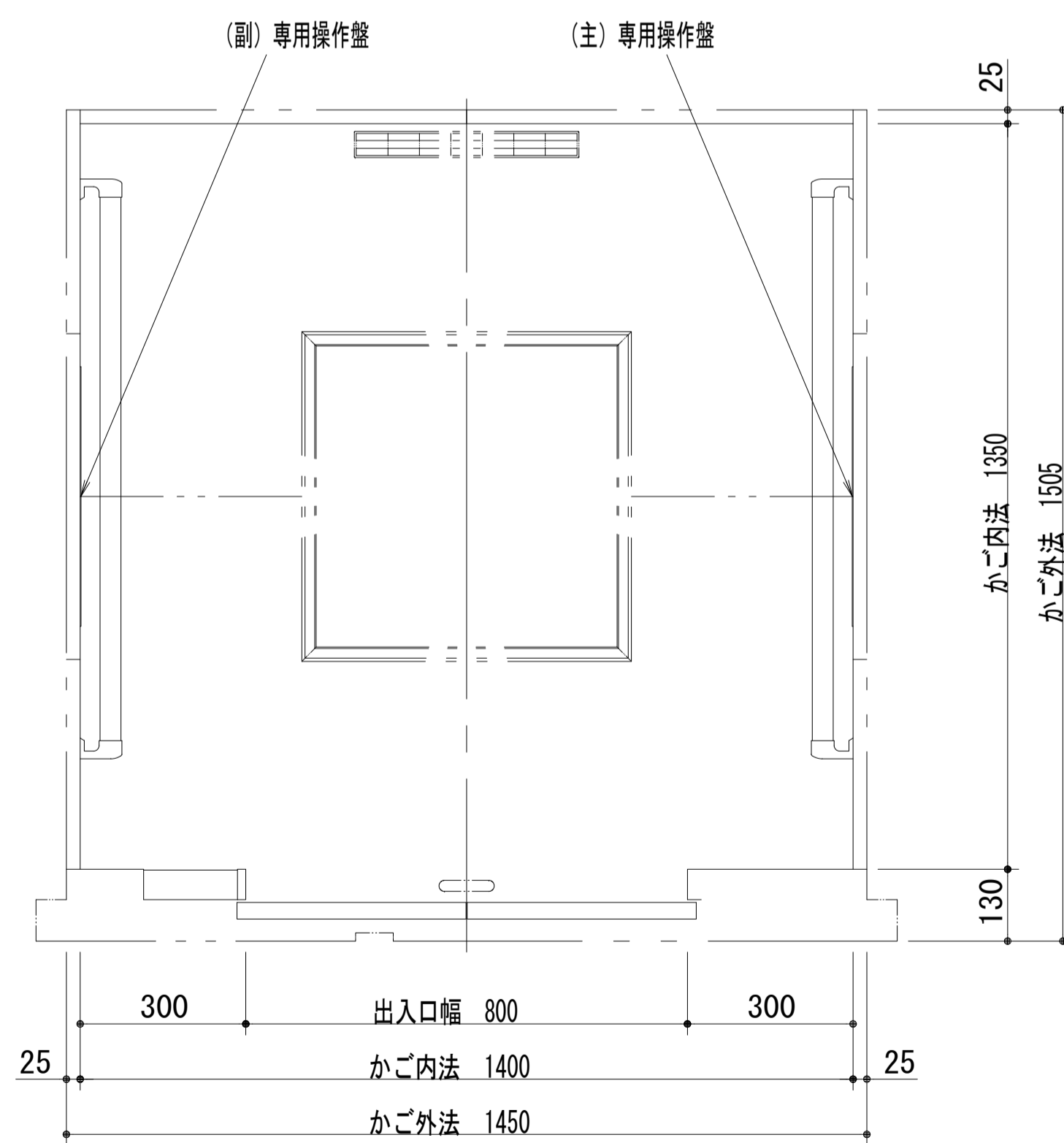
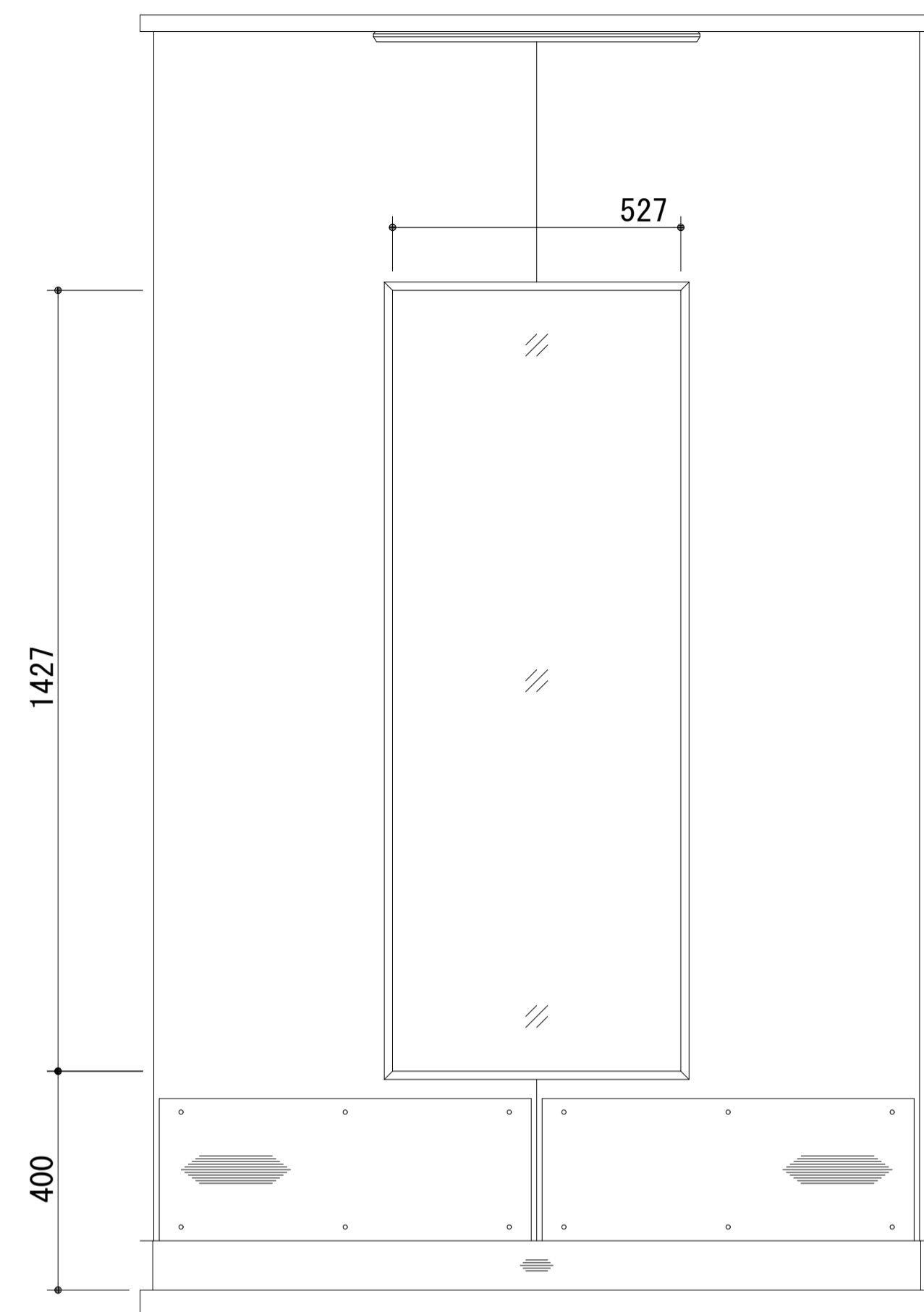
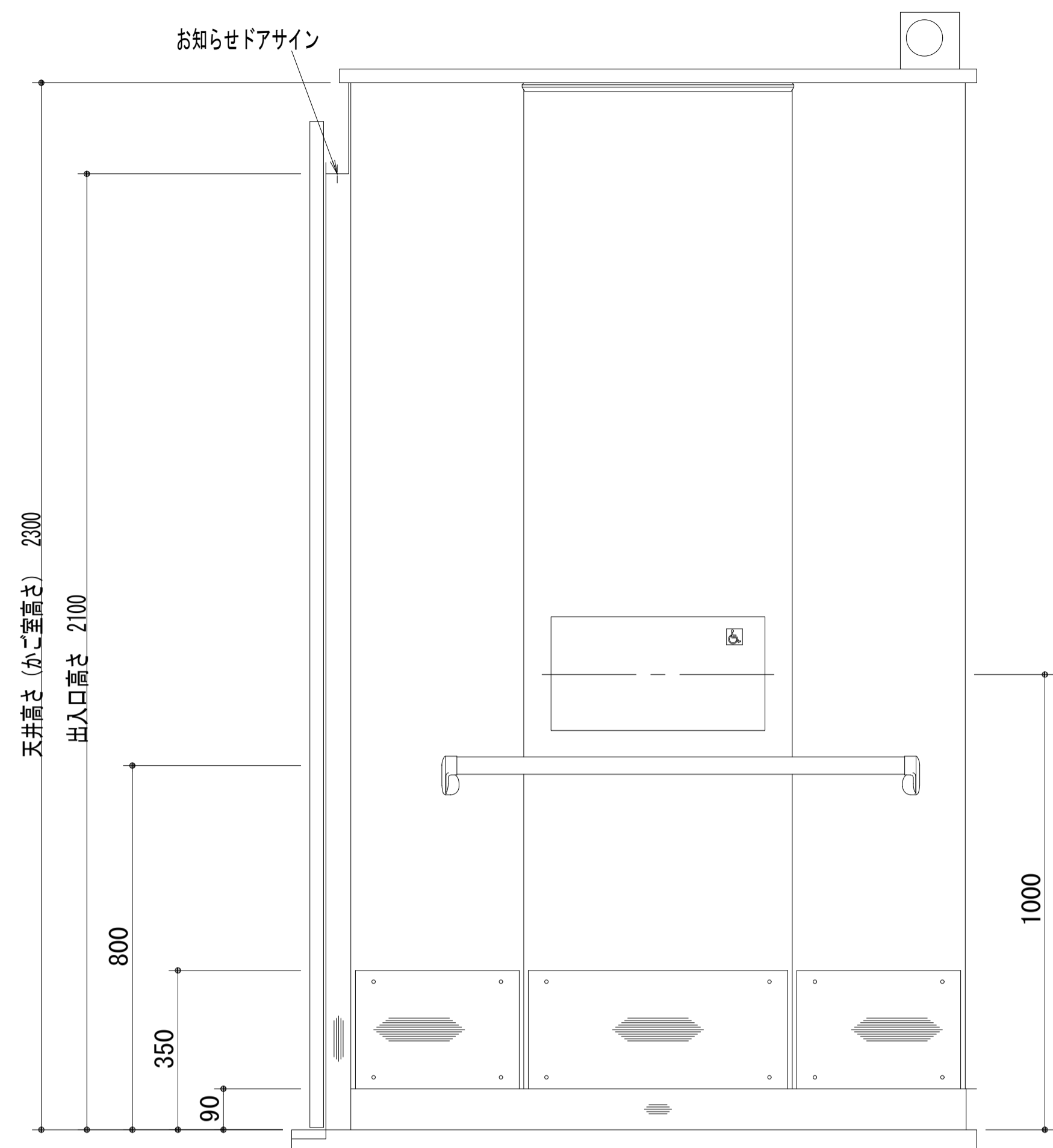
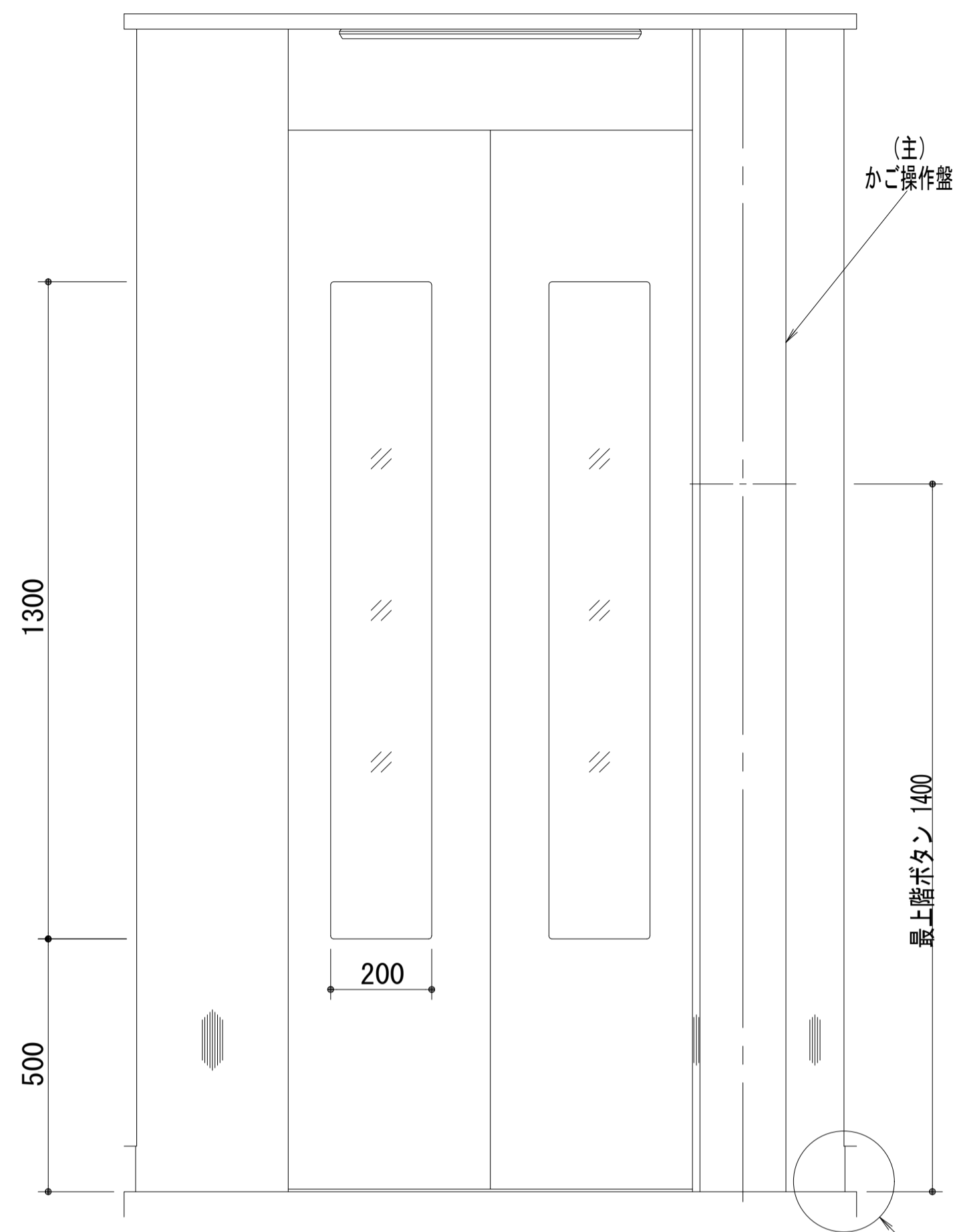
警報盤	
フェースプレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
銘板	文字（黒色）
連絡装置	インターホン親機（ボックス内）
ボックス	鋼板製

階床名	1F
プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
下プレート	樹脂製（黒色）
表示部	樹脂製（スモーク）
方向灯	点灯時「アンバー色」、〔LED、ドット式〕
位置灯	点灯時「アンバー色」、〔LEDデジタル、ドット式〕
表示灯	点灯時（赤色）、〔LED〕
呼ボタン	抗潰仕様 樹脂製（黒色）、矢印（乳白色）、枠（白色） 応答時「アンバー色、矢印点灯」、〔LED〕
シンボルマーク	銘板貼付 地色（青色）、絵文字（銀色）
バーキング スイッチ	キースイッチ
点字銘板	ステンレス製

階床名	4 F
プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
下プレート	樹脂製（黒色）
表示部	樹脂製（スモーク）
点灯部	点灯時【アンバー色】，【LED、ドット式】
位置灯	点灯時【アンバー色】，【LEDデジタル、ドット式】
表示灯	点灯時（赤色），【LED】
呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色），矢印（乳白色），枠（白色） 応答時【アンバー色、矢印点灯】，【LED】
シンボルマーク	銘板貼付 地色（青色），絵文字（銀色）
点字銘板	ステンレス製

警報盤	
フェースプレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
銘板	文字（黒色）
連絡装置	インターホン親機（ボックス内）
ボックス	鋼板製

面	EV-04
---	-------



天井	〔照明部〕 導光板LED昼光色照明 〔天井面〕 化粧鋼板
照明	LED
停電灯	LED（兼用）
出入口柱	ステンレス製ヘアライン仕上
リターンパネル	ステンレス製ヘアライン仕上
かご扉	化粧鋼板
防犯窓	網入ガラス（t6.8）（JIS R3204）とフロートガラス （t3.0）（JIS R3202）を合わせたもの・大窓〔ドア面と面ー〕
側板	化粧鋼板
幕板	化粧鋼板
幅木	ステンレス製ヘアライン仕上
床	非塩ビ系タイル（t2）
敷居	硬質アルミ製
換気方式	横流ファン
鏡	ステンレス
手摺	ステンレス製 端部：亜鉛ダイカストニッケルメッキサンドブラスト仕上
荷摺	ステンレス製ヘアライン仕上（t1.5）
お知らせドアサイン	樹脂製（乳白色）、点灯時（赤色点滅）
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・お知らせドアセンサー付 ・お知らせドアビーム付 ・2D多光軸ドアセフティ付 ・音声案内装置付 ・機械式ドアセフティ（両側）付 ・BGMスピーカー付 ・非常放送スピーカー付

(主) かご操作盤	
表示部	樹脂製（スモーク）、液晶式
定格文字	文字（白色）
連絡装置	インターホン（同時通話式）
非常呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（赤色）、絵文字（乳白色）、文字（白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点滅］ 呼出中［絵文字点灯］、〔LED〕
非常呼ボタンガード	透明樹脂
非常呼ボタン銘板	銘板貼付、地色（銀色）、文字（黒色）
行先階ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色）、文字（乳白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、文字点灯］、〔LED〕
戸開ボタン	抗菌仕様 樹脂製（緑色）、絵文字（乳白色）、文字（白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］、〔LED〕
戸閉ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色）、絵文字（乳白色）、文字（白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］、〔LED〕
点字銘板	ステンレス製
上部プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
ハーフミラープレート	広角ミラー 樹脂鏡面仕上
操作プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
スイッチボックスプレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
説明文	銘板貼付、地色（銀色）、文字（黒色）
下部プレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）
(主・副) 専用操作盤	
表示部	樹脂製（スモーク）
方向灯	点灯時（アンバー色）、〔LED、ドット式〕
位置灯	点灯時（アンバー色）、〔LEDデジタル、ドット式〕
連絡装置	インターホン（同時通話式） ※（主）側のみ
非常呼ボタン	抗菌仕様 樹脂製（赤色）、絵文字（乳白色）、文字（白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点滅］ 呼出中［絵文字点灯］、〔LED〕
非常呼ボタンガード	透明樹脂
非常呼ボタン銘板	銘板貼付、地色（銀色）、文字（黒色）
戸開ボタン	抗菌仕様 樹脂製（緑色）、絵文字（乳白色）、文字（白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］、〔LED〕
戸閉ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色）、絵文字（乳白色）、文字（白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、絵文字点灯］、〔LED〕
行先階ボタン	抗菌仕様 樹脂製（黒色）、文字（乳白色）、枠（白色） 応答時［アンバー色、文字点灯］、〔LED〕
点字銘板	ステンレス製
シンボルマーク	銘板貼付 地色（青色）、絵文字（銀色）
フェースプレート	ステンレス製ヘアライン仕上（長手方向ヘアライン）

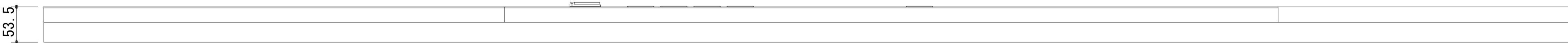
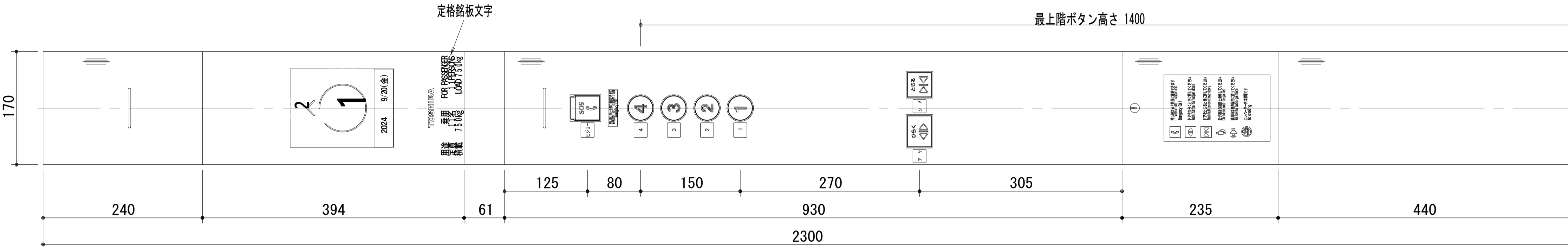
1. 実際の版下文字とは、図形文字の為若干異なる。
2. 文字詳細は、文字書体集での確認による。

用途乗用FOR PASSENGER

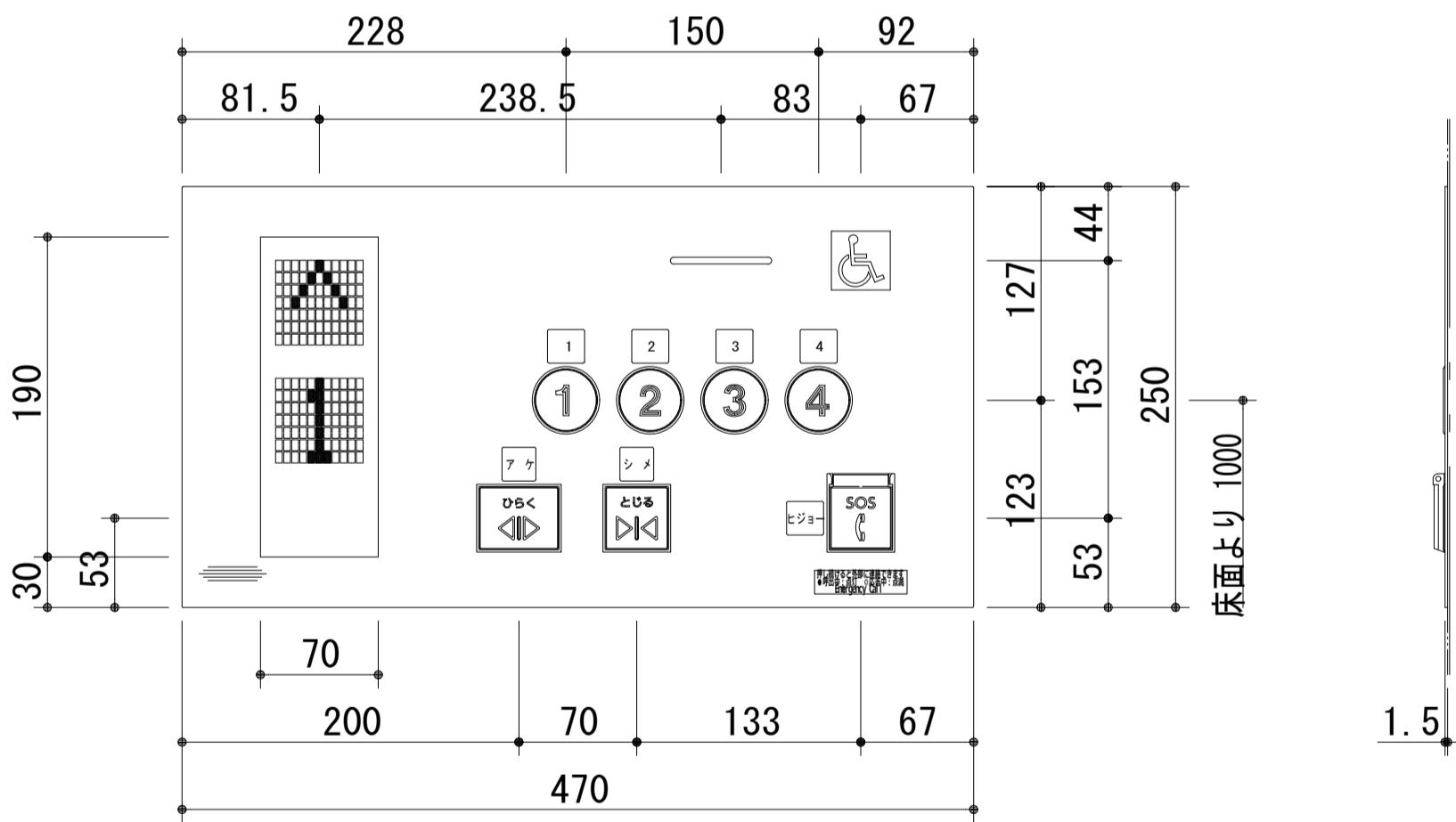
定員11名11 PERSONS

積載750kgLOAD 750kg

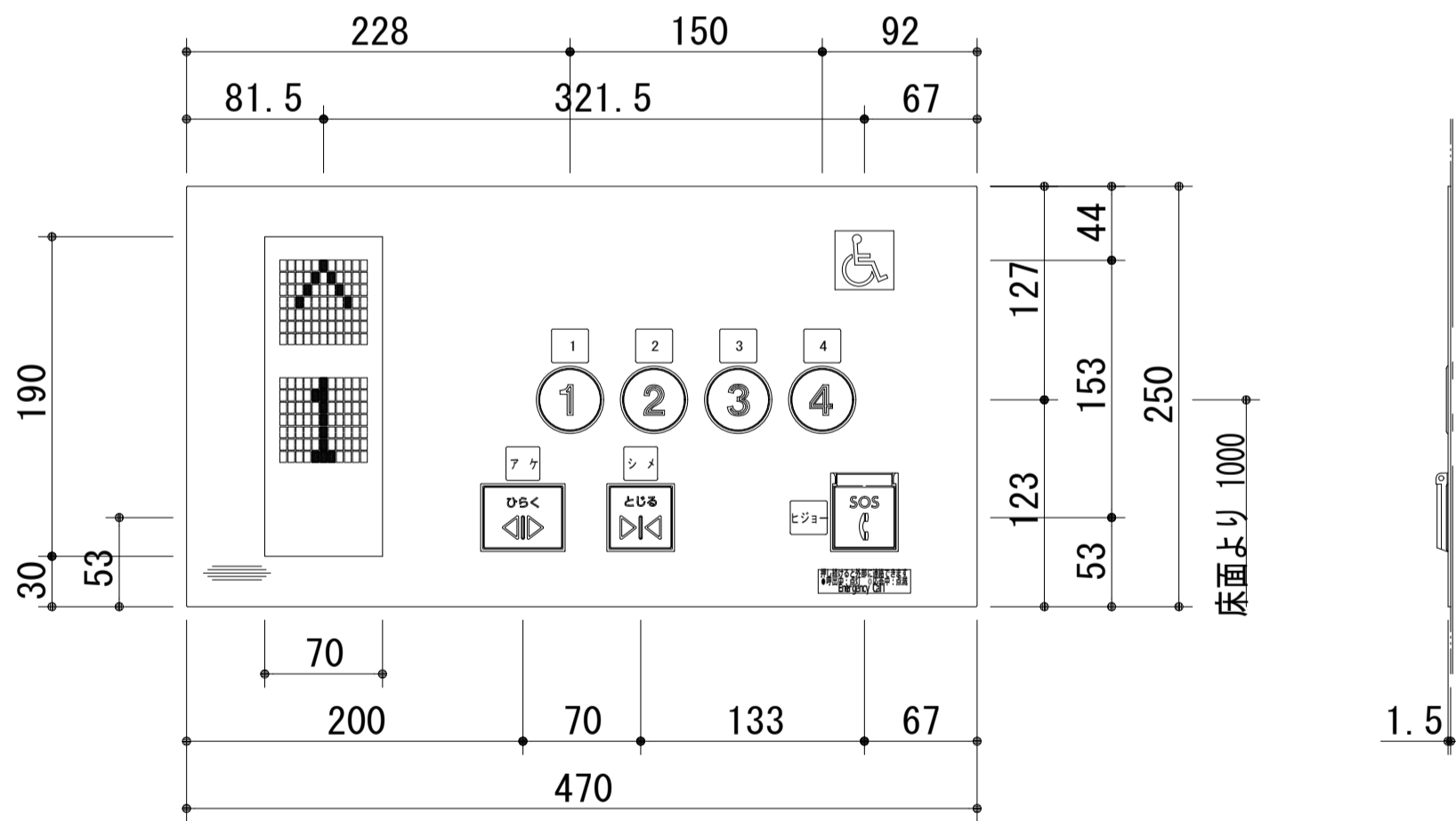
定格銘板文字



(主) かご操作盤



(主) 専用操作盤



(副) 専用操作盤

適用は  印を記入する。

鉄筋コンクリート構造配筋標準図

1. 一般事項

- (1) 構造図面に記載された事項は、本標準図に優先して適用する。
- (2) 記号
- d...異形棒鋼の呼び名に用いた数値 丸鋼では径 D...部材の成 R...直径
@...間隔 r...半径 e...中心線 lo...部材間の内法距離 ho...部材間の内法高さ
ST...あばら筋 HOOP...帯筋 S-HOOP...補強帯筋 φ...直径又は丸鋼

2. 鉄筋加工・かぶり

(1) 鉄筋末端部の折曲げの形状

折曲げ角度	180°	135°	90°
図			
鉄筋の余長	4d以上	6d以上(※4d以上)	8d以上(※4d以上)
折曲げ内法寸法Rは、SR235は3d以上、SD295A、SD295B、SD345のD16以下は、3d以上、D19以上は4d以上			

(2) 鉄筋中間部の折曲げの形状 鉄筋の折曲げ角度90°以下

図	鉄筋の使用箇所による呼称	鉄筋の種類	鉄筋の径による区分	鉄筋の折り曲げ内寸法(R)
	帯筋 あばら筋 スパイラル筋	SR235、SD295A SD295B、SD345	16φ以下 D16 19φ以上 D19	3d以上 4d以上
	上記以外の鉄筋	SR235、SD295A SD295B、SD345	16φ以下 D16 19φ～25φ D19～D25 28φ～32φ D29～D38	6d以上 8d以上

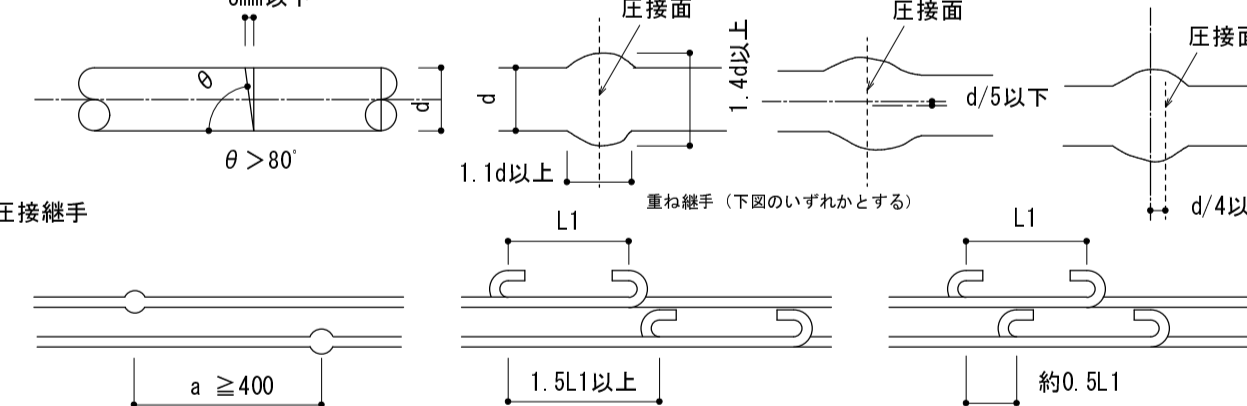
(3) 鉄筋の定着及び重ね継手の長さ

鉄筋の種類	普通、軽量コンクリートの設計基準強度の範囲(N/mm ²)	定着の長さ			特別の定着及び重ね継手の長さ(L ₁)
		一般(L ₂)	下ば筋(L ₃)	スラブ	
SR235	21～36	35dフックつき	25dフック	15cmフック	35dフックつき
	18以下	45dフックつき	つき	つき	45dフックつき
SD295A	21～36	35dまたは25dフックつき	25dまたは15dフック	10dかつ15cm以上	40dまたは30dフックつき
SD295B					
SD345	18以下	40dまたは30dフックつき	つき	15cm以上	45dまたは35dフックつき

継手

1. 末端のフックは、定着および重ね継手の長さに含まない
2. 継手位置は、応力の小さい位置の設けることを原則とする
3. 直径の異なる鉄筋の重ね継手長さは、細い方の鉄筋の継手長さとする
4. D29以上の異形鉄筋は、原則として、重ね継手としてはならない
5. 鉄筋径の差が7mmを超える場合は、圧接としてはならない

ガス圧接形状



(4) かぶり厚さ (単位: mm)

ひび割れ発生目地部など鉄筋のかぶり、厚さが部分的に減少する箇所についても最少かぶり厚さを確保する。

部 位	設計かぶり厚さ (mm)	最小かぶり厚さ (mm)
土に接しない部分	屋根スラブ	30
	床スラブ	20
	非耐力壁	40 ⁽¹⁾
	耐力壁	30(20)
土に接する部分	柱	40
	はり	40
	耐力壁	50 ⁽²⁾
	基礎・擁壁	40 ⁽¹⁾ (30)
土に接する部分	柱・はり・床スラブ・耐力壁	50 ⁽³⁾
	基礎・擁壁	40 ⁽⁴⁾
	基礎・擁壁	70

【注】(1) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて30mmとすることができる。
(2) 耐久性上有効な仕上げのある場合、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
(3) コンクリートの品質および施工方法に応じ、工事監理者の承認を受けて40mmとすることができる。
(4) 軽量コンクリートの場合は、10mm増しの値とする。
(5) () 内は仕上げがある場合。

※変更事項 H.10年 9月 6 (3)帯筋パネル部
※変更事項 H.11年11月 2 (4)かぶり厚さ次を削除(改定により標準かぶり厚さ10mm)
※改定 H.12年 9月
※変更事項 H.13年 6月 5 (3)小規模鉄骨造の柱脚固定の配筋

3. 杭

- (5) 鉄筋のあき
- 丸鋼では径、異形鉄筋では呼び名に用いた数値 1.5d以上
- 図の・印の鉄筋の重ね継手の
粗骨材の最大寸法の1.25倍以上かつ25以上
- (6) 鉄筋のフック
- a. 丸鋼 b. あばら筋・帯筋 c. 煙突の鉄筋
- d. 柱・梁 (基礎梁は除く) の出すみ部分の鉄筋 (右図参照)
- e. 単純梁の下端筋
- f. その他・本配筋標準に記載する箇所

4. 基礎

(1) PRC杭、又はPHC杭の全てに補強を行う

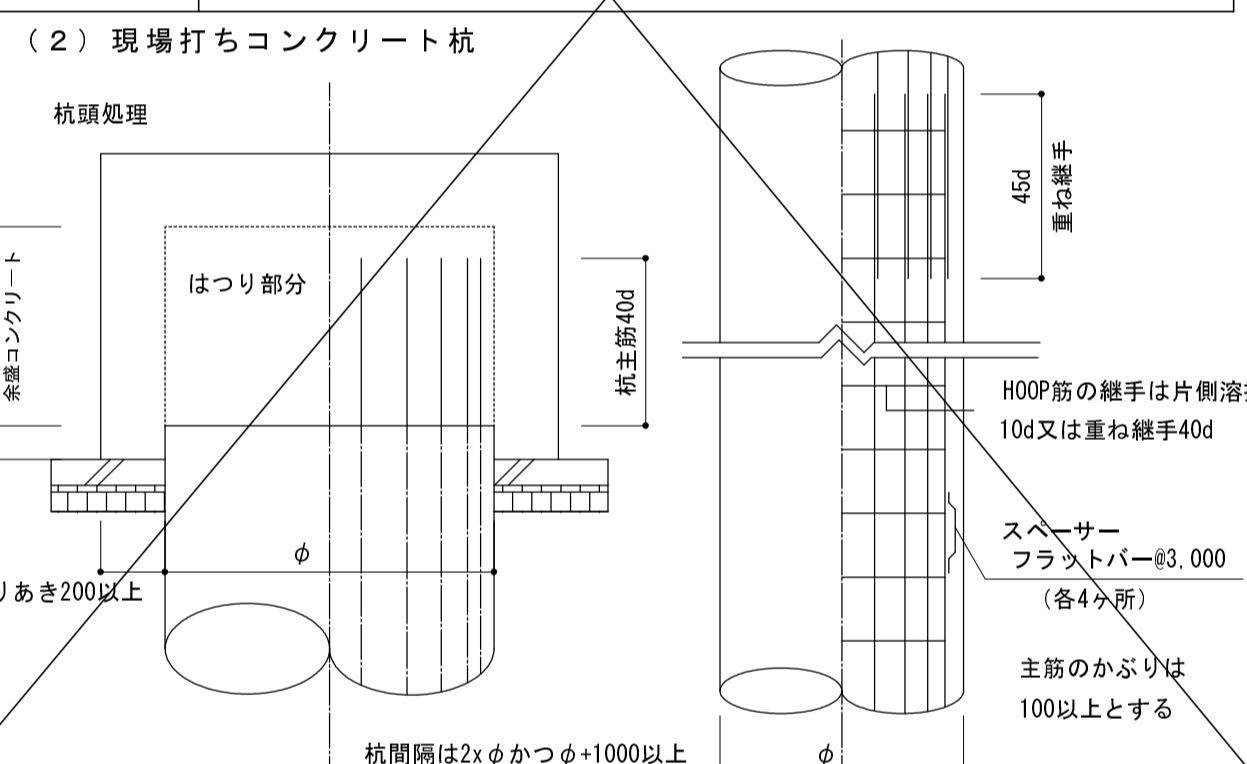
所定の位置に止まった場合

所定より低く止まった場合

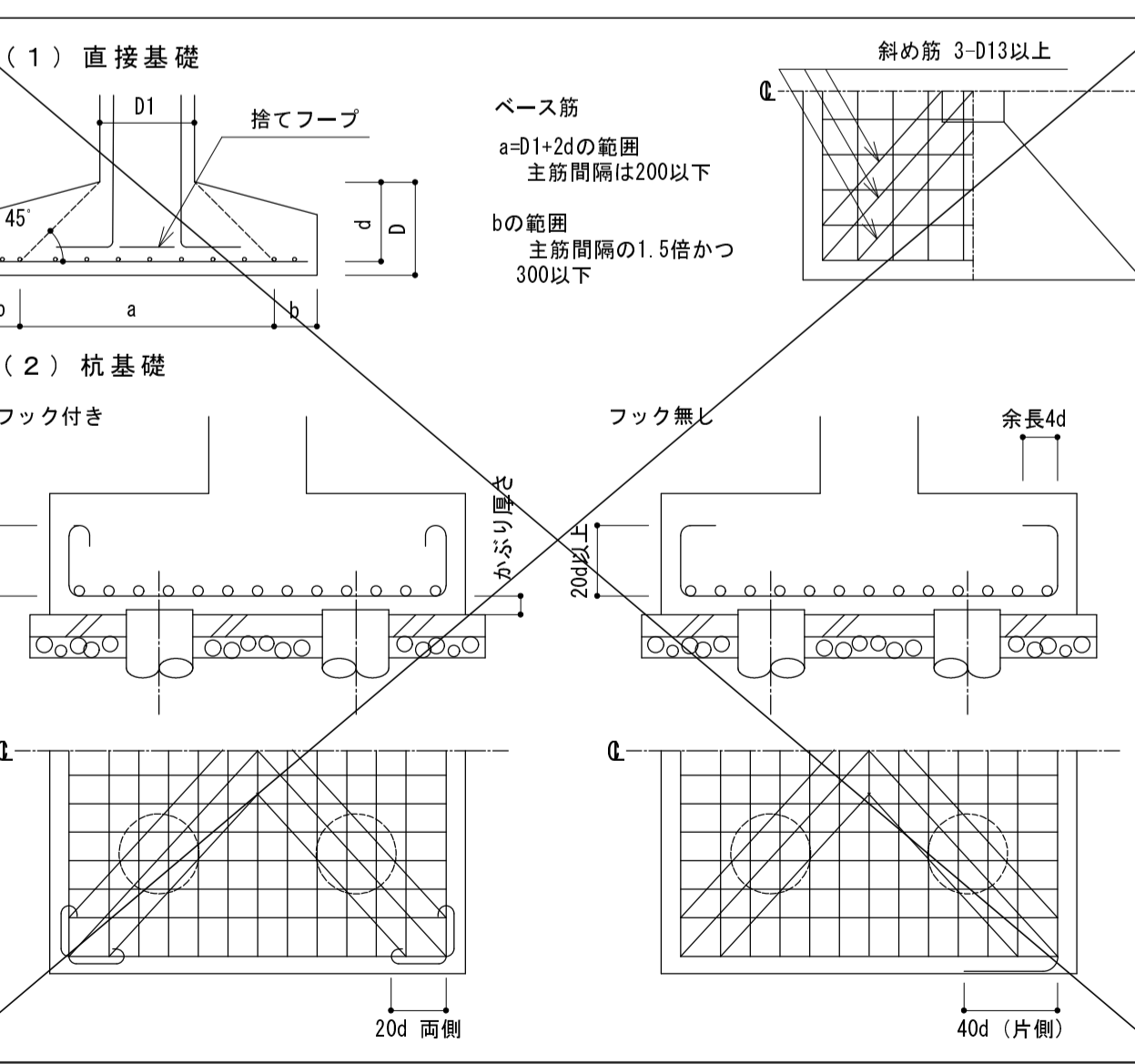
杭 径 300φ・350φ 400φ 450φ 500φ 600φ

補 強 筋 6 - D13 8 - D13 10 - D13 8 - D16 10 - D16

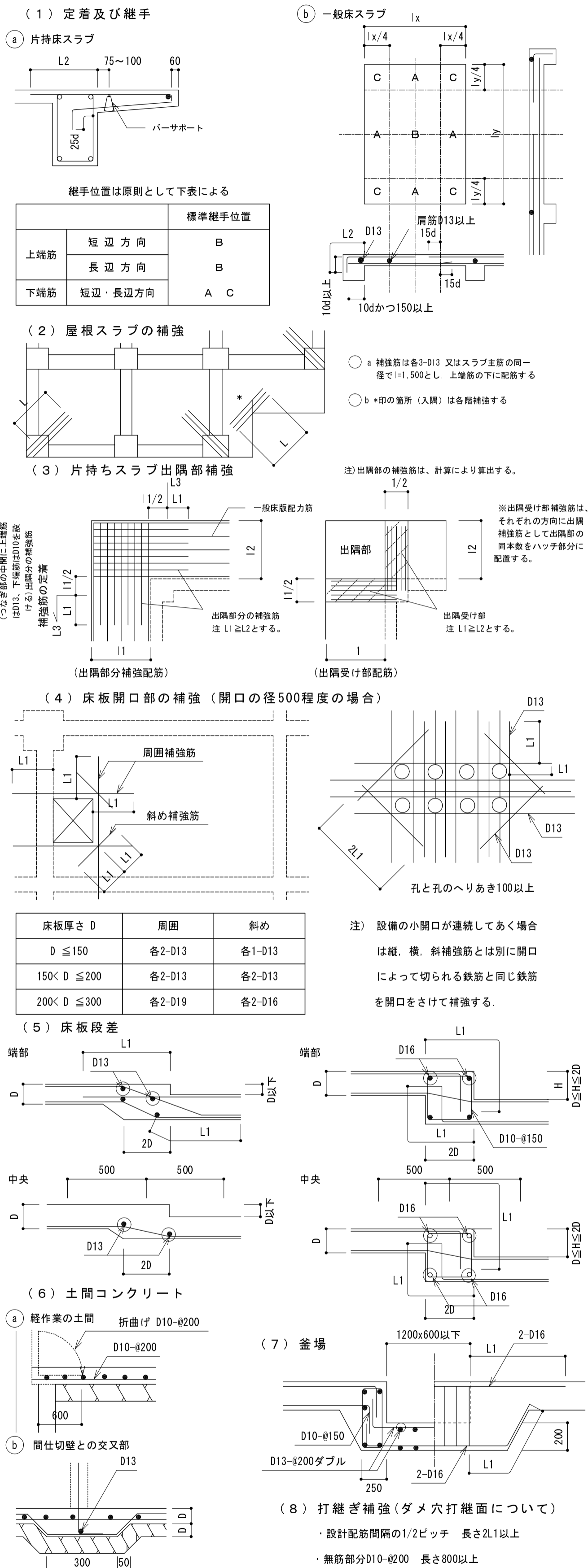
HOOP D10 - #150



5. 基礎



8. 床版



鉄骨構造標準図

1. 一般事項

- (1) 材料及び検査
- (a) 構造設計仕様による
- (b) 適用範囲は、鋼材を用いる工事に適用し、かつ鋼材の厚さが40mm以下のものとする
- (c) 社内検査結果の検査報告書には、鉄骨の寸法、精度及びその他の結果を添付する
- (2) 工作一般
- (a) 鉄骨製作及び施工に先立って「鉄骨工事施工要領書」を提出し工事監督者の承認を得る
- (b) 鋼管部材の分岐継手部の相貫切断は、鋼管自動切断機による
- (c) 高張力鋼の歪み矯正は、冷間矯正とする
- (3) 高力ボルト接合
- (a) 本構めに使用するボルトと、仮締めボルトの併用はしてはならない
- (4) 溶接接合
- (a) 溶接技能者
- 溶接技能者は施工する溶接に適合するJISZ3801（手溶接）又はJISZ3841（半自動溶接）の溶接技術検定試験に合格し引続き、半年以上溶接に従事している者とする

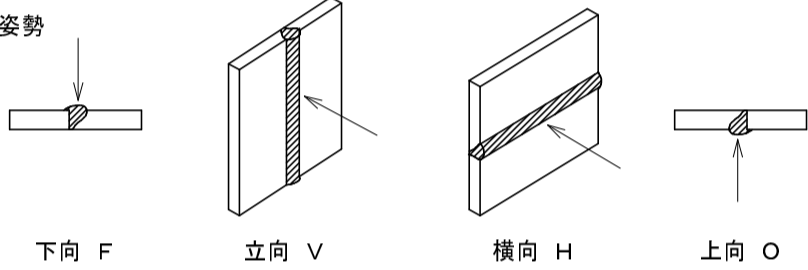
(b) 溶接機器

- (イ) 交流アーク溶接機 300A-500A (ニ) 炭酸ガスアーク半自動溶接機
- (ロ) アークエアークラウジグ機（直流） (ホ) 溶接電流を測定する電流計
- (ハ) サブマージアーク溶接機 1 式 (ヘ) 溶接棒乾燥器

(c) 溶接方法

- アーク手溶接（MC） ガスシールドアーク半自動溶接（GC）
- セルフ（ノンガス）シールドアーク半自動溶接（NGC） アークエアークラウジグ（AAG）

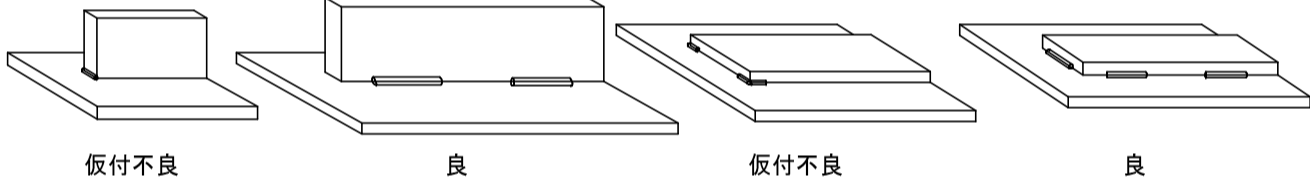
(d) 溶接姿勢



(e) 組立て溶接技能者は、原則として本工事に従事する者が行う

(イ) 仮付位置

組立て溶接は溶接の始、終端、隅角部など強度上、工作上、問題となりやすい箇所は避ける



(ロ) 完全溶込み溶接部の仮付溶接は必ず裏はつり側に施工する



(f) 溶接施工

(イ) エンドタブ

I 完全溶込み溶接、部分溶込み溶接の両端部に母材と同厚で同開先形状のエンドタブを取り付ける

II エンドタブの材質は、母材と同質とする

III エンドタブの長さは、MC：35mm以上

NGC、GC：40mm以上とし特記のない場合は、溶接終了後、

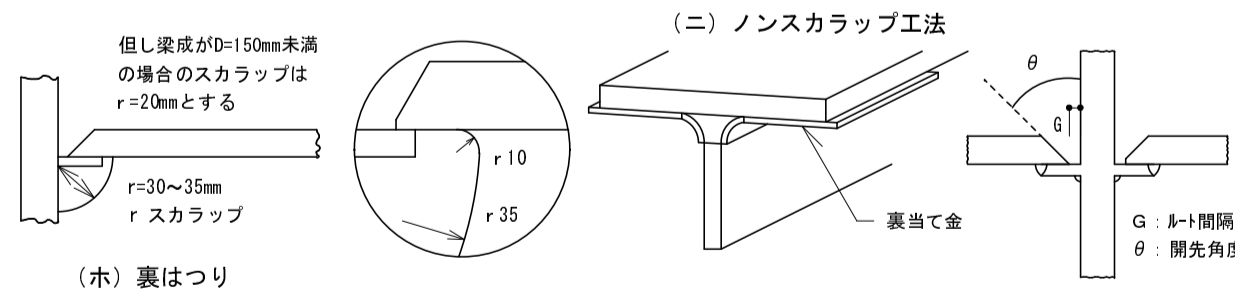
母材より10mm程度残し切断して、グラインダー仕上げとする

IV プレス鋼板タブ、固形タブ使用については、資料を提出し設計者又は工事監督者の承認を得る

(ロ) 裏あて金

材質は母材と同質材料とし厚さは手溶接で6mm、半自動溶接で9mm以上とする

(ハ) スカラップ 半径は30～35mmと、10mmのダブルアルとする



(ホ) 裏はつり

標準図の溶接においてAAGと記載のある部分は全て、溶接監督者の確認を助行し、部材に確認マークをつける

(ヘ) 現場溶接の開先面には、溶接に支障のない防錆材を塗布する。また、開先面をいいためにうに、養生を行う。

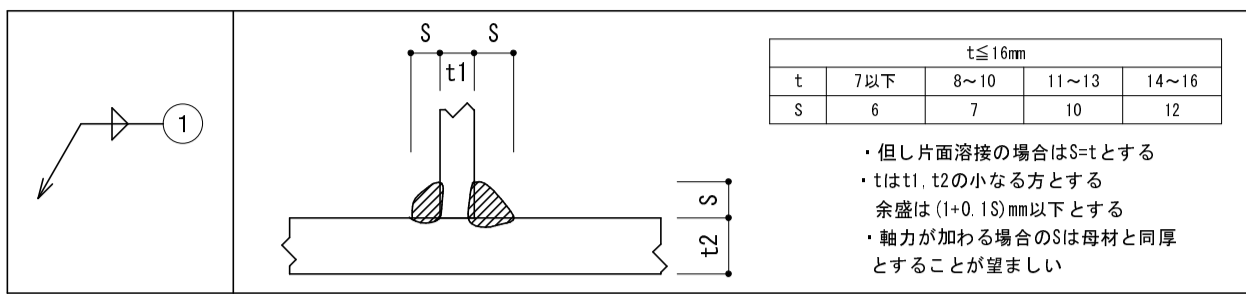
(5) 塗装

コンクリートに埋め込まれる部分及びコンクリートとの接触面で、コンクリートと一体とする設計仕様になっている部分は、塗装をしない

2. 溶接規準図

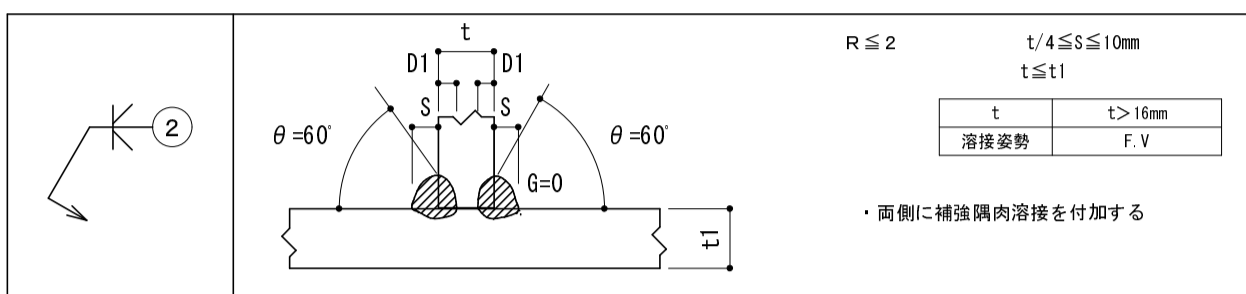
(注) f:余盛 G:ルート間隔 R:フェース S:脚長 (単位mm)

(1) 隅肉溶接



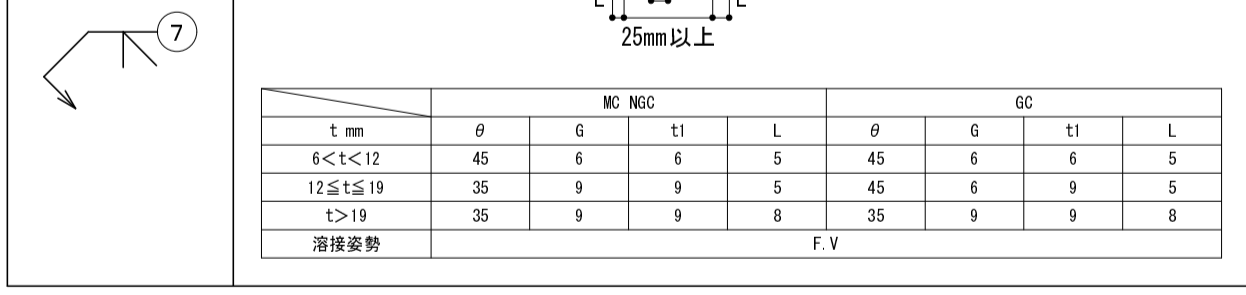
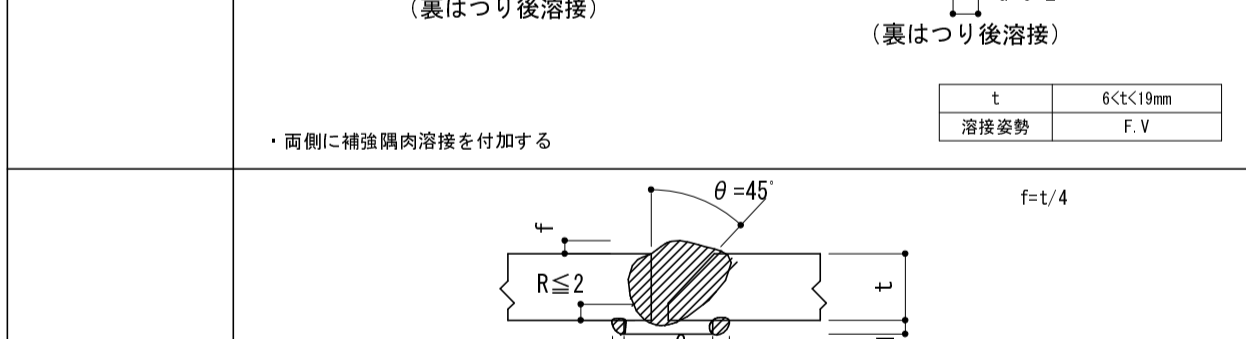
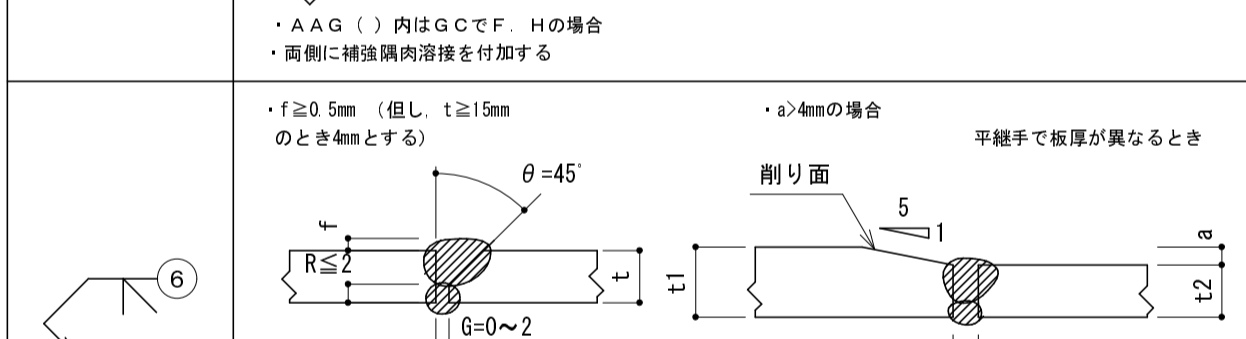
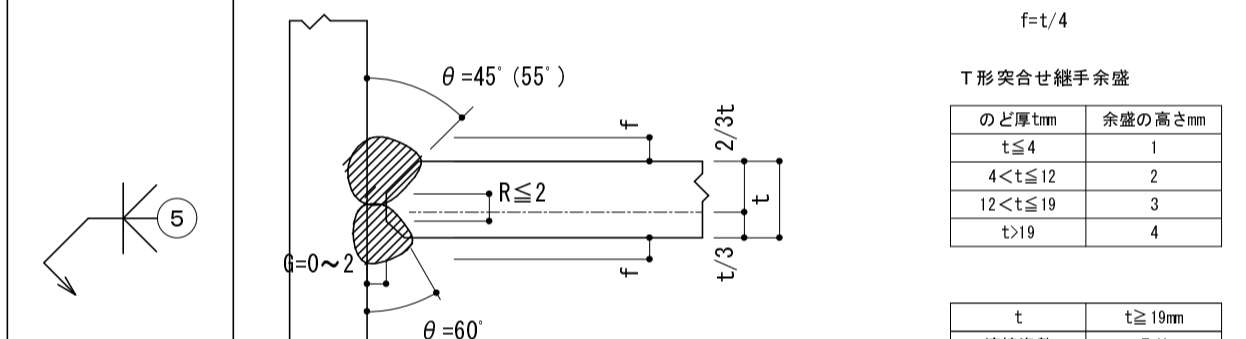
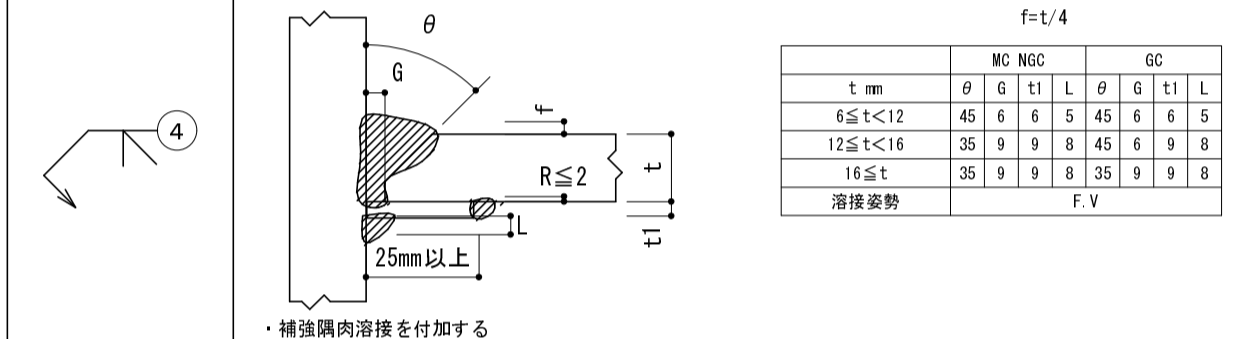
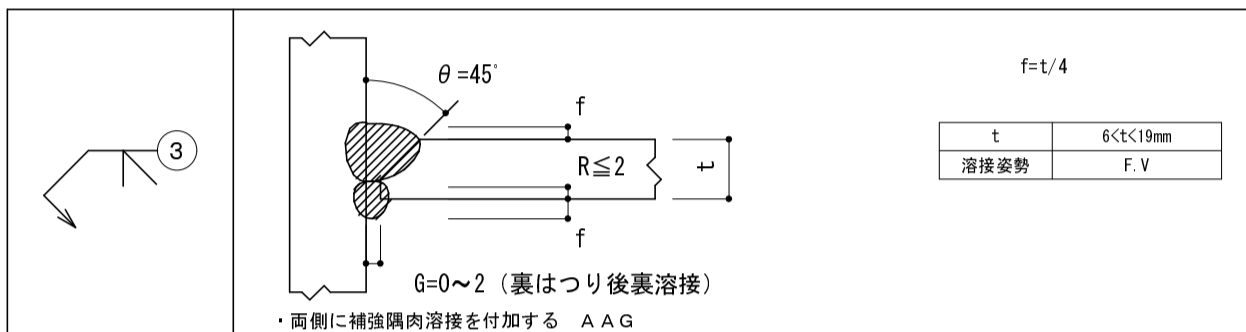
(2) 部分溶け込み溶接

(使用箇所)に注意

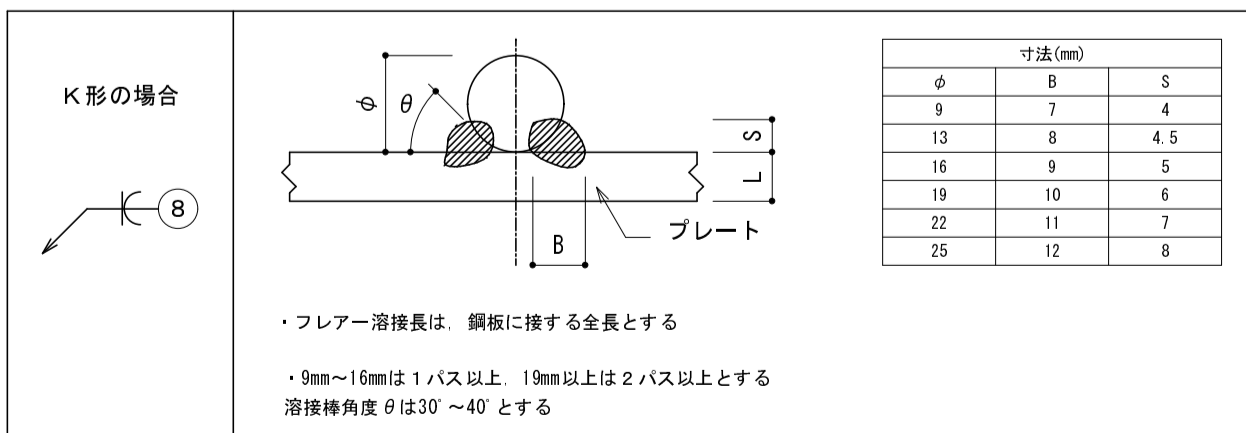


(3) 完全溶込み溶接

(平継手・T形継手)

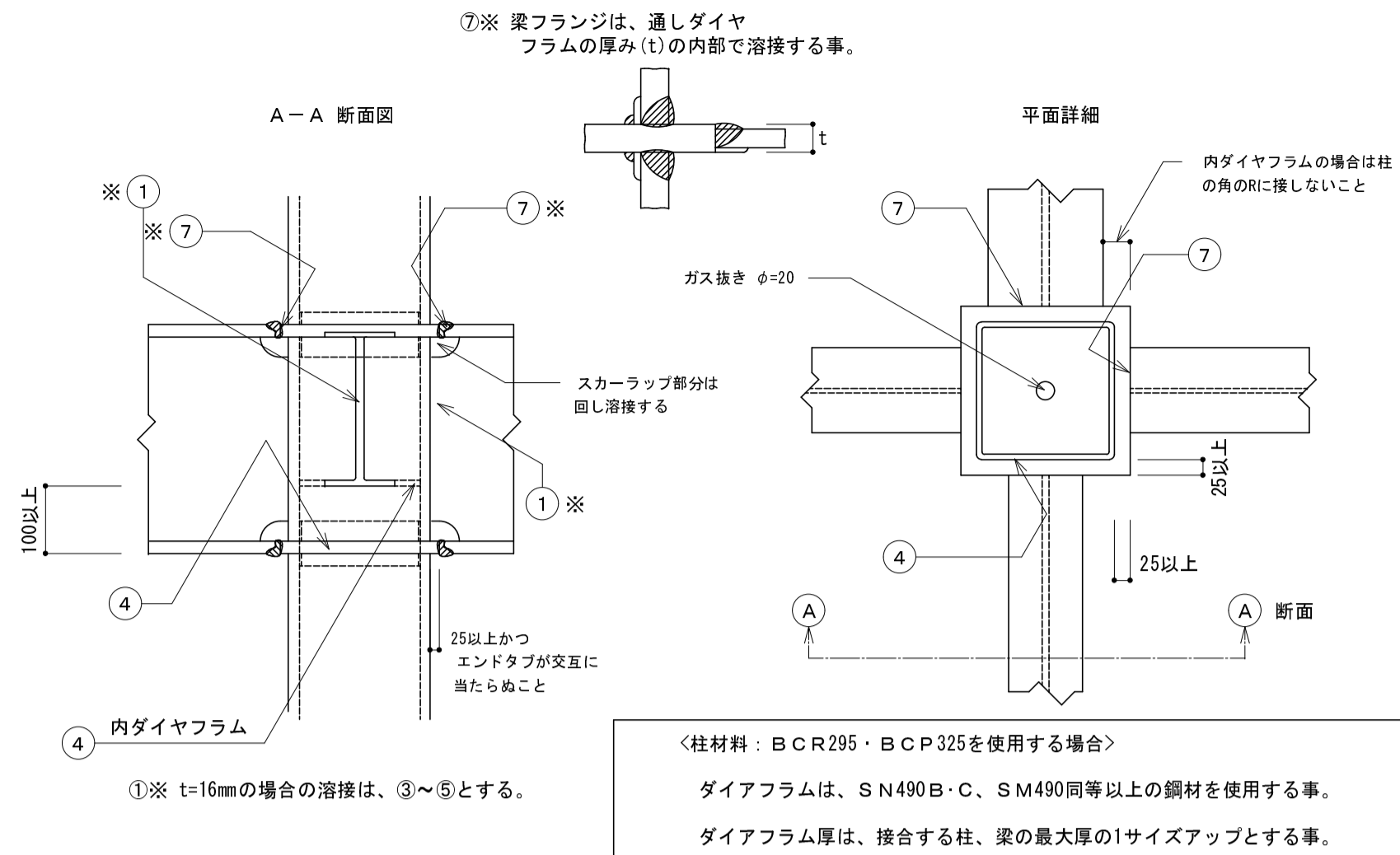
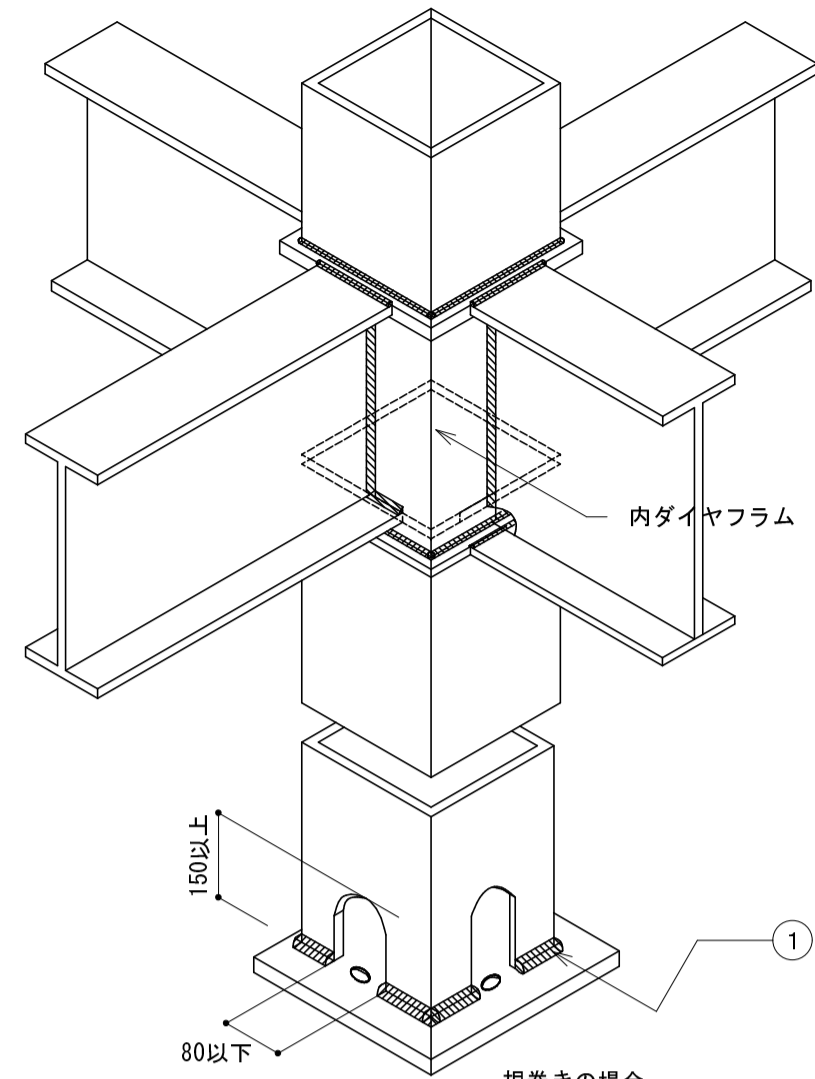


(4) フレー溶接



○溶接記号番号を○中に記入のこと

●B O X 型 (通しダイヤフラムの場合)



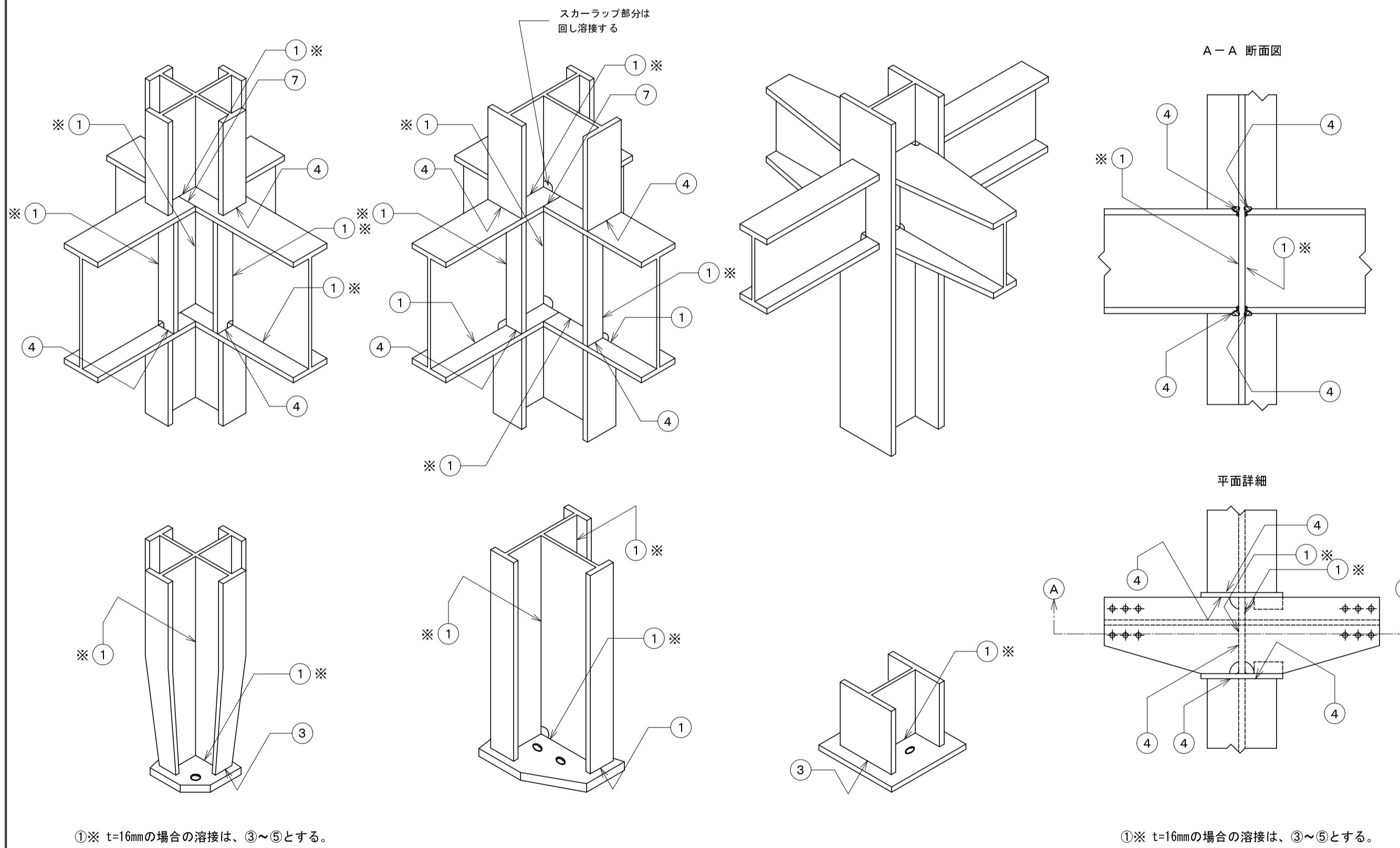
●柱が途中で折れる場合
及梁成が異なる場合

①※ t=16mmの場合の溶接は、③～⑤とする。

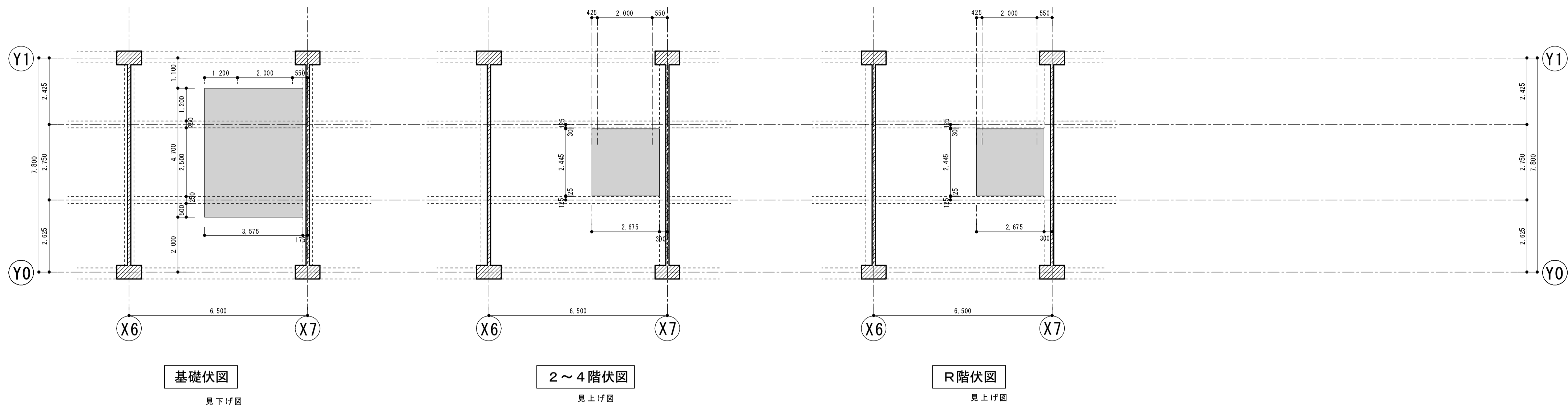
●鋼材種別による溶接条件

鋼材の種類	溶接材料	入熱 (KJ/cm)	入熱温度 (°C)
400N級鋼	JIS Z 3211, 3212, 3214	40以下	350以下
	YGW -11, 15		
	YGW -18, 19		
	YGA -50W, 50P		
490N級鋼	JIS Z 3212, 3214	40以下	350以下
	YGW -11, 15		
	YGW -18, 19	30以下	250以下
	YGA -50W, 50P		

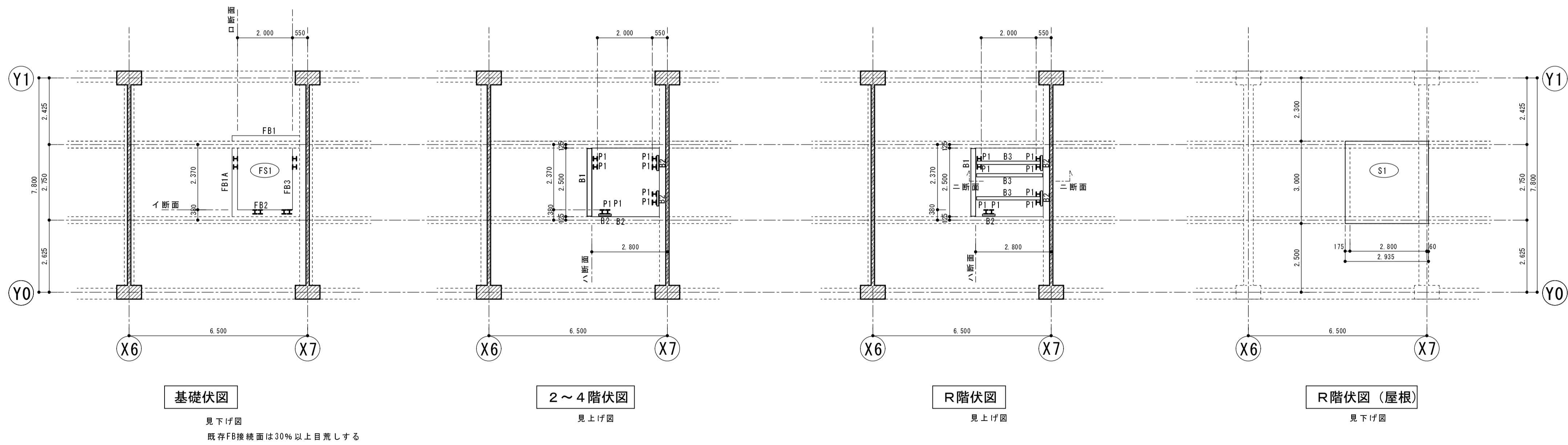
●H型



※変更事項 H.11年 3月 2溶接規準図 スミ肉は漢字の隅
※改正 H.12年11月
※変更事項 H.13年 7月 (4)溶接接合(f)溶接施工(n)(c)図修正
H.13年 7月 B O X 型 A-断面図 7 経緯図追加
H.13年 7月 鋼材種別による溶接条件追加

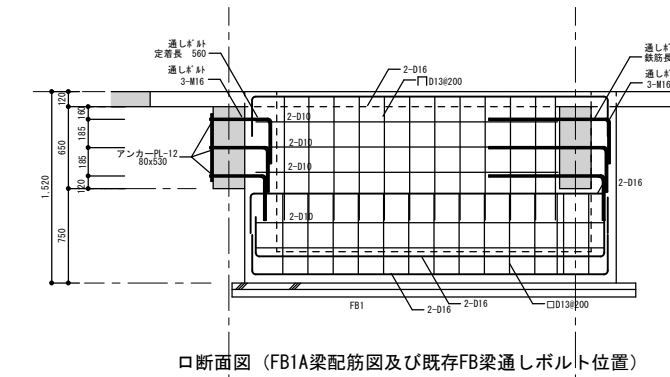
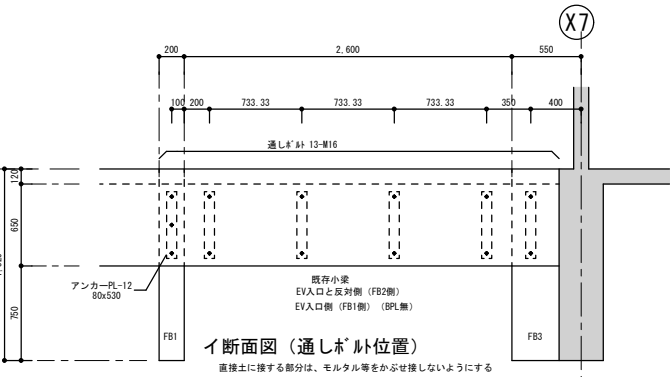
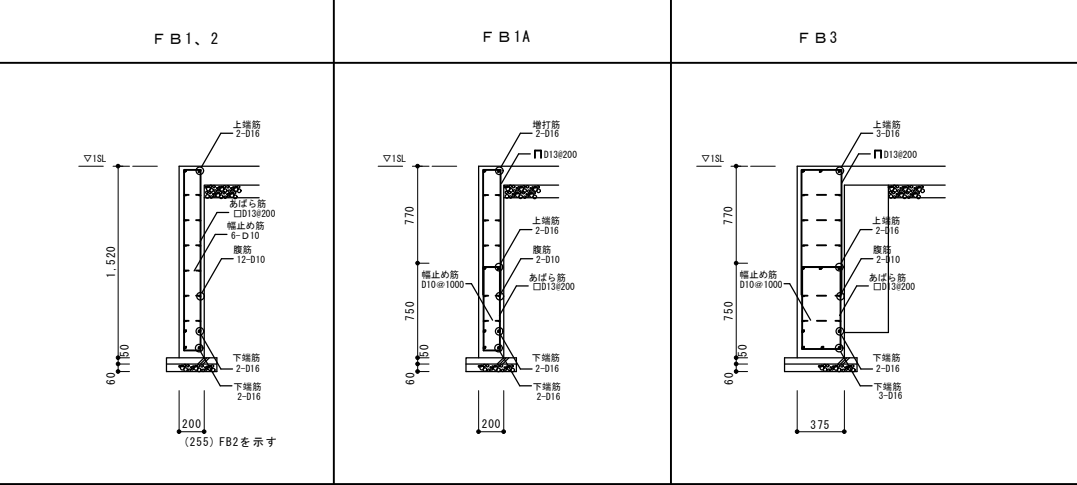


既存躯体撤去図



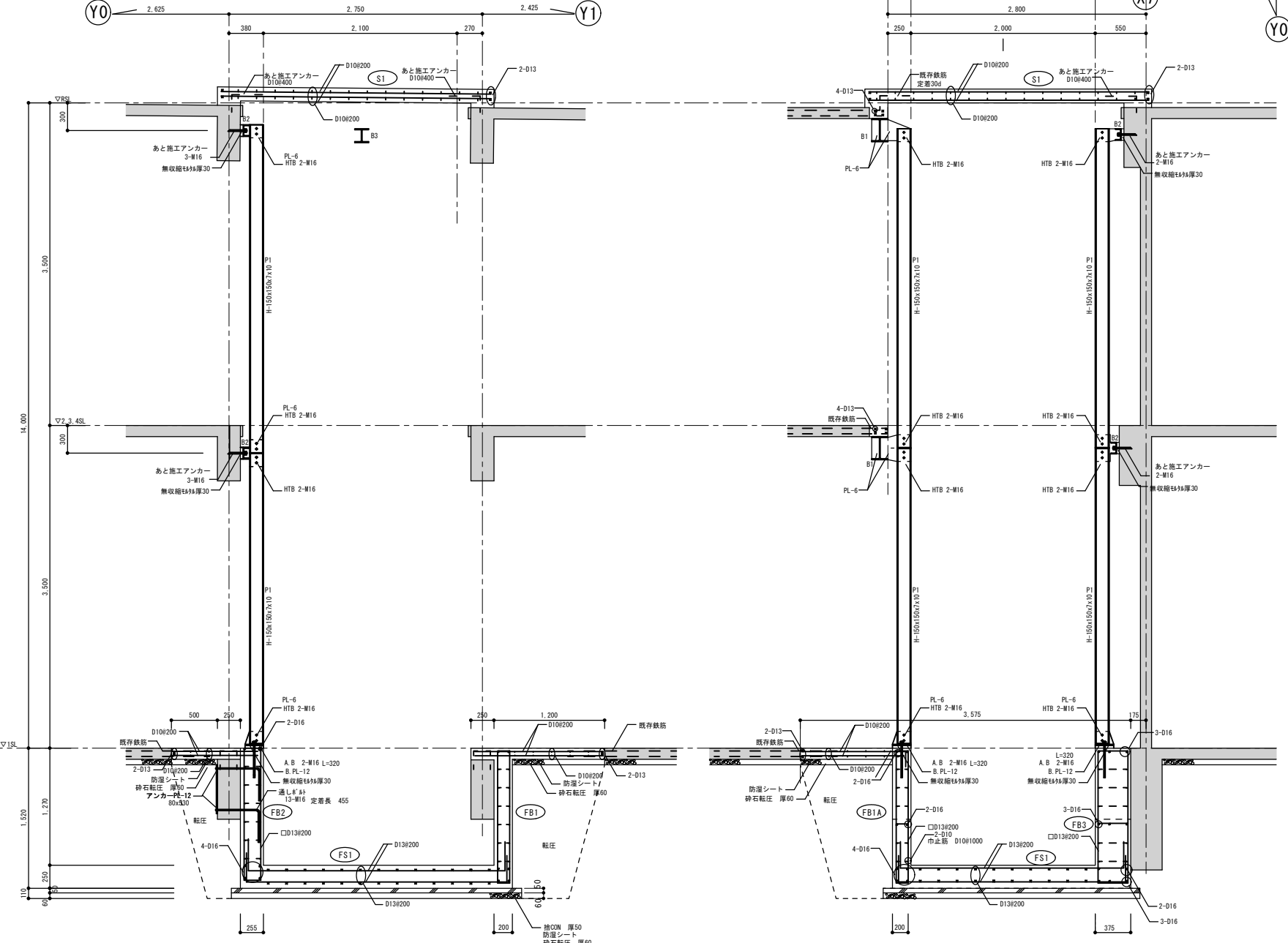
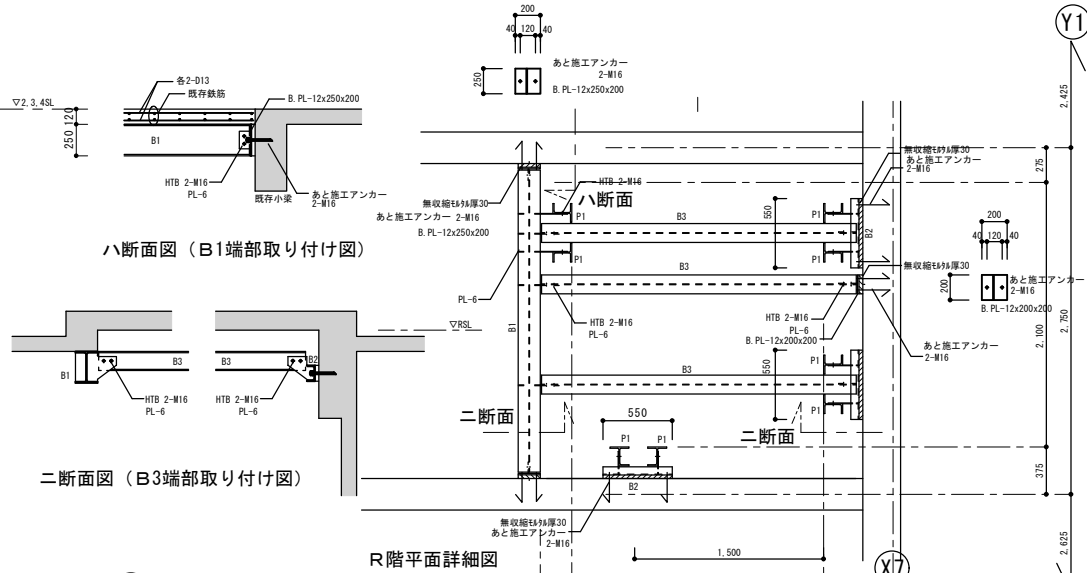
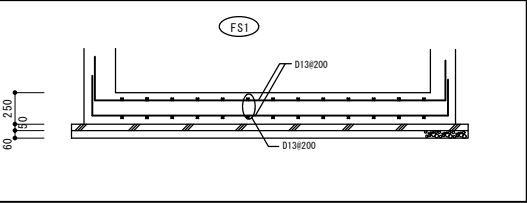
新設構造設置図

符号	部 材	ボルト	プレート	備考
B1	H-244x175x7x11	HTB 2-M16	GPL-6	あと施工アンカー 2-M16 BPL-12
B2	[-125x65x6x8			あと施工アンカー 2-M16 3-M16 BPL-12
B3	H-150x150x7x10	HTB 2-M16	GPL-6	あと施工アンカー 2-M16 BPL-12
P1	H-150x150x7x10	HTB 2-M16	GPL-6	アンカーボルト 2-M16 BPL-12
一般事項 部材、PL S N 400 B 高力ボルト S 10 T アンカーボルト 根入 20d 通しボルト 定着長 35d ※通しボルトは薬液樹脂注入する				地中小梁あばら筋型 FB2, 3の場合 FB1, 1Aの場合

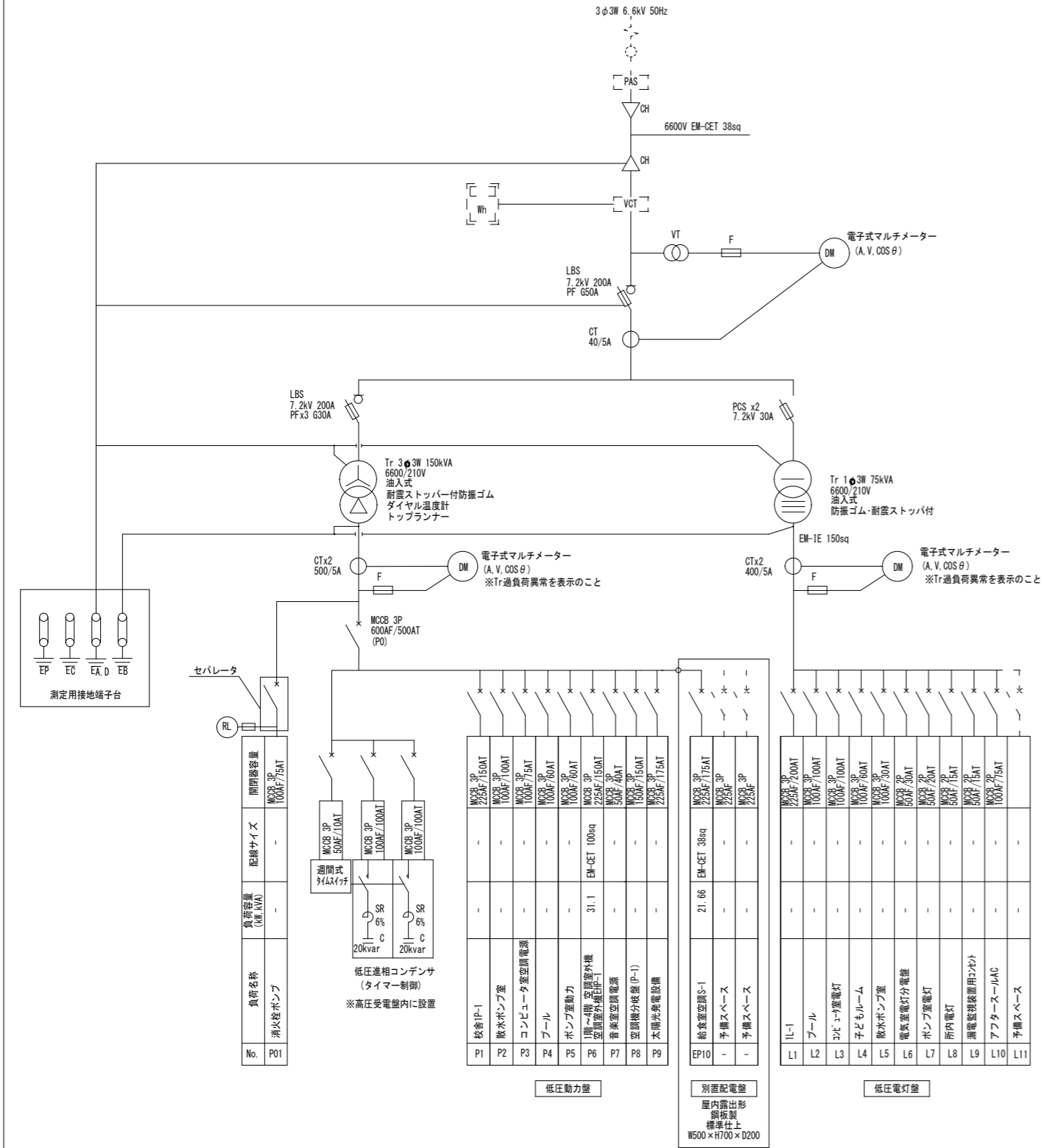


既存地中小梁FB2と通しアンカー位置 1/10

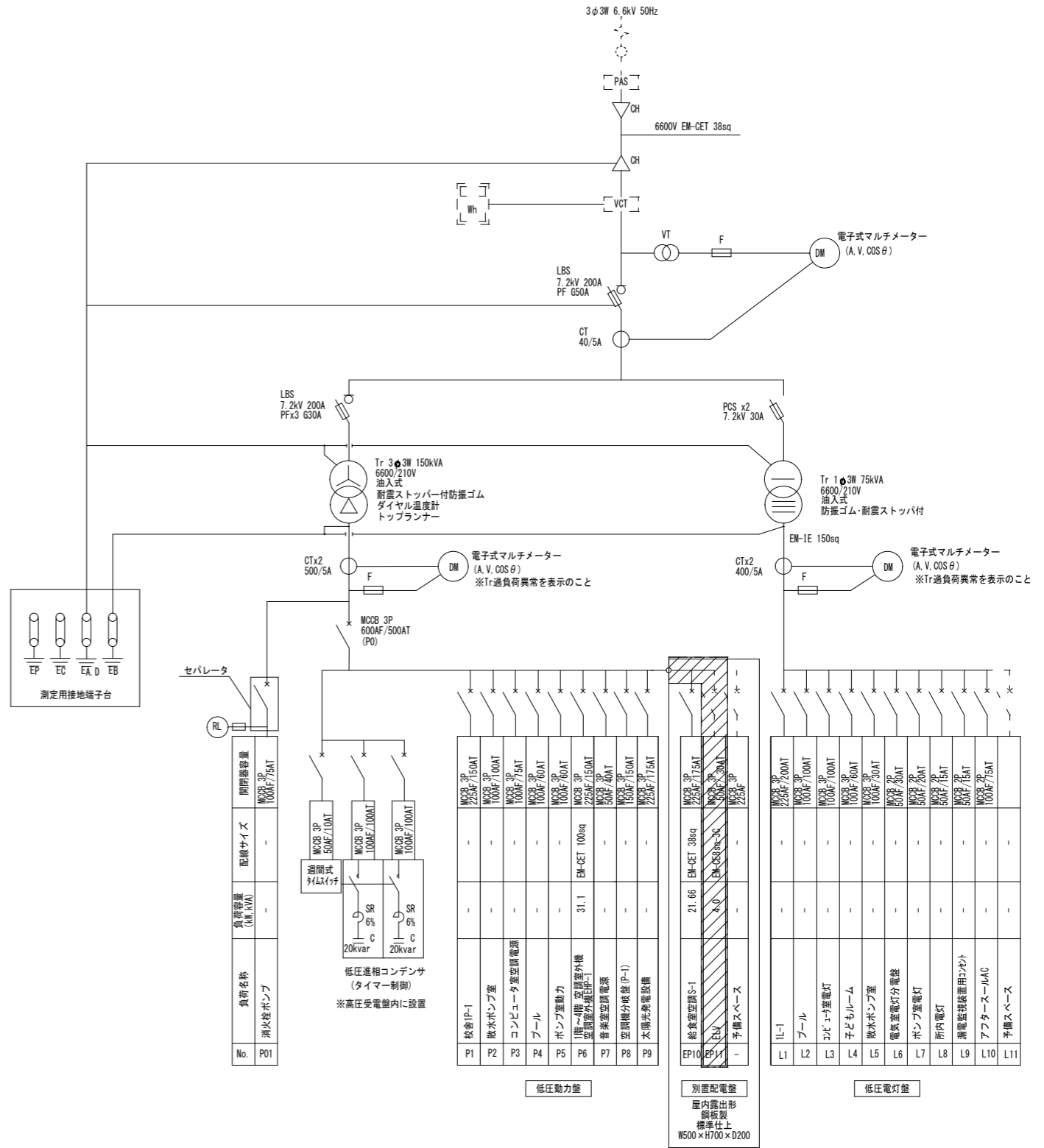
通しアンカーを開ける前に鉄筋探索をしてから位置を決定する
鉄筋位置は参考値



改修前



改修後

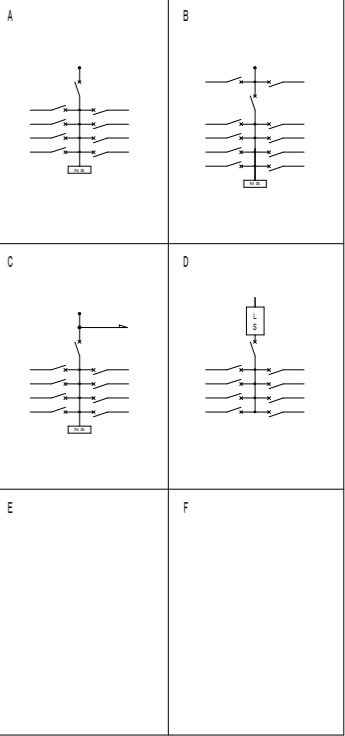


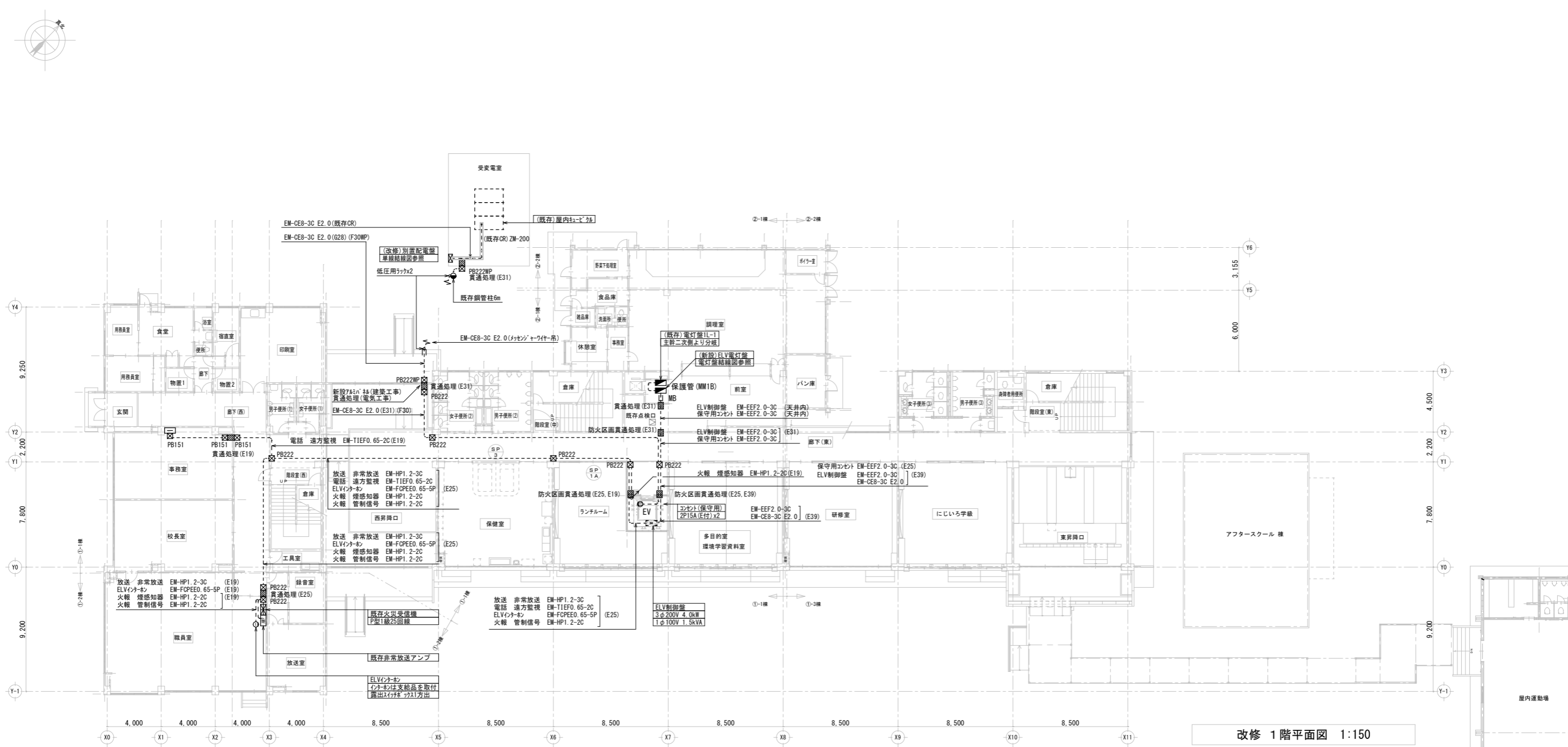
改修範囲

電灯分電盤

[illegible]

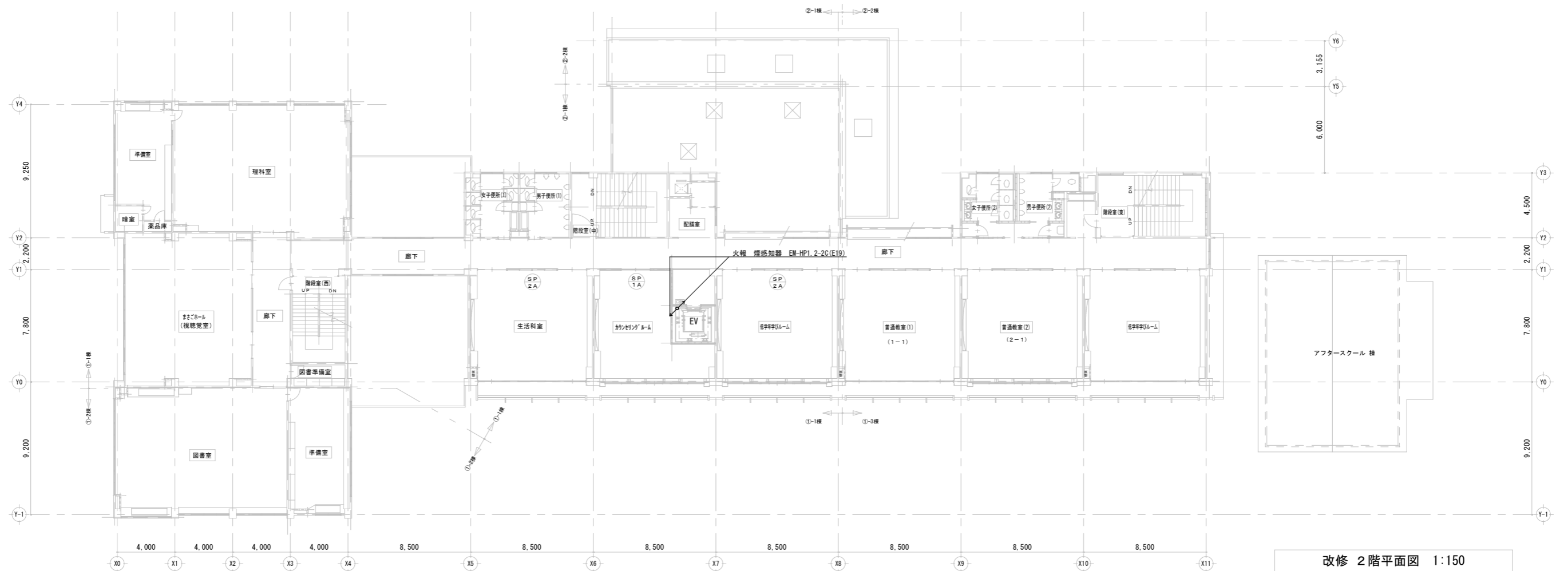
主回路



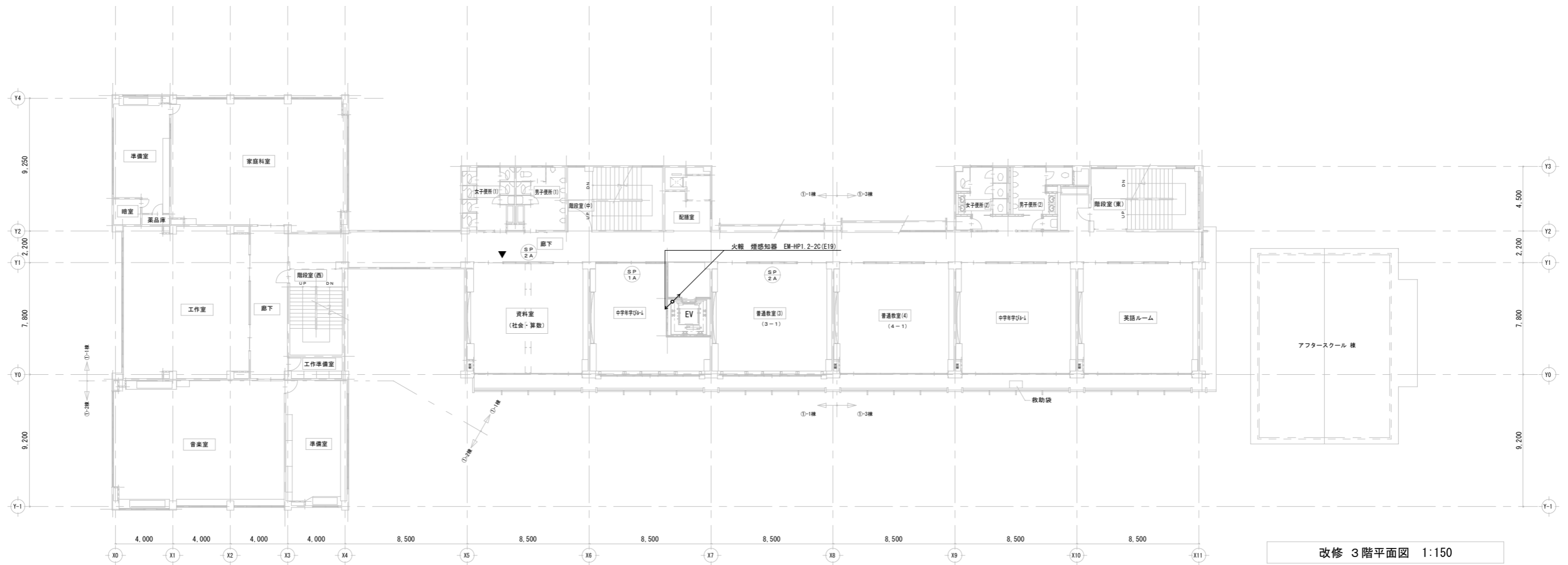


改修 1 階平面図 1:150

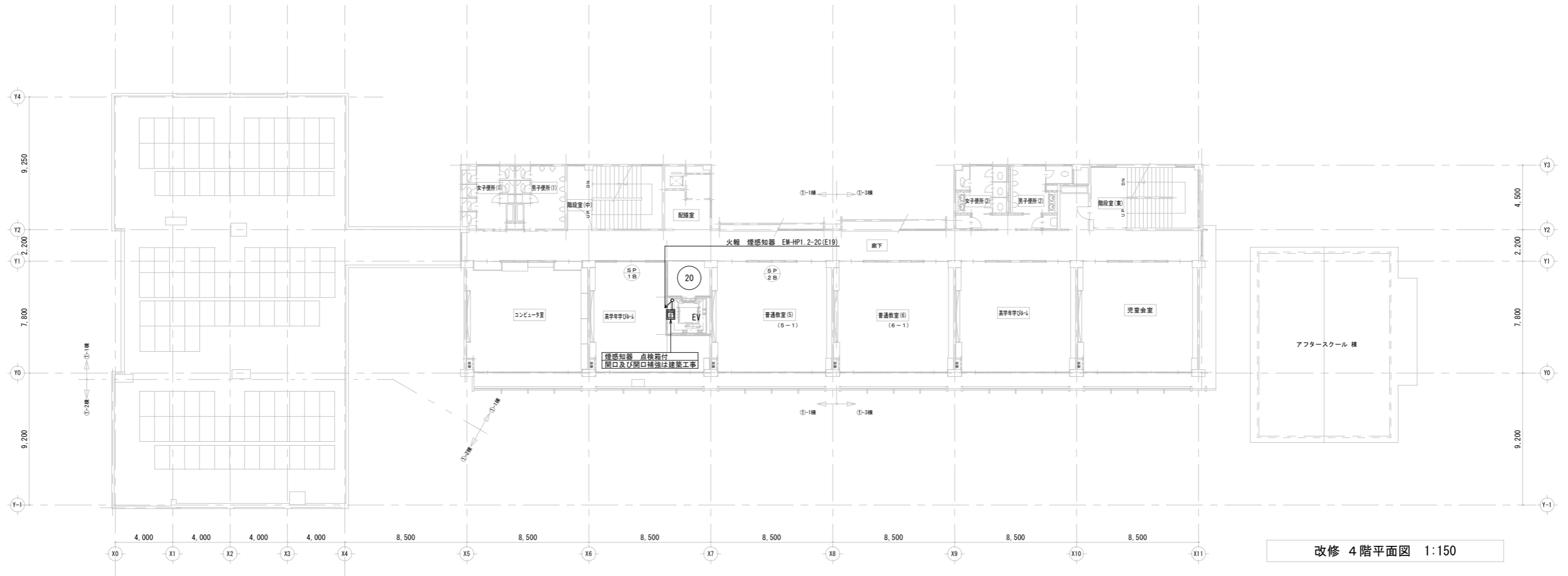
- 【注記】
- 特記無き配管配線は下記とする。
 - 天井内ころがし配線
 - 露出配管配線 E管（屋外はG管）にて保護
 - MA--- メタルモールA型
 - MB--- メタルモールB型
 - 天井内はケーブル配線とするが、盤等の立上配線は電線管で保護する。
間仕切り壁内立下げ部分は、PF管等により保護する。
 - 防火区画を貫通する配線には認定工法にて貫通措置をする。
 - ブルボックスサイズは下記とする。
 - PB151 : 150x150x150 特記なきは鋼板製としWPは鋼板製・防水型とする。
 - PB222 : 200x200x200



改修 2階平面図 1:150

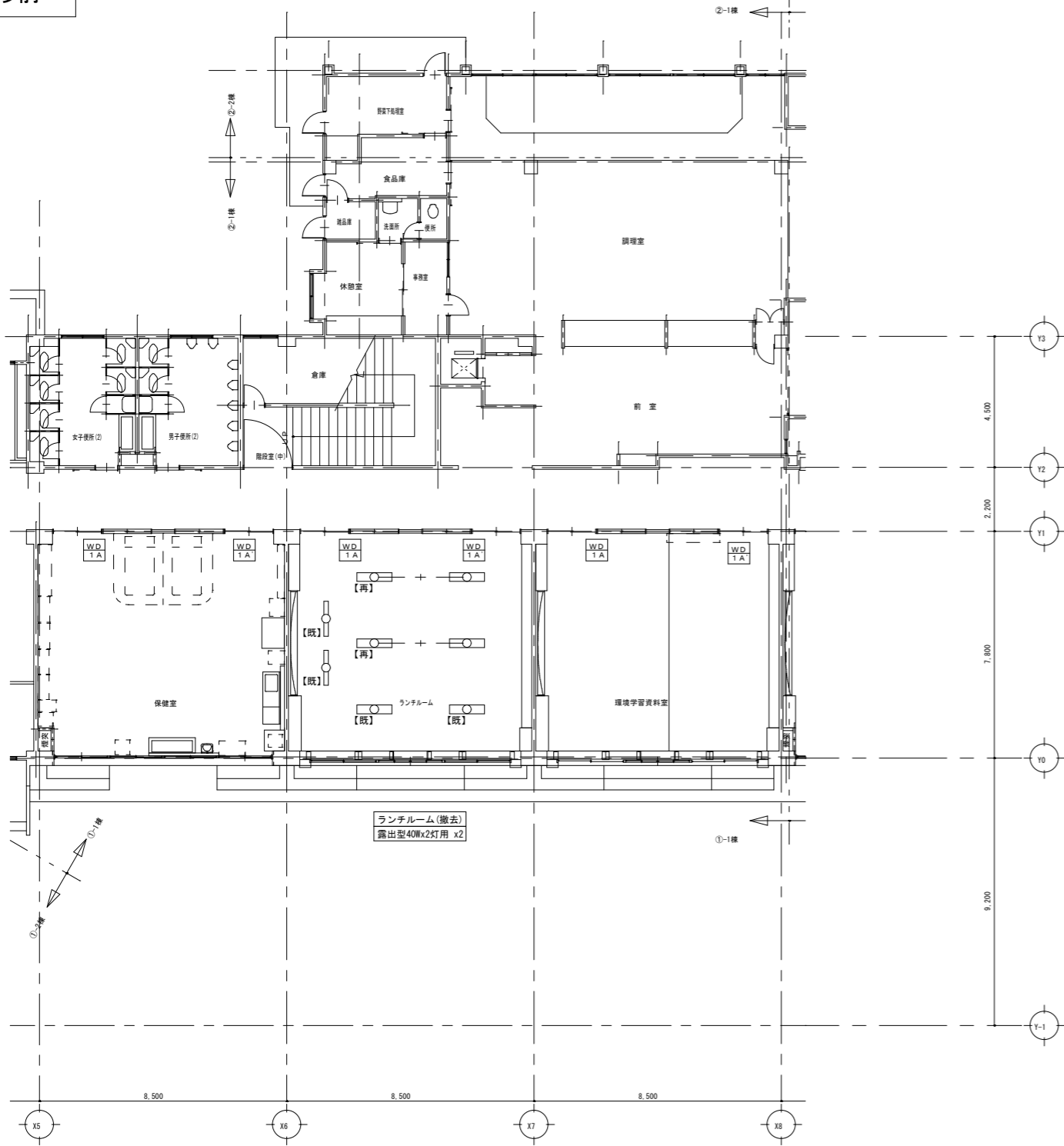


改修 3階平面図 1:150



改修 4 階平面図 1:150

改修前



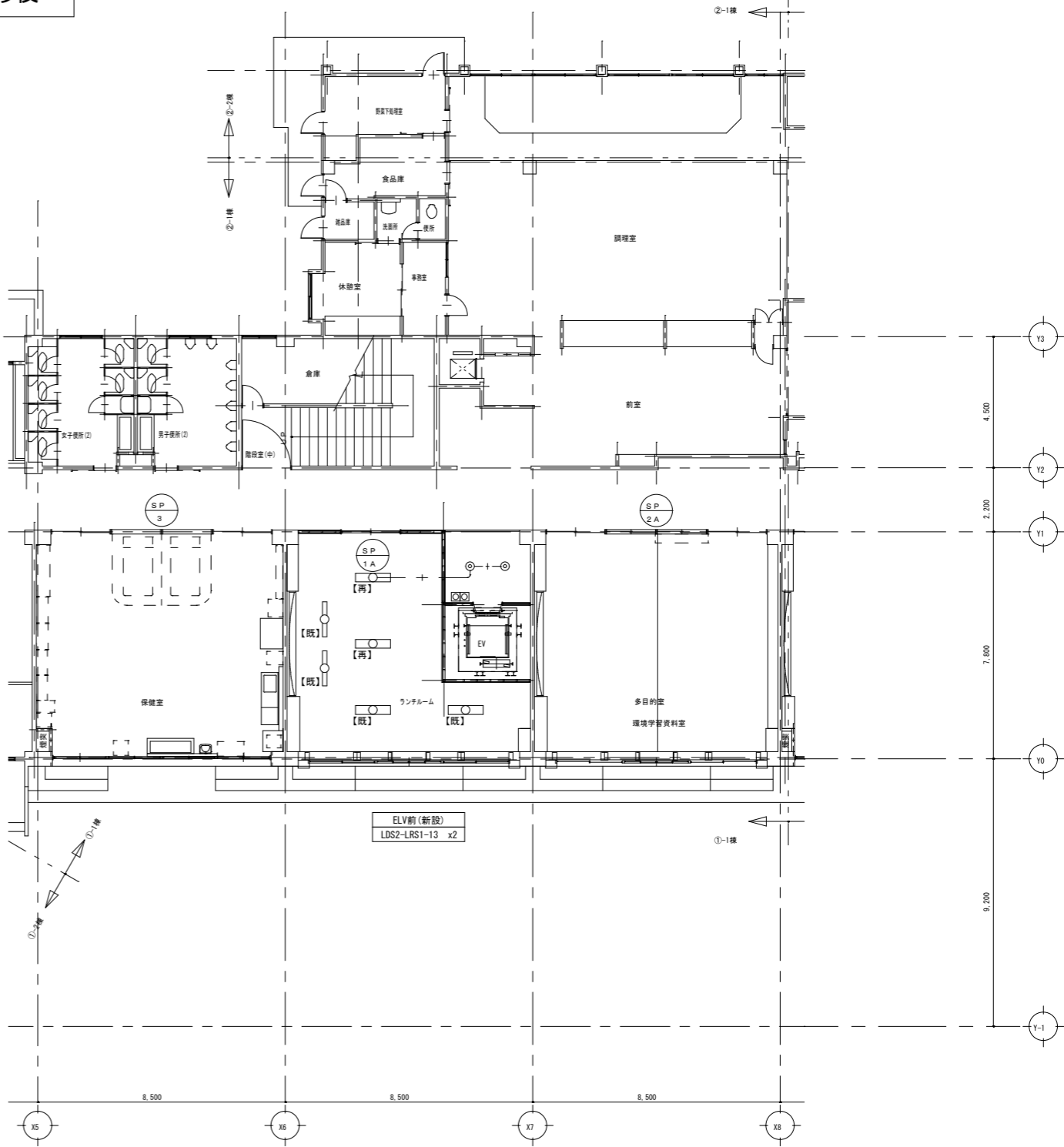
【凡例】

記 号	名 称	備 考
	蛍光灯 2 灯用、1 灯用 天井付	
	埋込スイッチ IP15Ax1 + IP15Ax1L	
【再】	取外し再取付	
【既】	既存をそのまま使用	
---	天井コログシ配線	
- - -	露出配管、配線	

【注記】

- 特記無き配管配線は下記とする。
— ト — VWF1.6-3C(1E) (コダシ)
— ト MA VWF1.6-3C(1E) (MM1A)
- 図中 【再】は取外し再取付 【既】は既存を示す。
- 【再】 【既】 無き配管、配線、機器は全て撤去とする。
- 撤去する配管、配線で躯体に打込まれた電線管、ボックスは撤去しない
再利用出来る場合は使用する。

改修後



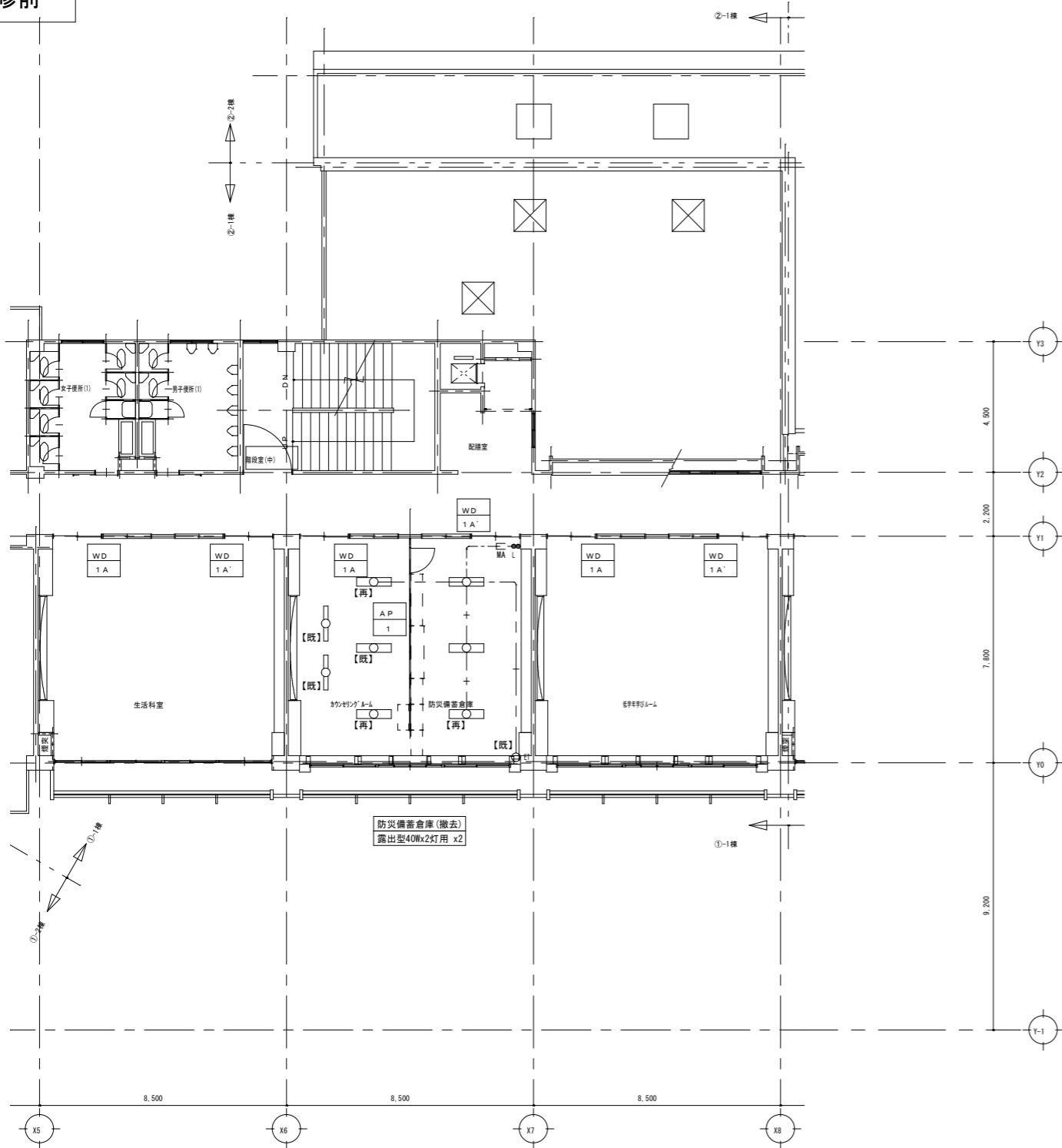
【凡例】

記 号	名 称	備 考
	LEDダウンライト (人感センサー付)	LDS2-LRS1-13
	蛍光灯 2 灯用、1 灯用 天井付	
	埋込スイッチ IP15Ax1L (0.5A)	
【再】	取外し再取付	
【既】	既存をそのまま使用	
---	天井コログシ配線	
- - -	露出配管、配線	

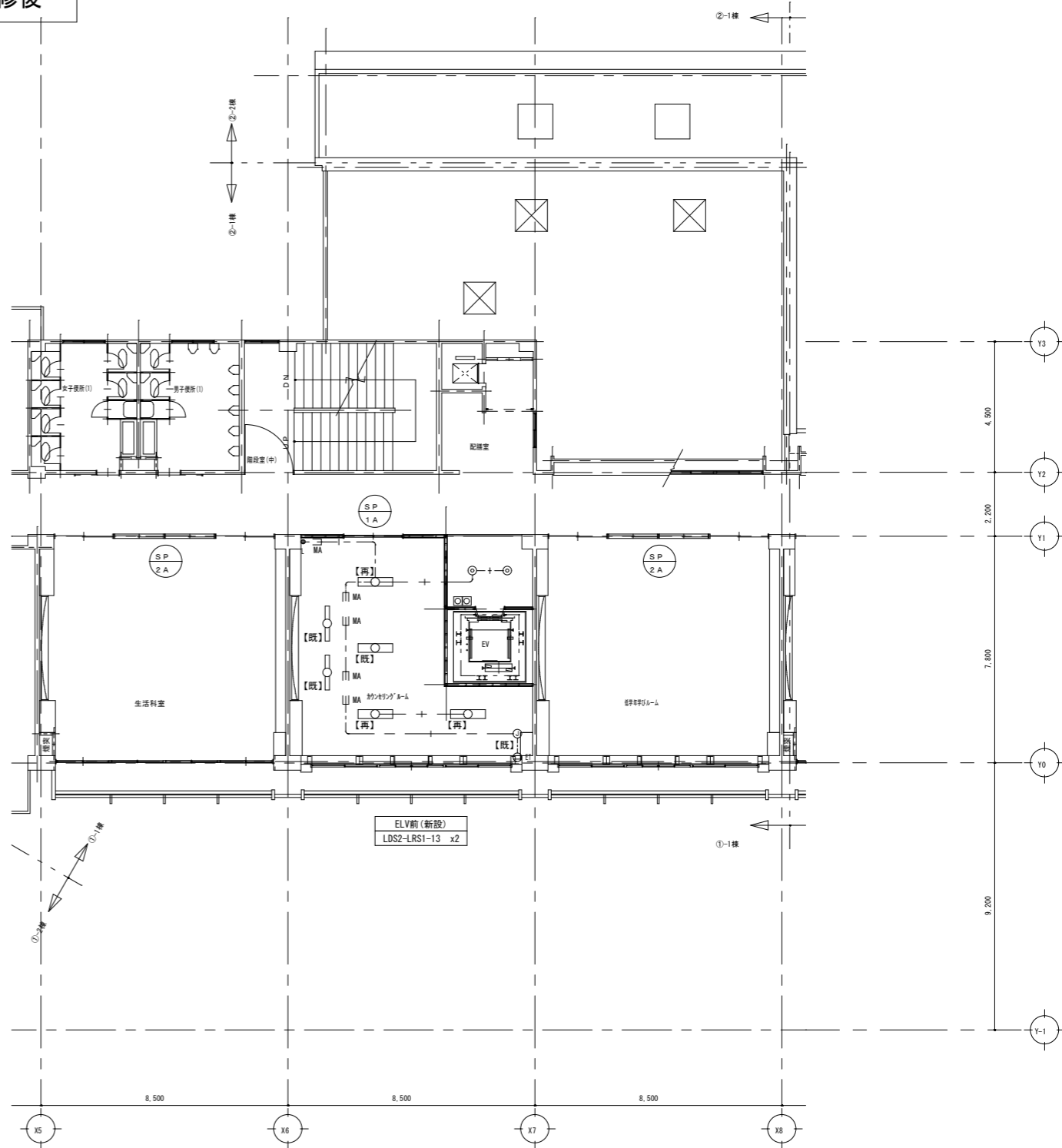
【注記】

- 特記無き配管配線は下記とする。
— ト — EM-EEF1.6-3C(1E) (コダシ)
— ト MA EM-EEF1.6-3C(1E) (MM1A)
- 図中 【再】は取外し再取付 【既】は既存を示す。
- 【再】 【既】 無き配管、配線、機器は全て新設とする。

改修前

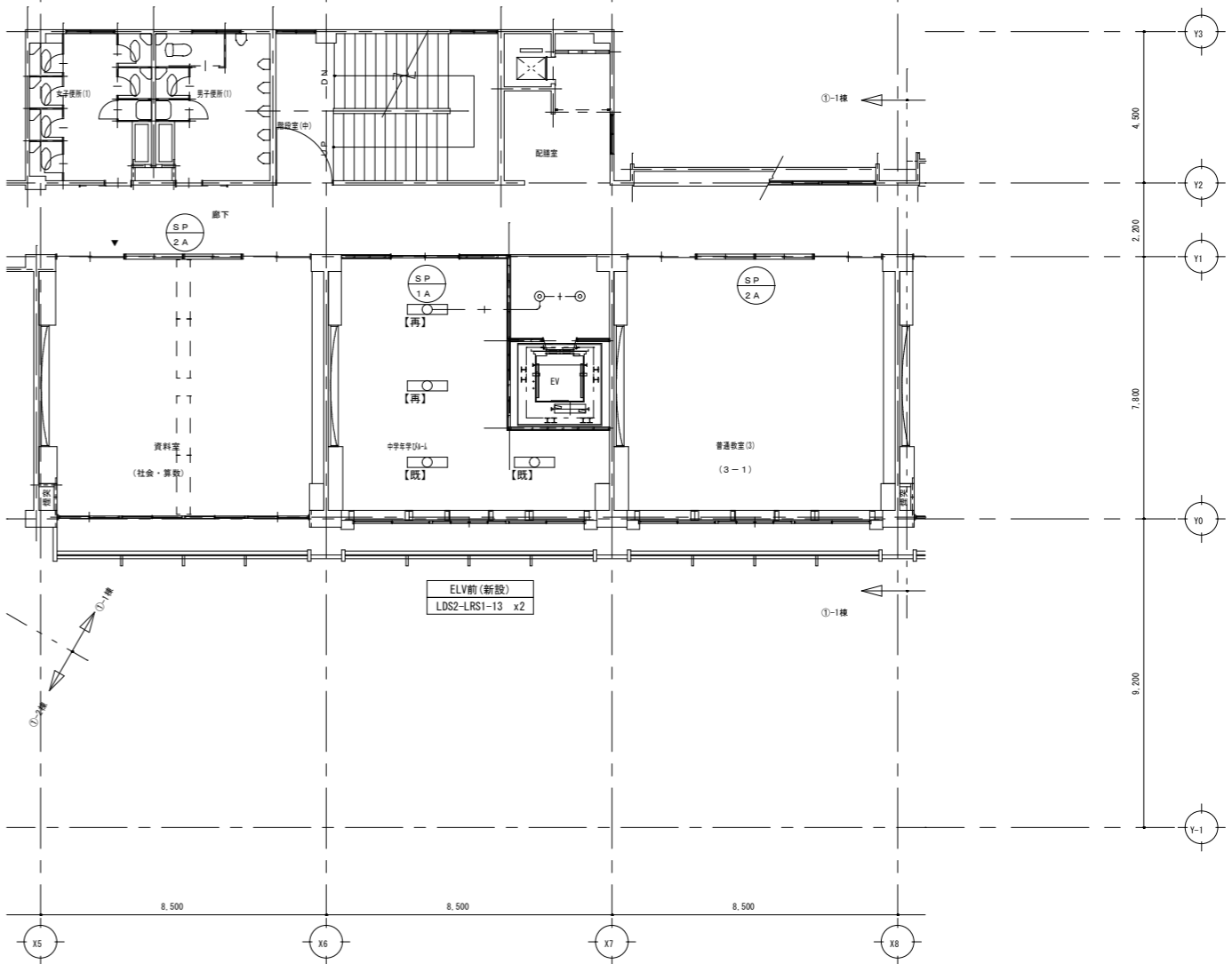
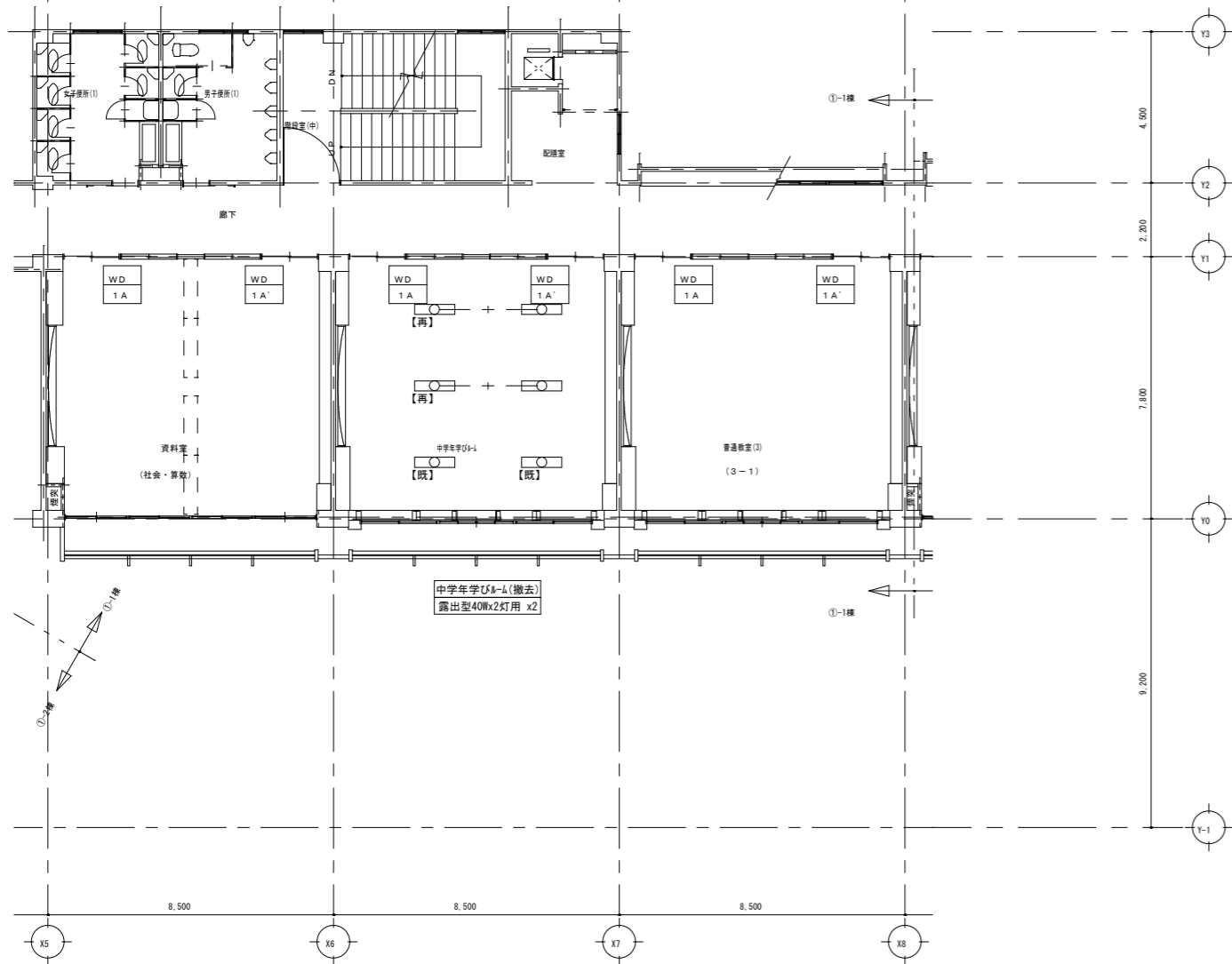


改修後



改修前

改修後



千葉市都市局建築部営繕課

工事名
千葉市立真砂第五小学校エレベータ設置工事

設計年月日
令和 7年 1月 日

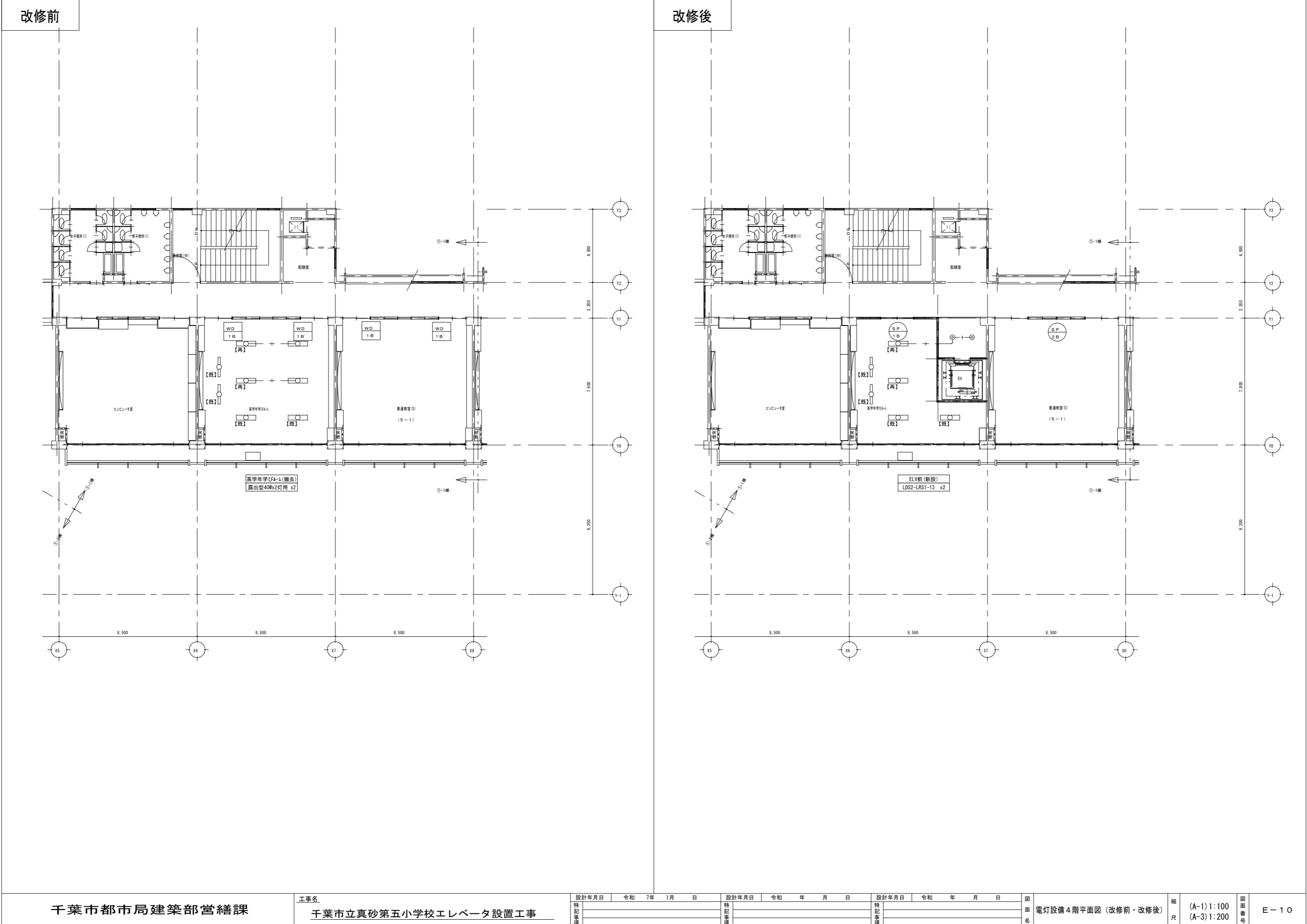
設計年月日
令和 年 月 日

設計年月日
令和 年 月 日

図面名
電灯設備 3階平面図 (改修前・改修後)

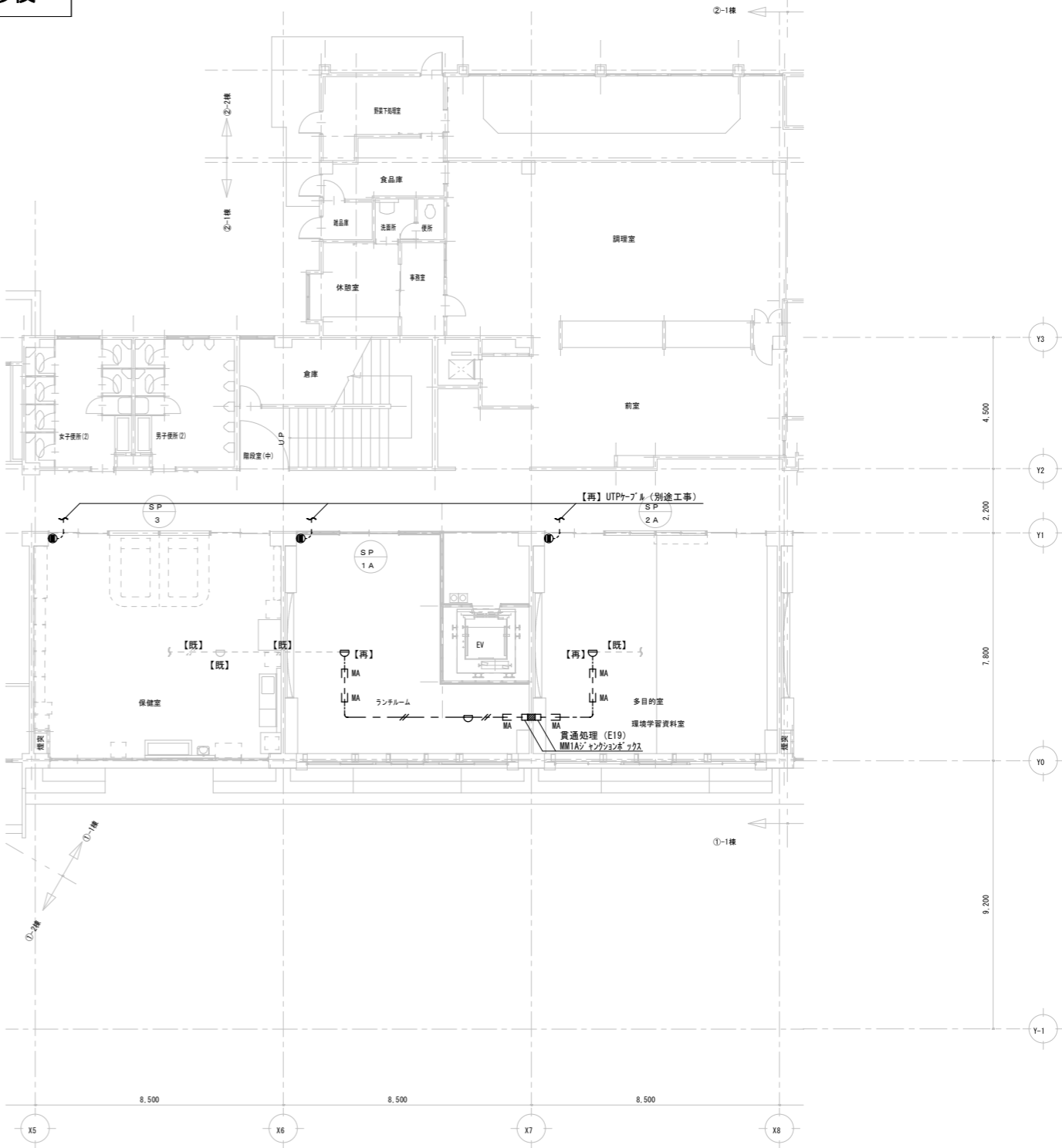
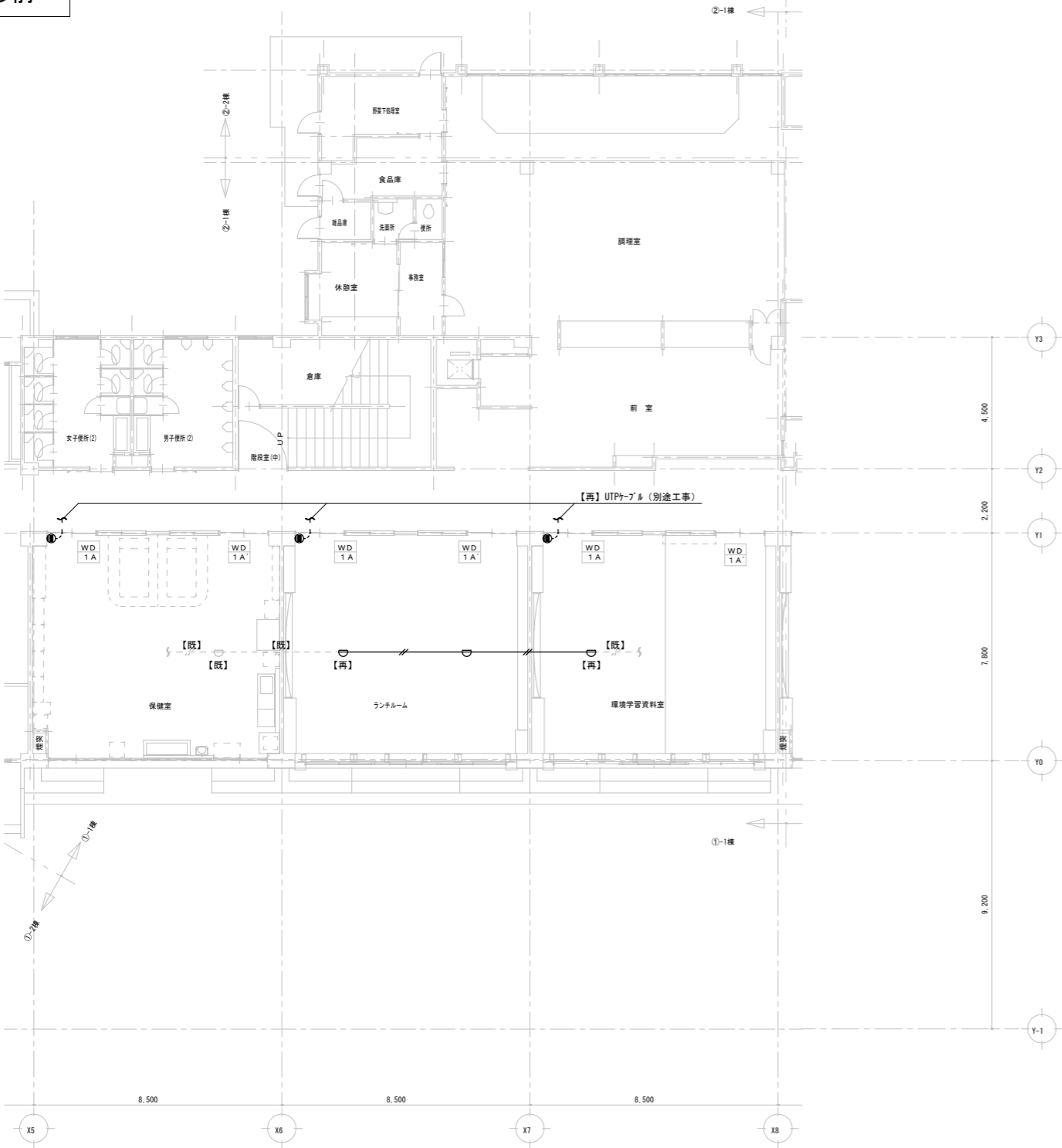
縮尺
(A-1) 1:100
(A-3) 1:200

図面番号
E-09



改修前

改修後



【凡例】

記 号	名 称	備 考
☐	差動式スポット型感知器 2 種 露出形	
●	情報コンセント	別途工事
○	壁掛電話機	
□	MM1Aジャンクションボックス	
□ MA	MM1Aコーナーボックス	
■	貫通処理50φ	
【再】	取外し再取付	
【既】	既存をそのまま使用	
—	隠ぺい配管、配線	
- - -	露出配管、配線	

【注記】

- 特記無き配管配線は下記とする。
— ト — AE1.2-2C (E19)
- 図中 【再】は取外し再取付 【既】は既存を示す。
- 【再】 【既】 無き配管、配線、機器は全て撤去とする。
- 撤去する配管、配線で躯体に打込まれた電線管、ボックスは撤去しない再利用出来る場合は使用する。

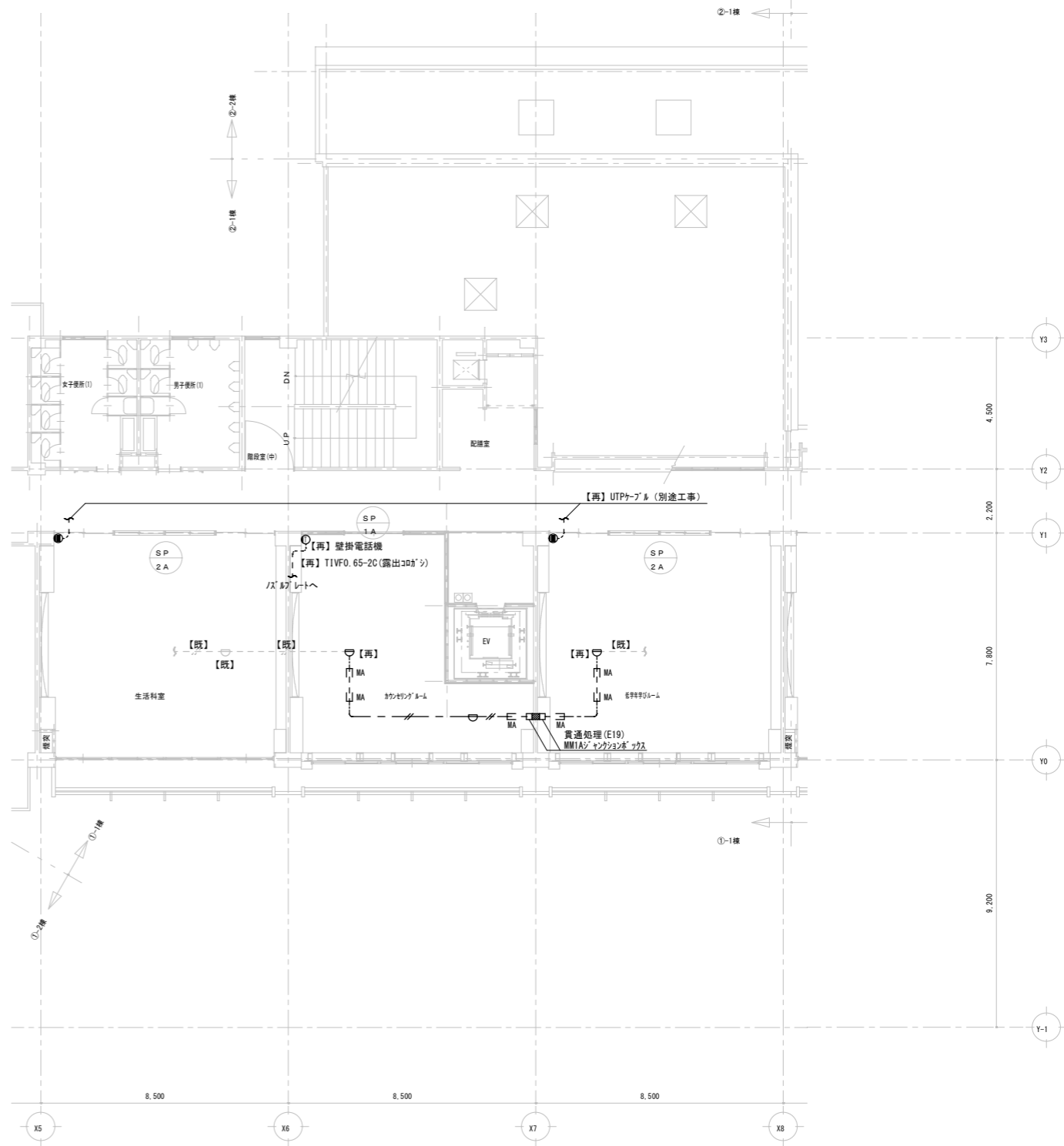
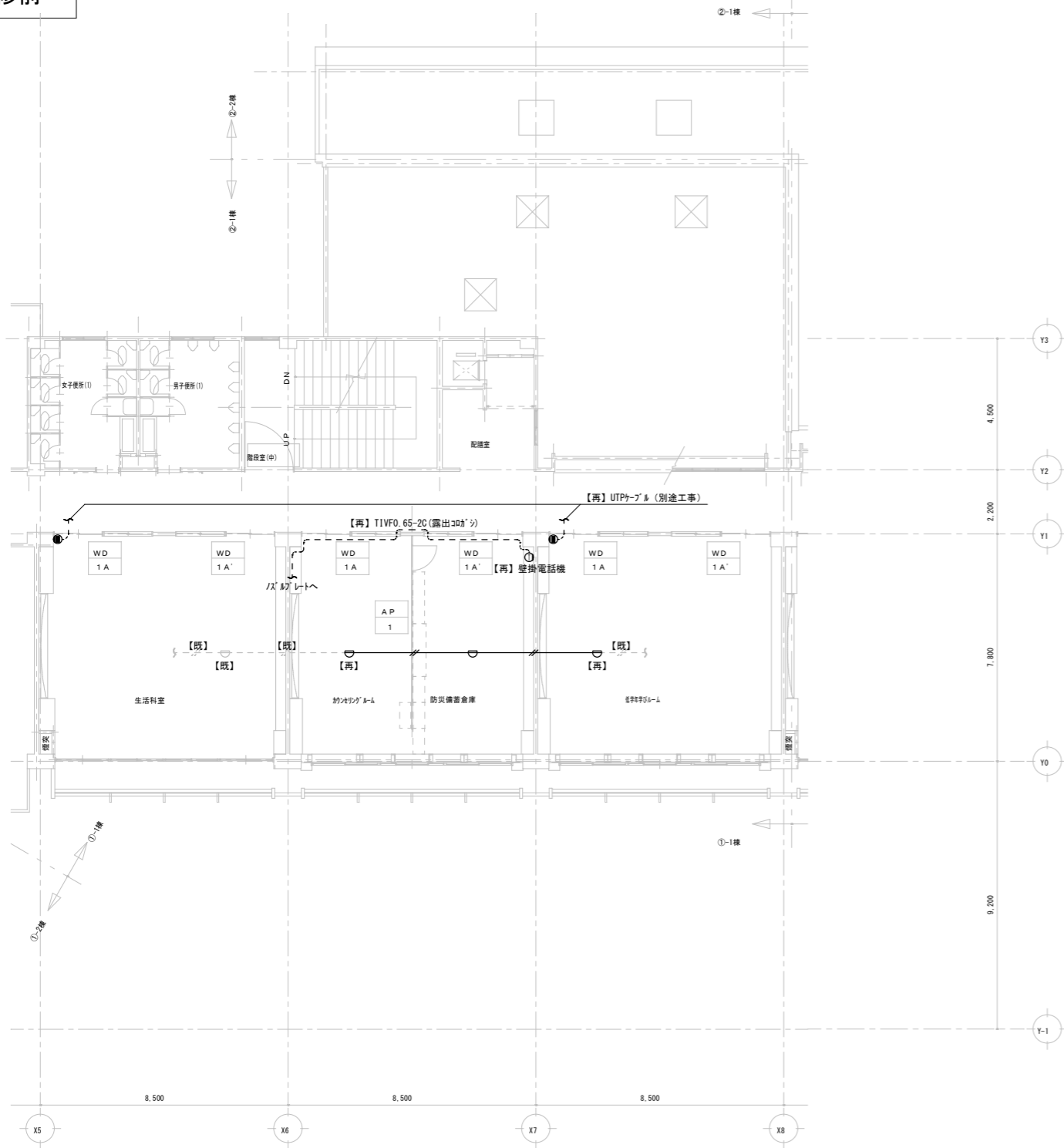
【凡例】

記 号	名 称	備 考
☐	差動式スポット型感知器 2 種 露出形	
●	情報コンセント	別途工事
○	壁掛電話機	
□	MM1Aジャンクションボックス	
□ MA	MM1Aコーナーボックス	
■	貫通処理50φ	
【再】	取外し再取付	
【既】	既存をそのまま使用	
—	天井コロガシ配線	
- - -	露出配管、配線	

【注記】

- 特記無き配管配線は下記とする。
— ト — EM-AE1.2-2C (コダシ)
— ト MA EM-AE1.2-2C (MM1A)
- 間仕切り壁内立下げ部分は、PF管等により保護する。
- 防火区画部貫通部の配線は、防火区画貫通処理する。
- 図中 【再】は取外し再取付 【既】は既存を示す。
- 【再】 【既】 無き配管、配線、機器は全て新設とする。

改修前



千葉市都市局建築部営繕課

工事名
千葉市立真砂第五小学校エレベータ設置工事

設計年月日
令和 7年 1月 日
特記事項

変更年月日
令和 年 月 日
特記事項

変更年月日
令和 年 月 日
特記事項

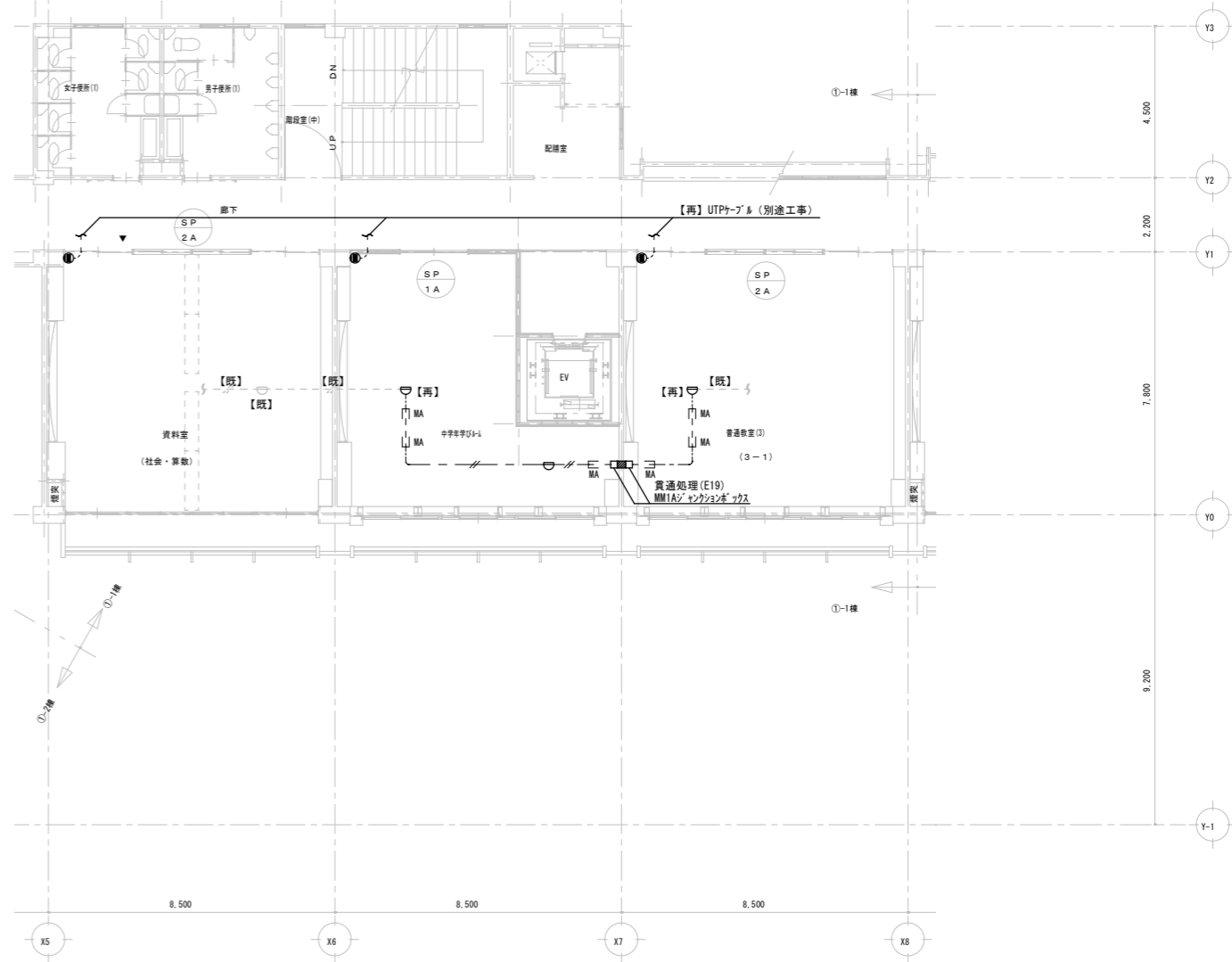
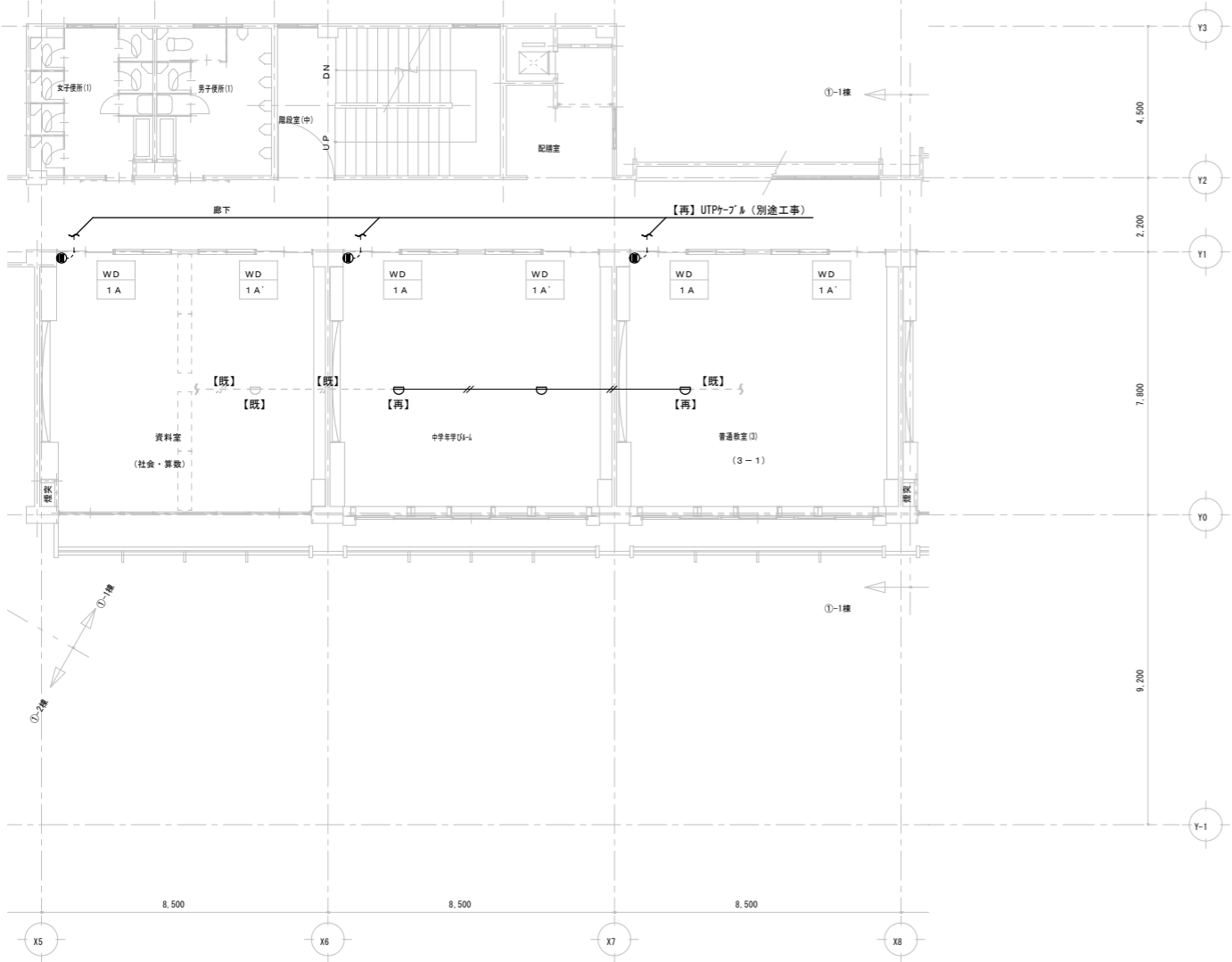
図面名
自動火災報知設備2階平面図 (改修前・改修後)

縮尺
(A-1) 1:100
(A-3) 1:200

図面番号
E-12

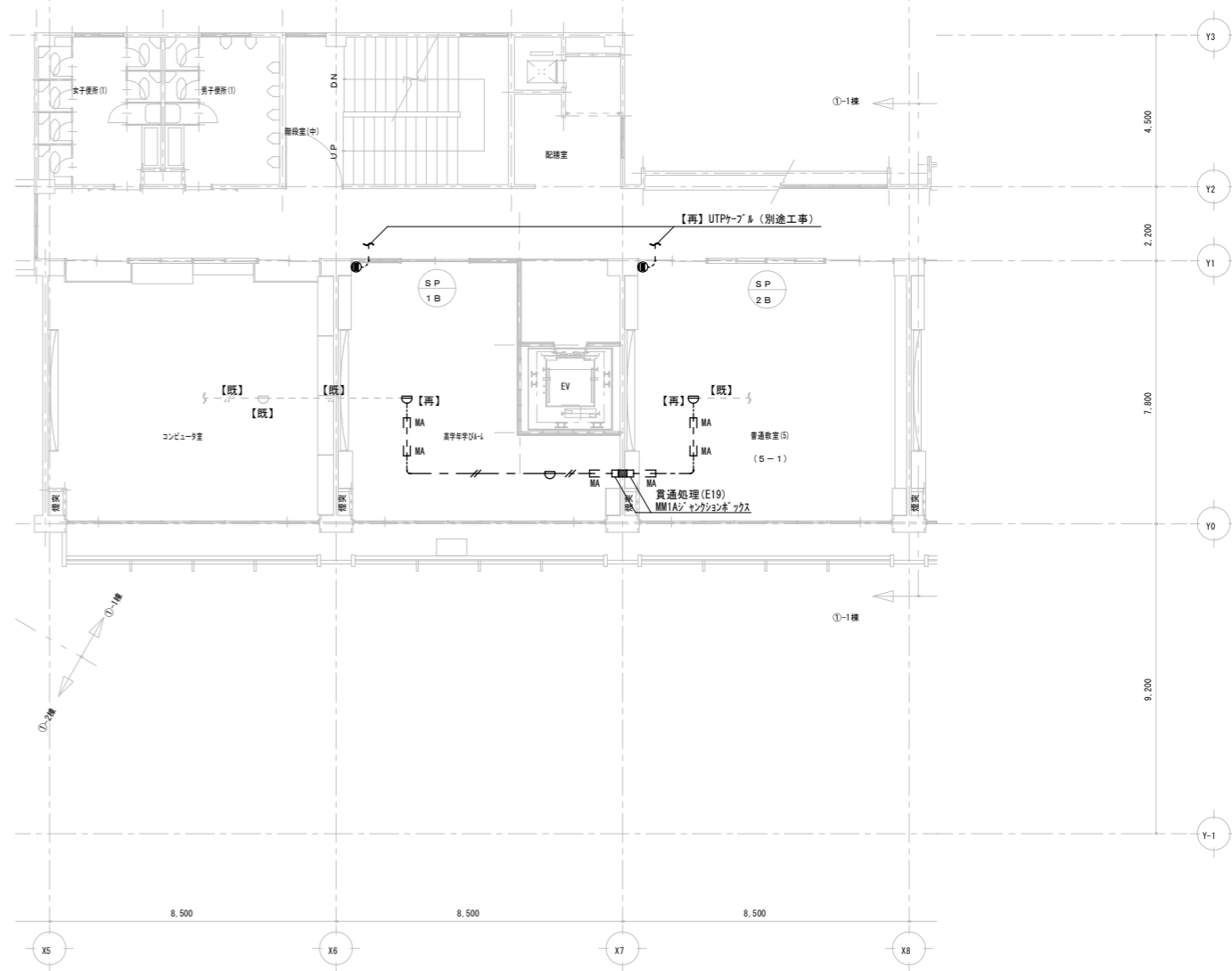
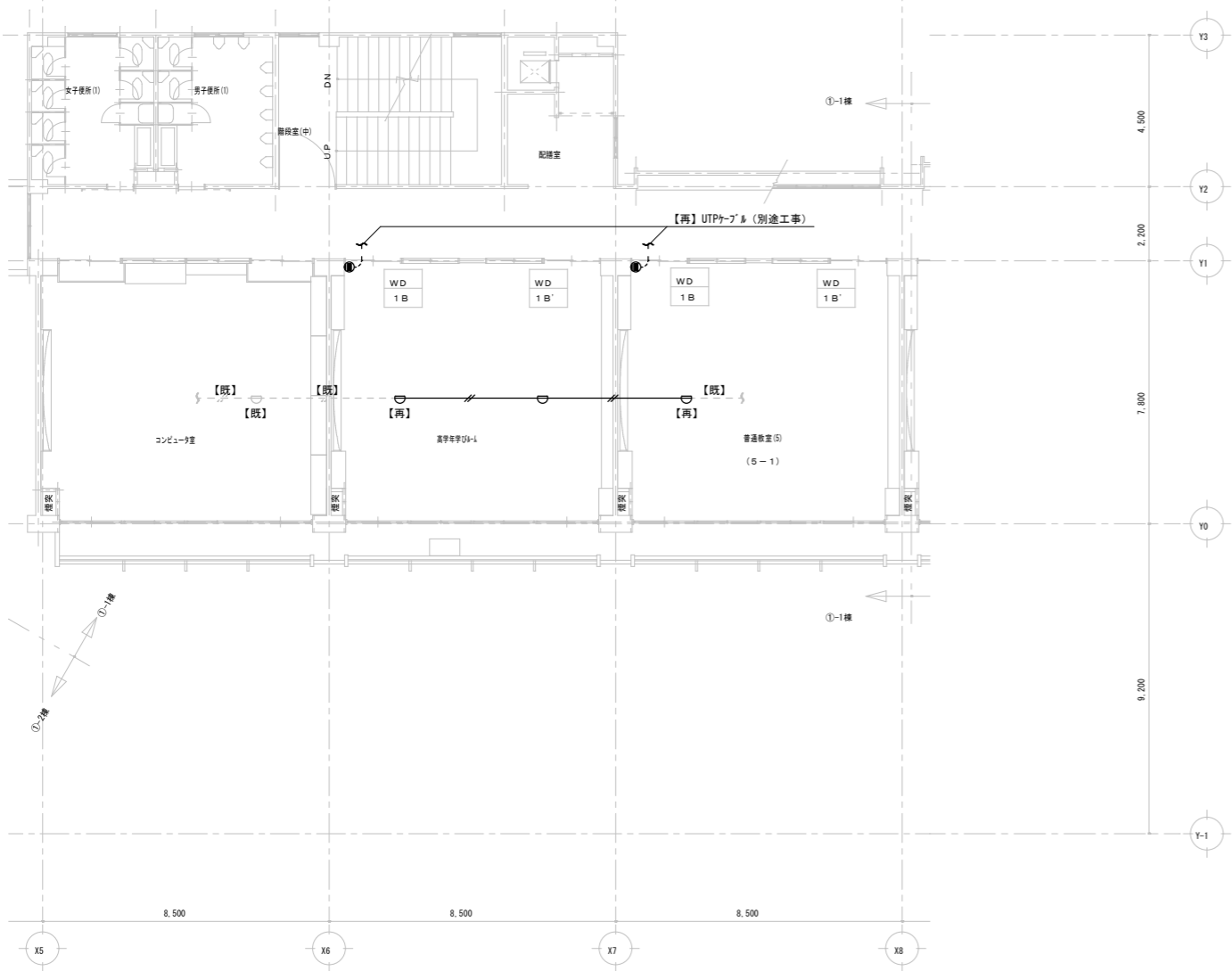
改修前

改修後



改修前

改修後



千葉市都市局建築部営繕課

工事名
千葉市立真砂第五小学校エレベータ設置工事

設計年月日
令和 7年 1月 日

変更年月日
令和 年 月 日

変更年月日
令和 年 月 日

図面名
自動火災報知設備4階平面図 (改修前・改修後)

縮尺
(A-1) 1:100
(A-3) 1:200

図面番号
E-14